

令和 7 年度市政アンケート調査 報告書

令和 8 年 3 月
河内長野市

目 次

第1章 調査の概要	1
1-1. 調査目的	1
1-2. 調査方法	1
1-3. 調査内容	1
1-4. 配付・回収結果	2
1-5. 調査結果の見方	2
第2章 アンケート調査結果	3
■調査結果の概要	3
2-1. 属性	9
A 性別	9
B 年齢	9
C 家族構成	9
D 居住期間	10
E 小学校区	11
F 以前住んでいたところ	11
G お住まいの住宅	12
H 職業	12
2-2 河内長野市の取り組みについて.....	13
(1) 市の取り組みに関する満足度・重要度（問1）	13
(2) 不満に感じる取り組みとその理由（問2）	31
(3) 地域活動やまちづくり活動の参加度（問3）	35
(4) 市の取り組みに対する感じ方（問4）	36
2-3 行政サービスのデジタル化について.....	39
(1) 本市のオンライン申請・手続きの利便性の評価（問5）	39
(2) 市のデジタルサービスの操作性・使いやすさ（問6）	41
(3) アクセシビリティについての課題（問7）	43
(4) 今後の行政サービスのデジタル化に向けた改善点・要望（問8）	45
2-4 交通手段について	47
(1) 自動車運転免許の保有状況（問9）	47
(2) 自動車の保有状況（問10）	47
(3) 最寄りの鉄道駅と所要時間等（問11）	48
(4) 最寄りのバス停留所と所要時間（問12）	50
(5) スマートフォンの保有と公共交通での利用状況（問13）	51
2-5 普段の外出状況について	52
(1) 外出目的別の頻度・行き先・交通手段・時間帯（問14）	52
2-6 市内でのバス・タクシーの利用について.....	60
(1) バスの利用状況（問15）	60

(2) バスを利用している理由 (問16)	61
(3) バスを利用していない理由 (問17)	63
(4) タクシーの利用状況 (問18)	65
(5) タクシーを利用している理由 (問19)	67
(6) タクシーを利用していない理由 (問20)	69
2-7 地域の移動支援に関する意向やあり方について	71
(1) 地域における移動支援事業の有無 (問21)	71
(2) 地域の移動支援による外出機会の変化 (問22)	73
(3) 移動サービスの必要性 (問23)	73
(4) 移動サービスを利用しようと思わない理由 (問24)	74
(5) 移動サービスへの協力可能性 (問25)	74
2-8 公共交通施策などについて	75
(1) 重要であるとする公共交通施策 (問26)	75
2-9 スポーツに関するニーズについて	77
(1) スポーツ (運動) の実施状況 (問27)	77
(2) この1年間に行ったスポーツ (運動) (問28)	78
(3) 誰とスポーツ (運動) をしているか (問29)	79
(4) どこでスポーツ (運動) をしているか (問30)	81
(5) スポーツ (運動) の頻度 (問31)	82
(6) スポーツ (運動) に費やす時間 (問32)	82
(7) スポーツ (運動) をしている時間帯 (問33)	82
(8) スポーツ (運動) をする理由 (問34)	83
(9) スポーツ団体やクラブへの加入状況 (問35)	83
(10) 加入している団体やクラブ (問36)	84
(11) 団体やクラブに加入した動機 (問37)	84
(12) 加入していない主な理由 (問38)	85
(13) スポーツ (運動) をしていない理由 (問39)	86
(14) 今後スポーツ (運動) をしたいか (問40)	87
(15) やってみたいスポーツ (運動) (問41)	88
(16) 気軽にスポーツ (運動) を楽しむために必要なこと (問42)	89
(17) 市内のスポーツ施設の利用 (問43)	91
(18) 市内のスポーツ施設への満足度 (問44)	93
(19) 今後整備してほしいスポーツ施設 (問45)	94
(20) 知っているスポーツ振興団体・クラブ (問46)	95
(21) スポーツ振興団体等が実施している事業 (問47)	95
(22) 参加したいスポーツ振興団体やクラブの活動 (問48)	96
(23) してもよいと思うスポーツボランティア活動 (問49)	97
(24) スポーツ観戦の有無 (問50)	97
(25) 関心のあるスポーツ種目 (問51)	98

(26) スポーツ観戦する理由（問52）	98
(27) 市が行うスポーツに関する情報提供への要望（問53）	99
(28) 市のスポーツ振興に対する要望（問54）	100
(29) 市のスポーツ行政への意見・要望（問55）	101
（参考）アンケート調査票	102

第1章 調査の概要

1-1. 調査目的

河内長野市における「住みよさ指標」と「行政サービスのデジタル化」「交通手段」「普段の外出状況」「市内でのバス・タクシーの利用」「移動支援の取り組み」「公共交通施策」「スポーツに関するニーズ」について、満18歳以上の市民2,000人へ意識調査を行うことにより、それぞれの市民意識を把握して今後の施策推進のための参考資料とすることを目的とします。

1-2. 調査方法

調査区域：河内長野市全域

調査対象：18歳以上の市民の中から2,000人を無作為抽出

調査時期：令和7年10～11月

調査方法：郵送による配付、郵送もしくはWEBによる回収

1-3. 調査内容

●属性 - A 性別 - B 年齢 - C 家族構成 - D 居住期間 - E 小学校区 - F 以前住んでいたところ - G お住まいの住宅 - H 職業 ●河内長野市の取り組みについて - 問1 市の取り組みに対する満足度・重要度 - 問2 不満を感じる取り組みとその理由 - 問3 地域活動やまちづくり活動の参加度 - 問4 市の取り組みに対する感じ方 ●行政サービスのデジタル化について - 問5 市のオンライン申請・手続きの利便性の評価 - 問6 市のデジタルサービスの操作性・使いやすさ - 問7 アクセシビリティについての課題 - 問8 今後の行政サービスのデジタル化に向けた改善点・要望 ●交通手段について - 問9 自動車運転免許の保有状況 - 問10 自動車の保有状況	- 問11 最寄りの鉄道駅と所要時間等 - 問12 最寄りのバス停留所と所要時間 - 問13 スマートフォンの保有と公共交通での利用状況 ●普段の外出状況について - 問14 外出目的別の頻度・行き先・交通手段・時間帯 ●市内でのバス・タクシーの利用について - 問15 バスの利用状況 - 問16 バスを利用している理由 - 問17 バスを利用していない理由 - 問18 タクシーの利用状況 - 問19 タクシーを利用している理由 - 問20 タクシーを利用していない理由 ●地域の移動支援に関する意向やあり方について - 問21 地域における移動支援事業の有無 - 問22 移動支援による外出機会の変化 - 問23 移動サービスの必要性 - 問24 移動サービスを利用しようと思わない理由 - 問25 移動サービスへの協力可能性 ●公共交通施策などについて - 問26 重要であるとする公共交通施策
--	---

●スポーツに関するニーズについて 問27 スポーツ（運動）の実施状況 問28 この1年間に行ったスポーツ（運動） 問29 誰とスポーツ（運動）をしているか 問30 どこでスポーツ（運動）をしているか 問31 スポーツ（運動）の頻度 問32 スポーツ（運動）に費やす時間 問33 スポーツ（運動）をしている時間帯 問34 スポーツ（運動）をする理由 問35 スポーツ団体やクラブへの加入状況 問36 加入している団体やクラブ 問37 団体やクラブに加入した動機 問38 加入していない主な理由 問39 スポーツ（運動）をしていない理由 問40 今後スポーツ（運動）をしたいか 問41 やってみたいスポーツ（運動）	問42 気軽にスポーツ（運動）を楽しむために必要なこと 問43 市内のスポーツ施設の利用 問44 市内のスポーツ施設への満足度 問45 今後整備してほしいスポーツ施設 問46 知っているスポーツ振興団体・クラブ 問47 スポーツ振興団体等が実施している事業 問48 参加したいスポーツ振興団体やクラブの活動 問49 してもよいと思うスポーツボランティア活動 問50 スポーツ観戦の有無 問51 関心のあるスポーツ種目 問52 スポーツ観戦する理由 問53 市が行うスポーツに関する情報提供への要望 問54 市のスポーツ振興に対する要望 問55 市のスポーツ行政への意見・要望
---	---

1－4. 配付・回収結果

配付・回収結果を示したものが下表です。

配付数 (A)	回収数	有効回収数 (B)	有効回収率 (B/A)
2,000	紙 406 WEB 450	856	42.8%

1－5. 調査結果の見方

- ・回答結果の割合「％」は、小数点以下第2位を四捨五入したものです。このため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ形式）の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ・図表中の「無回答」とは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ・図表中の「n」（サンプル数）は有効標本数（集計対象者総数）、あるいは分類別の該当対象者数を示しています。
- ・文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。
- ・表中の網掛け（**第1位**）は、選択肢の中で最も高い割合のものを示しています。ただし、設問によっては（**第2位**）も網掛けしています。
- ・文中の表現で、本年度実施した調査を今回調査又は令和7年度調査といいます。

第2章 アンケート調査結果

■調査結果の概要

(1) 河内長野市の取り組みについて

- ・市の取り組みに対する『現在の満足度』『今後の重要度』について、上位3項目、下位3項目をまとめたものが下表です。
- ・『満足度』では、自然や生活環境のよさを評価する意見が高く、『重要度』では子育てのしやすさや教育環境など、子育て・教育に係る意見が高くなっています。

		1 位	2 位	3 位
満足度	上位	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ (3.56)	騒音・悪臭などの少なさ (3.42)	市職員の窓口や電話等での対応 (3.36)
	下位	商業地などの賑わい (2.48)	バスなどの公共交通サービス (2.62)	身近な場での働きやすさ (2.73)
重要度	上位	子育てのしやすさ (4.58)	小中学校の教育環境 (4.52)	児童に対する福祉 (4.50)
	下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3.59)	男女共同参画の推進 (3.81)	観光事業 (3.85)

(注) 表中 () 内の数字は5点を満点とした時の加重平均を示します。

- ・『満足度』と『重要度』のクロス分析で、下記の4区分を行い、散布図を作成しました。
(報告書P22参照)。
- ・エリア「A」には、「福祉・健康」に関する分野が位置しており、『重要度』が高いものの『満足度』が低くなっています。
- ・エリア「B」の「安全・安心」「子育て・教育・生涯学習」「環境」に関する分野は、特に『重要度』『満足度』が高いことから、より強化が期待されています。
- ・一方、エリア「D」の「人権」に関する分野は、『満足度』が平均付近に位置し『重要度』が低いことから、安定的な維持が期待されています。(問1)

エリア	内容	項目
A 早急な対応が 求められる エリア	満足度→低 重要度→高	4. 交通安全/8. 障がい者にとっての暮らしやすさ/9. 社会保障制度/26. 市街地の整備/29. 道路や橋などの交通網/30. バスなどの公共交通サービス/31. 上下水道/32. 商業地などの賑わい/38. 適正で透明性の高い財政運営
B より強化され ることが期待 されるエリア	満足度→高 重要度→高	1. 防災/2. 消防・救急/3. 防犯/11. 児童に対する福祉/12. 子育てのしやすさ/13. 小中学校の教育環境/14. 青少年の健全な育成/22. 自然環境への配慮/24. 騒音・悪臭などの少なさ/25. まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ/27. 住環境/28. 公園や緑地などの環境
C 他項目との優 先順位を考え 取組むエリア	満足度→低 重要度→低	5. 消費者行政/7. 高齢者にとっての暮らしやすさ/10. 健康づくりを進める環境/18. スポーツ施設や活動などの環境/20. 男女共同参画の推進/33. 農林業の振興/34. 観光事業/35. 身近な場での働きやすさ/36. 市民同士の連携や市民と行政の協働/37. 行政改革への取り組み/40. 都市ブランドの創出・都市魅力の発信
D 安定的な維持 が期待される エリア	満足度→高 重要度→低	6. 地域の支え合い/15. 各種講座や施設など生涯学習の環境/16. 文化芸術活動などの環境/17. 歴史文化遺産の保存・活用/19. 人権の尊重と平和意識の高揚/21. 国際交流や多文化共生社会の推進/23. リサイクル施策など循環型社会への取り組み

- ・不満に感じる取り組みとその理由については、「商業地などの賑わい」（85件）、「バスなどの公共交通サービス」（82件）、「道路や橋などの交通網」（61件）（いずれも意見数）が上位3位となっています。（問2）
- ・「地域活動やまちづくり活動」への参加度については、「ほとんどない」が61.6%と最も多く、次いで「年に数回程度」が16.9%、「月に1回程度」が8.6%、「年に1回程度」が7.8%となっています。（問3）
- ・市の取り組みに対する感じ方については、『地域のまちづくり活動が充実している』『河内長野市に住み続けたい』『河内長野市への愛着と誇り』の3項目では、いずれも「普通」という意見が最も高くなっています。（問4）

（2）行政サービスのデジタル化について

- ・本市のオンライン申請・手続きの利便性については、「どちらともいえない」が37.3%と最も多く、「便利」「非常に便利」を合わせた肯定的評価は47.0%となっており、一定の評価が得られている一方、評価が定まっていない層も多い状況です。（問5）
- ・市のデジタルサービスの操作性・使いやすさについては、「普通」が51.5%と半数を超え、「使いやすい」「非常に使いやすい」を合わせた割合は21.4%にとどまっており、全体として中立的な評価が多く見られます。（問6）
- ・アクセシビリティ（高齢者・障がい者等の利用しやすさ）については、「ある程度配慮されている」が50.4%と半数を占める一方、「十分に配慮されている」は4.4%にとどまり、さらなる配慮や改善を求める余地が示されています。（問7）
- ・今後の行政サービスのデジタル化に向けた改善点・要望については、「手続きのオンライン化の拡充」が36.0%と最も多く、次いで「窓口対応の予約・待ち時間短縮」「高齢者・障がい者対応の強化」が挙げられており、利便性と利用しやすさの両立が求められています。（問8）

（3）交通手段について

- ・自動車運転免許の保有状況については、「持っている」が79.6%と約8割を占める一方、免許を

持たない、または運転しない・返納した層も約2割存在しており、移動手段に関する配慮の必要性がうかがえます。(問9)

- ・自動車の保有状況については、「自分で自由に使える自動車を持っている」が52.6%と半数を超え、「世帯所有の自動車を使っている」が20.4%となっています。(問10)
- ・最寄りの鉄道駅は、「三日市」「千代田」「河内長野」の上位3駅で全体の約8割を占めています。自宅から最寄りの鉄道駅までの主な交通手段は、「徒歩」が50.5%と半数を占め、次いで「バス」が22.8%、「自動車」が14.4%、「自転車」が7.0%となっています。自宅から最寄りの鉄道駅までの所要時間は、「10～19分」が54.2%と半数以上を占め、20分未満で駅に到達できる層が7割以上となっています。(問11)
- ・最寄りのバス停留所までの距離については、「徒歩で行ける距離にバス停留所がある」が71.1%と7割を超えています。(問12)
- ・スマートフォンの保有と公共交通での利用状況については、「スマートフォンを持っており、公共交通の経路検索などに利用している」が79.4%と約8割を占めています。(問13)

(4) 普段の外出状況について

- ・『通勤・通学』の外出頻度は、「週に4～5日」が40.9%と最も多くなっています。主な行き先は、「他市町村」が52.3%と市外への通勤・通学者が過半数を占めています。主な交通手段は「自動車(運転)」が52.2%と最も多く、次いで「鉄道」が37.8%となっています。主な時間帯で最も多いのは、行きが「8時頃」(27.7%)、帰りが「18時頃」(18.7%)となっています。(問14 A通勤・通学)
- ・『通院』の外出頻度は、「月に1日以下」が38.9%と最も多くなっています。主な行き先は、「千代田駅周辺」が22.5%と最も多く、次いで「他市町村」が20.4%となっています。主な交通手段は「自動車(運転)」が56.6%と半数以上を占め、次いで「徒歩」が22.5%となっています。主な時間帯で最も多いのは、行きが「9時頃」(24.5%)、帰りが「12時頃」(15.5%)となっています。(問14 B通院)
- ・『日常の買い物』の外出頻度は、「週に2～3日」が47.3%と最も多く、次いで「週に1日」が21.8%となっています。主な行き先は、「千代田駅周辺」が18.0%と最も多く、次いで「河内長野駅周辺」が15.6%となっています。主な交通手段は、「自動車(運転)」が61.8%と6割以上を占め、次いで「徒歩」が22.2%となっています。主な時間帯で最も多いのは、行きが「10時頃」(21.5%)、帰りが「11時頃」(10.9%)となっています。(問14 C日常の買い物)
- ・『その他の外出』の目的は、「家族の送迎、付き添い」「買い物」「遊び、お出かけ」が上位3位となっており、外出頻度は「月に2～3日」が14.4%と最も多く、次いで「週に2～3日」が13.6%となっています。主な行き先は、「他市町村」が41.4%と最も多く、次いで「河内長野市内のその他の地域」が14.3%となっています。主な交通手段は、「自動車(運転)」が55.5%、次いで「鉄道」が19.9%となっています。主な時間帯で最も多いのは、行きが「10時頃」(18.0%)、帰りが「17時頃」(9.6%)となっています。(問14 Dその他の外出)

（５）市内でのバス・タクシーの利用について

- ・バスの利用状況については、「利用していない」が78.0%と約8割を占めており、日常的な移動手段としての利用は限定的です。（問15）
- ・バス利用者の主な理由は、「行きたい場所までルートがある」「自宅近くにバス停がある」「他に交通手段がない」であり、目的地への接続性とアクセスの良さが重視されています。（問16）
- ・バスを利用していない理由では、「車やバイク等の方が便利」が最も多く、次いで「徒歩で移動可能」「便数が少ない」など、自動車利用と利便性不足が主因となっています。（問17）
- ・タクシーの利用状況については、「利用していない」が88.9%と約9割を占め、利用は一部にとどまっています。（問18）
- ・タクシー利用者の理由としては、「バスのない時間帯に利用できる」「悪天候・飲酒時に便利」「楽に移動できる」など、補完的・限定的な利用が中心です。（問19）
- ・タクシーを利用していない理由では、「車やバイク等の方が便利」に加え、「経済的負担が大きい」「徒歩で移動できる」が多く、費用面と代替手段の存在が影響しています。（問20）

（６）地域の移動支援に関する意向やあり方について

- ・地域の移動支援事業については、「わからない」が72.3%と最も多く、認知度の低さが課題となっています。（問21）
- ・地域の移動支援による外出機会の変化については、「利用していない」が7割を超えており、事業が十分に活用されていない状況がうかがえます。（問22）
- ・移動サービスの必要性については、「必要だと思う」が94.9%と非常に高く、ニーズ自体は極めて強い結果となっています。（問23）
- ・移動サービスを利用しようと思わない理由では、「気兼ねする」といった心理的要因が一定程度見られます。（問24）
- ・移動サービスへの協力可能性については、「わからない」が半数を占める一方、「報酬があれば協力可能」とする層も一定数存在しています。（問25）

（７）公共交通施策などについて

- ・重要と考える公共交通施策では、「地域交通の充実」「高齢者・交通弱者の移動支援」が特に重視されており、身近な移動手段の確保が求められています。（問26）

（８）スポーツに関するニーズについて

- ・スポーツ（運動）の実施状況については、「していない」が74.1%と約4分の3を占め、実施率は低い状況です。（問27）
- ・この1年間に行ったスポーツでは、「ウォーキング」「筋力トレーニング」など、手軽に始められる種目が上位となっています。（問28）
- ・スポーツの実施形態は、「自分一人で」が56.9%と半数以上を占め、個人での実施が中心です。（問29）
- ・スポーツを行う場所は、「自宅やその周辺」が最も多く、身近な環境での運動が主流となっています。（問30）

- ・スポーツの頻度については、「週１回以上」が６割を超えており、実施者は一定の頻度で継続している傾向が見られます。(問31)
- ・１回あたりの運動時間は、「１～２時間未満」「30分～１時間未満」が中心です。(問32)
- ・スポーツを行う時間帯は、「平日・休日の午前中」が多く、日中の実施が中心となっています。(問33)
- ・スポーツを行う理由としては、「健康・体力づくり」が81.0%と突出して多く、健康志向の高さがうかがえます。(問34)
- ・スポーツ団体・クラブへの加入は、「加入していない」が約７割を占めています。(問35)
- ・加入している団体は、民間施設の会員制クラブや、地域のクラブや同好会が中心です。(問36)
- ・団体・クラブへの加入動機は、「健康・体力づくり」(59.0%)「仲間づくり」(32.8%)「指導者の存在」(31.1%)が主な理由です。(問37)
- ・加入していない理由では、「特に理由はない」(29.5%)「団体が分からない」(17.1%)など、情報不足も一因となっています。(問38)
- ・スポーツをしていない理由としては、「忙しく時間がない」が56.8%と最も多く、時間的制約が最大の要因です。(問39)
- ・今後スポーツをしたいと考える人は55.2%と半数を超え、潜在的なニーズは高い状況です。(問40)
- ・やってみたいスポーツでは、「ウォーキング」(37.4%)「ヨガ」(36.3%)「筋力トレーニング」(29.1%)など、手軽な種目が上位です。(問41)
- ・気軽にスポーツを楽しむためには、「費用の軽減」(51.1%)「余暇時間の確保」(49.2%)が重要視されています。(問42)
- ・市内のスポーツ施設についてみると、「市民総合体育館」や「寺ヶ池公園プール」は認知度が高く、今後の利用意向もそれぞれ36.9%、31.0%と高くなっています。一方、「武道館」や「天野少年球技場」などは「知らない」が７割以上を占め、野球場や球技場などの専門施設は利用意向が低い状況となっています。多くの施設で認知度が低く、施設の周知と利用促進が課題となっています。(問43)
- ・市内のスポーツ施設への満足度についてみると、「わからない」が79.7%と約８割を占めており、施設の利用経験がない層が大半となっています。(問44)
- ・今後整備してほしい施設では、「プール」(23.7%)「キャンプ場」(17.3%)などの要望が見られます。(問45)
- ・スポーツ振興団体・クラブの認知度は非常に低い状況です。(問46)
- ・スポーツ振興団体の実施事業についても、「知らない」が多数を占めています。(問47)
- ・参加したい活動では、「参加したくない」が29.4%と最多ですが、「個人で気軽に楽しめる活動」への関心も27.7%あります。(問48)
- ・スポーツボランティアについては、「したいと思わない」が過半数を占めています。(問49)
- ・スポーツ観戦は、「する」が54.0%と半数を超えています。(問50)
- ・関心のある観戦スポーツは、「野球・ソフトボール」が69.0%と最も高くなっています。(問51)
- ・観戦理由は、「感動・白熱する」(52.6%)「その競技が好き」(43.7%)が主な理由です。(問52)

- 市のスポーツ情報提供では、「スポーツ施設の紹介、利用方法」(29.9%)や「健康や体力の増進に関するもの」(29.0%)のニーズが見られます。(問53)
- 市のスポーツ振興に対しては、「健康づくりを重視した取組」(31.7%)や「年齢に応じた教室・行事の充実」(29.9%)が求められています。(問54)

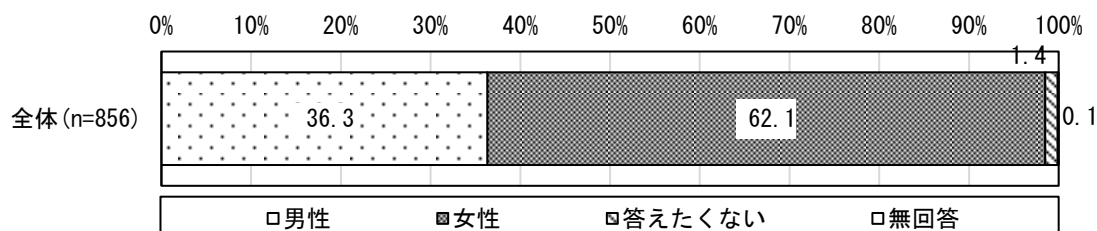
2-1. 属性

A 性別

A 性別をおたずねします。(自認する性別の番号に○は1つだけ)

性別についてみると、「女性」が62.1%、「男性」が36.3%、「答えたくない」が1.4%となっています。

■ 性別（単数回答／全体）

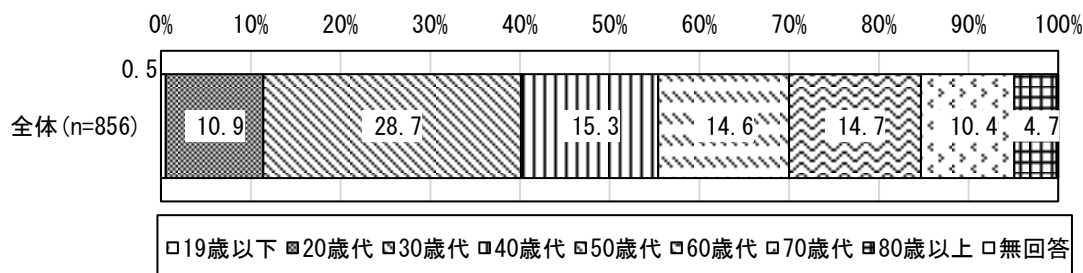


B 年齢

B 年齢をおたずねします。() 内に数字を記載してください。

年齢についてみると、「30歳代」が28.7%と最も多く、次いで「40歳代」が15.3%、「60歳代」が14.7%、「50歳代」が14.6%、「20歳代」が10.9%、「70歳代」が10.4%となっています。30歳代が約3割を占めています。

■ 年齢（年齢を記入／全体）

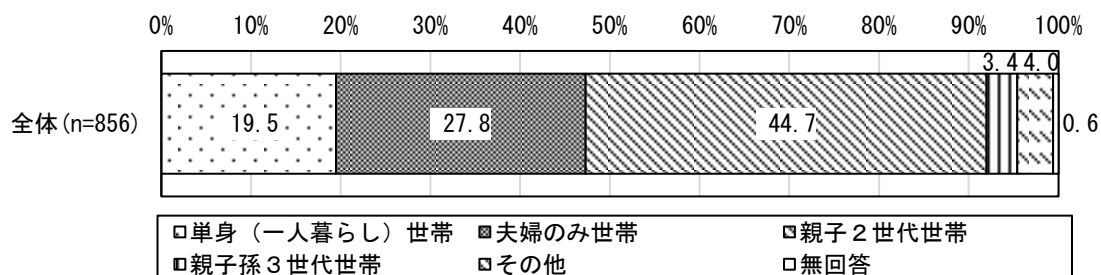


C 家族構成

C あなたの家族構成はどれですか。(○は1つだけ)

家族構成についてみると、「親子2世代世帯」が44.7%と最も多く、次いで「夫婦のみ世帯」が27.8%、「単身（一人暮らし）世帯」が19.5%、「その他」が4.0%、「親子孫3世代世帯」が3.4%となっています。

■ 家族構成（単数回答／全体）



D 居住期間

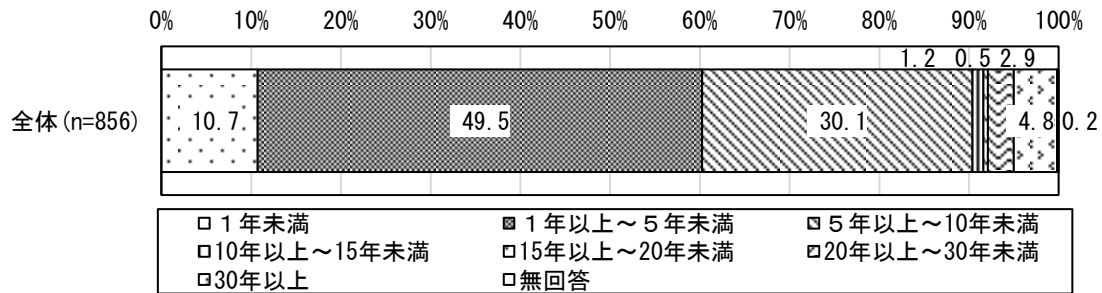
D あなたは、どのくらいの期間、河内長野市にお住まいですか。(○は1つだけ)

河内長野市への居住期間についてみると、「1年以上～5年未満」が49.5%と約半数を占め、次いで「5年以上～10年未満」が30.1%、「1年未満」が10.7%となっており、10年未満の居住者が約9割を占めています。

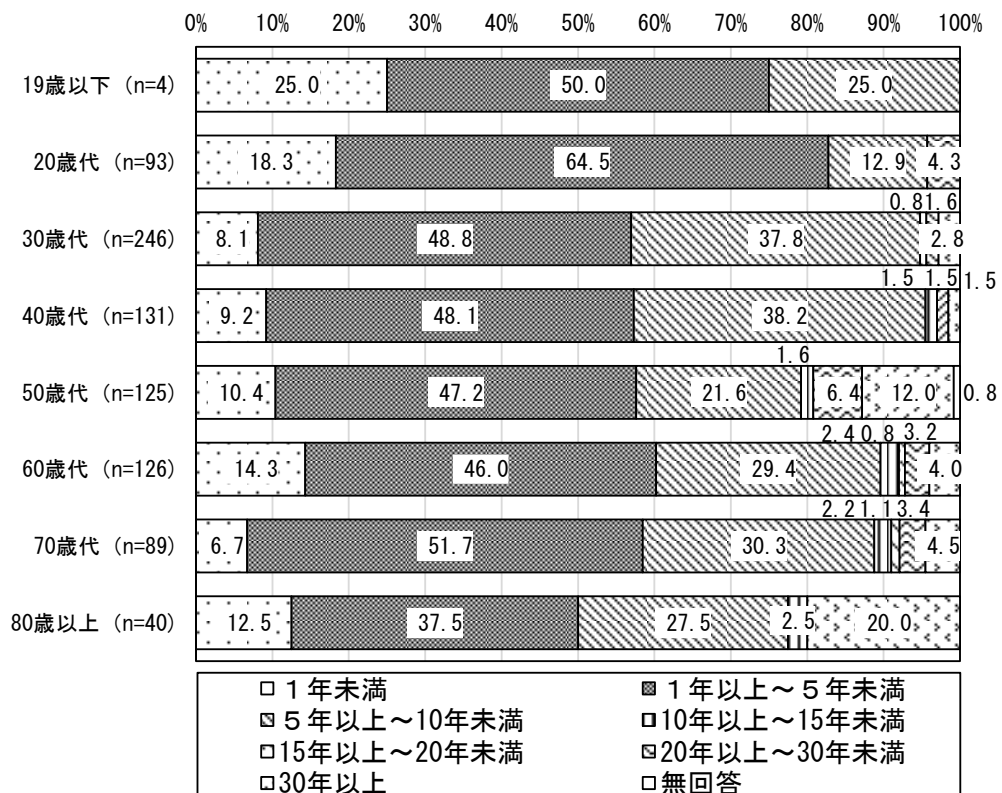
年代別にみると、全ての年代で「1年以上～5年未満」が最も多く、20歳代では64.5%と特に高い割合となっています。30歳代から40歳代では「5年以上～10年未満」がそれぞれ37.8%、38.2%と他の年代と比べて高く、若年・子育て世代の転入が多いことがうかがえます。

一方、「30年以上」の長期居住者は、80歳以上が最も多く20.0%、次いで50歳代で12.0%となっています。また、60歳代では「1年未満」が14.3%と高齢層の他の年代よりやや高く、定年後の転入も一定数見られます。

■ 居住期間（単数回答／全体）



■ 居住期間（単数回答／年代別）

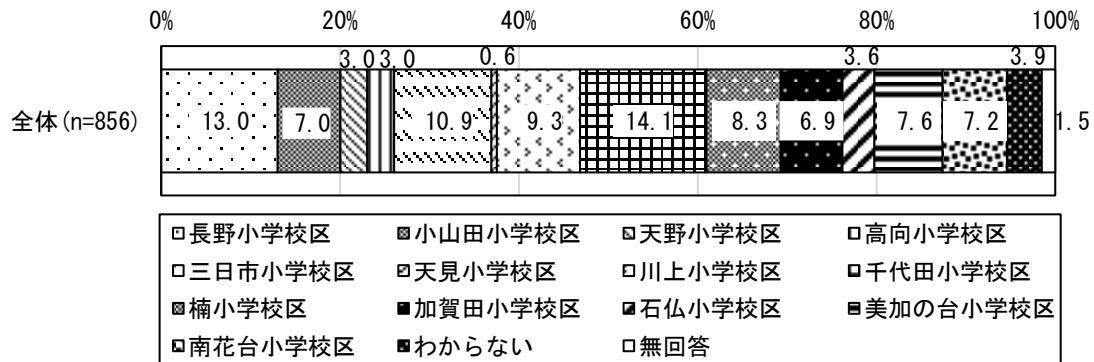


E 小学校区

E あなたは、現在どこ（小学校区）に住んでいますか。（○は1つだけ）

現在の居住地区についてみると、「千代田小学校区」が14.1%と最も多く、次いで「長野小学校区」が13.0%となっています。

■ 小学校区（単数回答／全体）

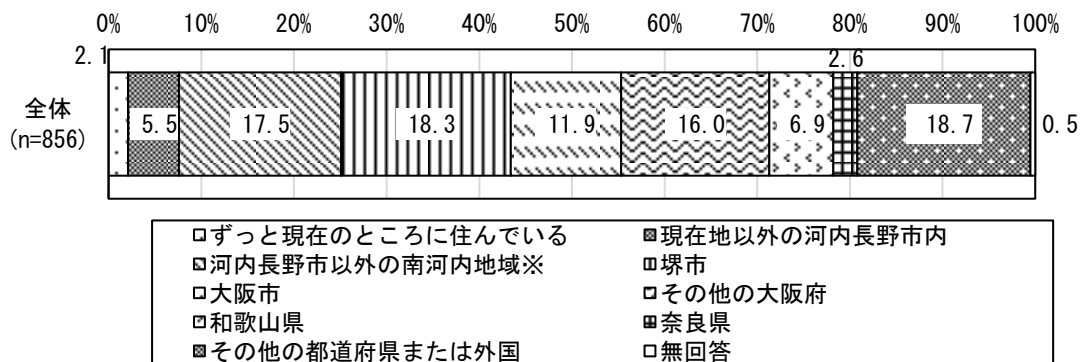


F 以前住んでいたところ

F あなたは、現在のお住まいに来る以前はどこに住んでいましたか。（○は1つだけ）

現在のお住まいに来る以前の居住地についてみると、「その他の都道府県または外国」が18.7%と最も多く、次いで「堺市」が18.3%、「河内長野市以外の南河内地域」が17.5%、「その他の大阪府」が16.0%、「大阪市」が11.9%となっています。

■ 以前住んでいたところ（単数回答／全体）

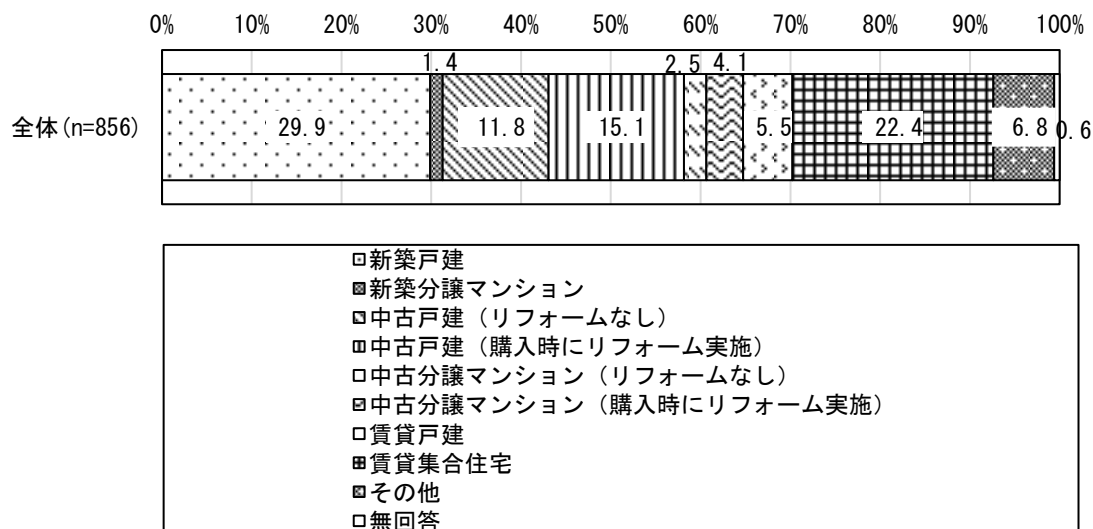


※富田林市、松原市、羽曳野市、藤井寺市、大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤阪村

G お住まいの住宅

G お住まいの住宅について教えてください。(○は1つだけ)

お住まいの住宅についてみると、「新築戸建」が29.9%と最も多く、次いで「賃貸集合住宅」が22.4%、「中古戸建（購入時にリフォーム実施）」が15.1%となっています。

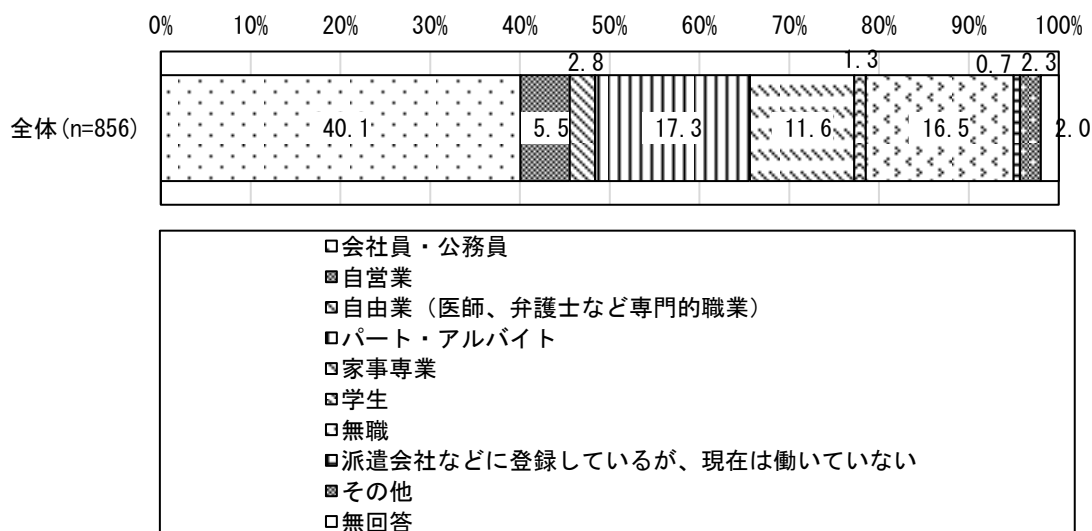


H 職業

H あなたの職業は何ですか。(○は1つだけ)

職業についてみると、「会社員・公務員」が40.1%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が17.3%、「無職」が16.5%、「家事専業」が11.6%となっています。

■ 職業（単数回答／全体）



2-2 河内長野市の取り組みについて

(1) 市の取り組みに関する満足度・重要度（問1）

問1 次の1から41の各項目について、①現在の生活の中でどの程度満足していますか。
また、②今後に向けてどの程度重要だと思いますか。各項目の①および②のそれぞれについて、あなたのお考えに最も近い番号に○をつけてください。
(①、②それぞれについて○は1つだけ)

<調査項目>

41の項目に対して、「現在の満足度」「今後の重要度」の2つのポイントを軸に回答をいただきました。

<分析方法>

「現在の満足度」の点数化については、「非常に満足」＝5点、「やや満足」＝4点、「普通」＝3点、「やや不満」＝2点、「不満」＝1点として、「わからない」「無回答」を除いた件数で計算したものです。

「今後の重要度」の点数化については、「非常に重要」＝5点、「やや重要」＝4点、「あまり重要でない」＝2点、「重要でない」＝1点として、「わからない」「無回答」を除いた件数で計算したものです。

市の取り組みやサービスの分野39項目について、上記の基準で点数化し、グラフ化及び散布図化することで分析しています。

[現在の満足度／今後の重要度]のクロス分析

「現在の満足度」の平均は3.08、「今後の重要度」の平均は4.22となっています。

「現在の満足度」の高い項目は「まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ」「騒音・悪臭などの少なさ」「市職員の窓口や電話等での対応」、「今後の重要度」の高い項目は「子育てのしやすさ」「小中学校の教育環境」「児童に対する福祉」となっています。

< [現在の満足度／今後の重要度] の上位・下位3項目 >

		1位	2位	3位
満足度	上位	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ (3.56)	騒音・悪臭などの少なさ (3.42)	市職員の窓口や電話等での対応 (3.36)
	下位	商業地などの賑わい (2.48)	バスなどの公共交通サービス (2.62)	身近な場での働きやすさ (2.73)
重要度	上位	子育てのしやすさ (4.58)	小中学校の教育環境 (4.52)	児童に対する福祉 (4.50)
	下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3.59)	男女共同参画の推進 (3.81)	観光事業 (3.85)

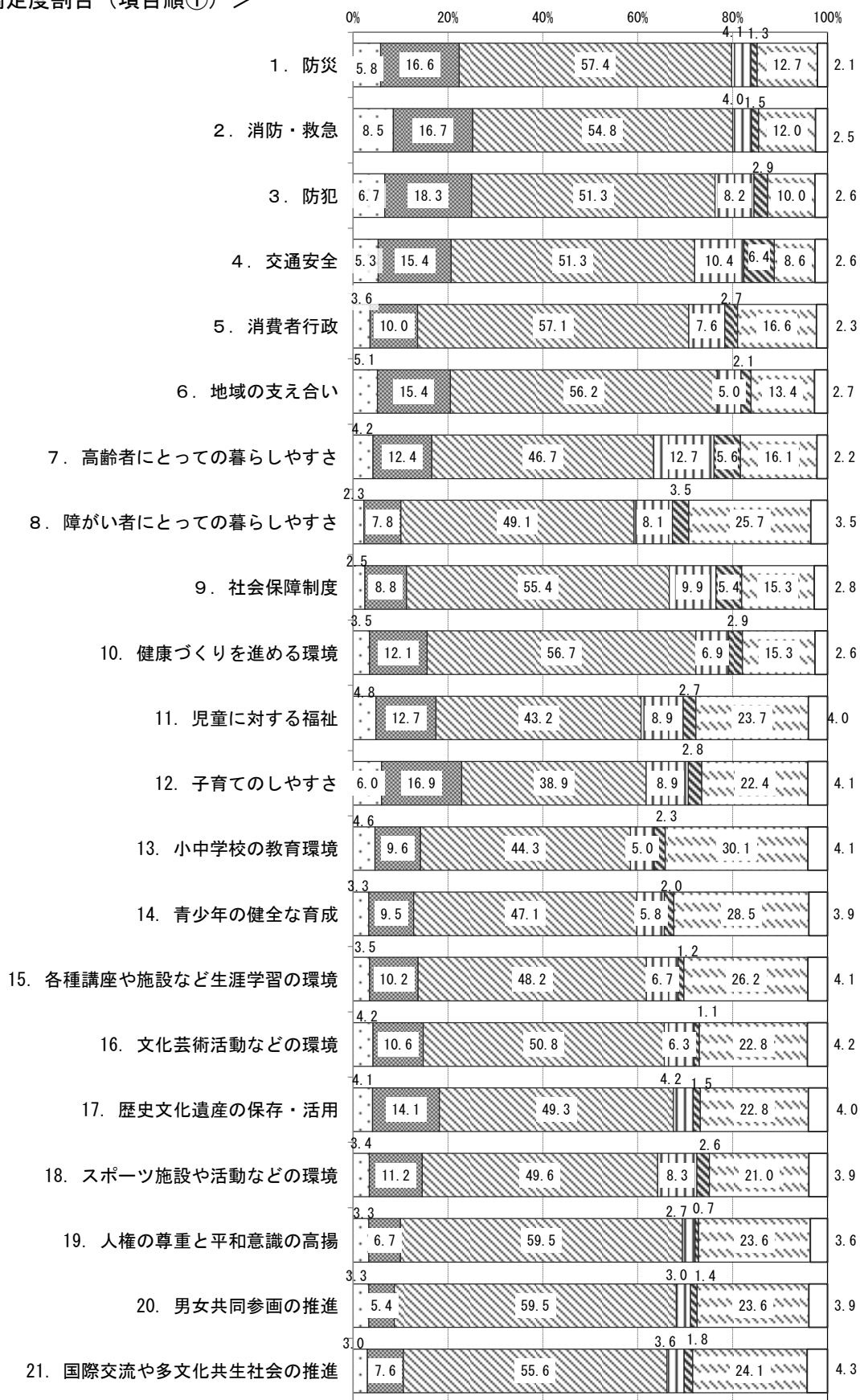
＜各項目のポイント数＞

No.	項目名	満足度	重要度	No.	項目名	満足度	重要度
1	防災	3.25	4.48	22	自然環境への配慮	3.30	4.30
2	消防・救急	3.31	4.47	23	リサイクル施策など循環型社会への取り組み	3.33	4.21
3	防犯	3.20	4.49	24	騒音・悪臭などの少なさ	3.42	4.34
4	交通安全	3.03	4.39	25	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ	3.56	4.31
5	消費者行政	3.05	4.20	26	市街地の整備	2.92	4.38
6	地域の支え合い	3.20	3.97	27	住環境	3.27	4.43
7	高齢者にとっての暮らしやすさ	2.96	4.20	28	公園や緑地などの環境	3.12	4.37
8	障がい者にとっての暮らしやすさ	2.96	4.22	29	道路や橋などの交通網	2.80	4.45
9	社会保障制度	2.91	4.38	30	バスなどの公共交通サービス	2.62	4.43
10	健康づくりを進める環境	3.08	4.08	31	上下水道	3.08	4.37
11	児童に対する福祉	3.11	4.50	32	商業地などの賑わい	2.48	4.27
12	子育てのしやすさ	3.20	4.58	33	農林業の振興	3.00	4.04
13	小中学校の教育環境	3.14	4.52	34	観光事業	2.78	3.85
14	青少年の健全な育成	3.09	4.45	35	身近な場での働きやすさ	2.73	4.14
15	各種講座や施設など生涯学習の環境	3.12	4.05	36	市民同士の連携や市民と行政の協働	3.06	3.93
16	文化芸術活動などの環境	3.15	3.95	37	行政改革への取り組み	3.05	4.12
17	歴史文化遺産の保存・活用	3.21	4.04	38	適正で透明性の高い財政運営	3.02	4.26
18	スポーツ施設や活動などの環境	3.06	4.08	39	市職員の窓口や電話等での対応	3.36	－
19	人権の尊重と平和意識の高揚	3.13	3.95	40	都市ブランドの創出・都市魅力の発信	2.93	3.99
20	男女共同参画の推進	3.08	3.81	41	市全体について	3.18	－
21	国際交流や多文化共生社会の推進	3.09	3.59	平均値		3.08	4.22

（注）表中（ ）の数字は5点を満点とした時の加重平均を示します。

<現在の満足度割合（項目順①）>

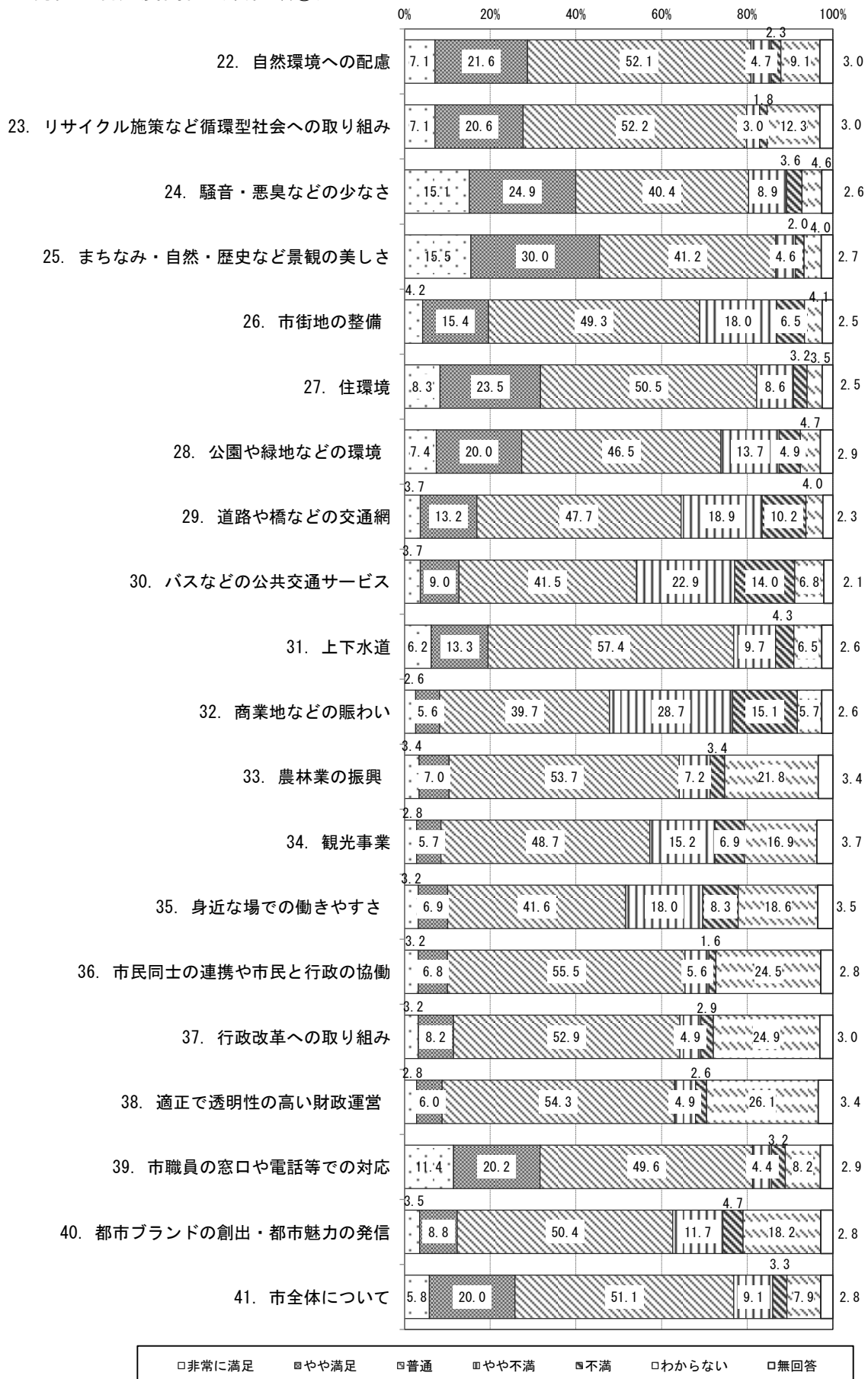
全体（n=856）



□非常に満足 □やや満足 □普通 □やや不満 □不満 □わからない □無回答

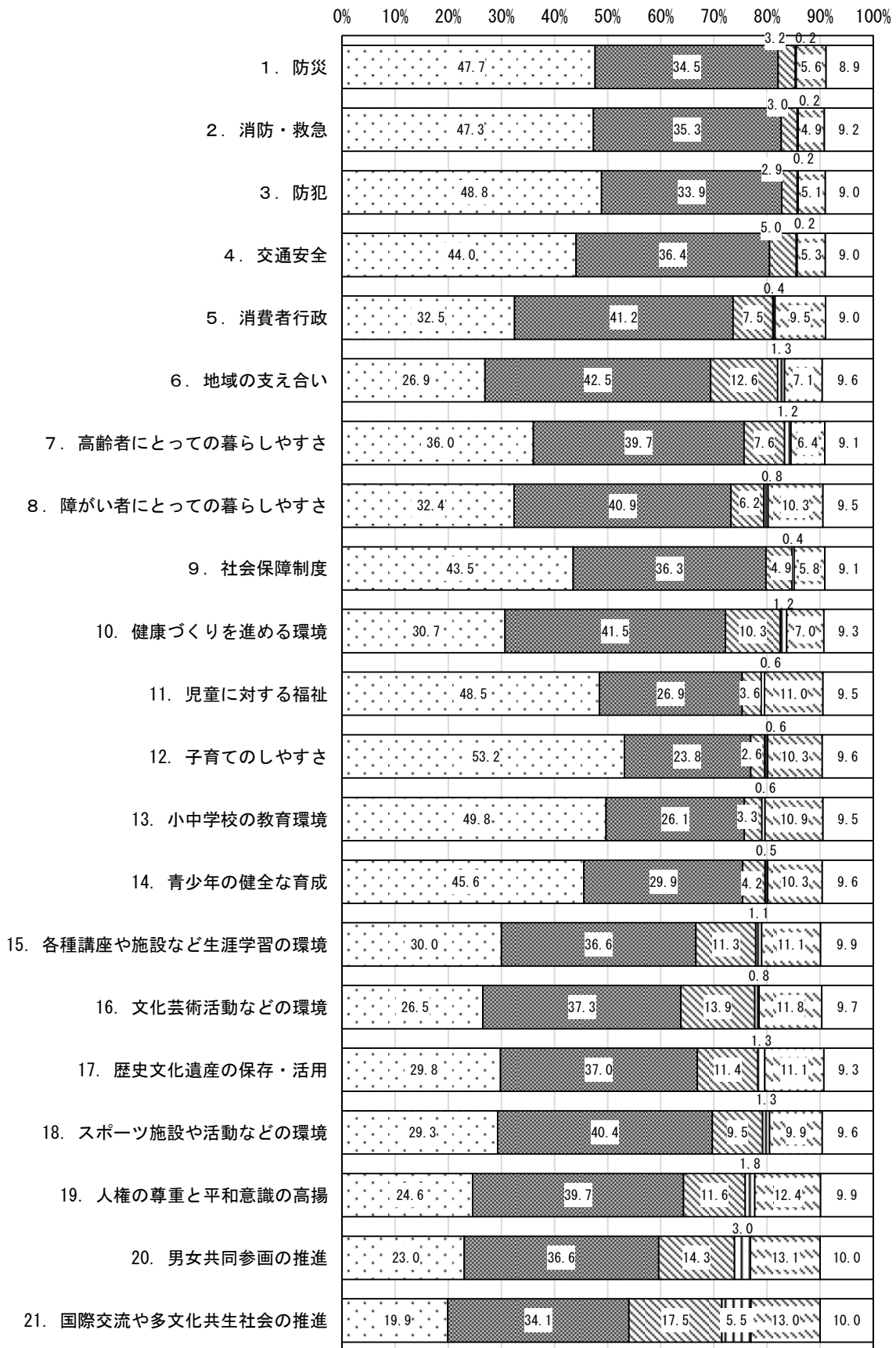
<現在の満足度割合（項目順②）>

全体（n=856）



<現在の重要度割合（項目順①）>

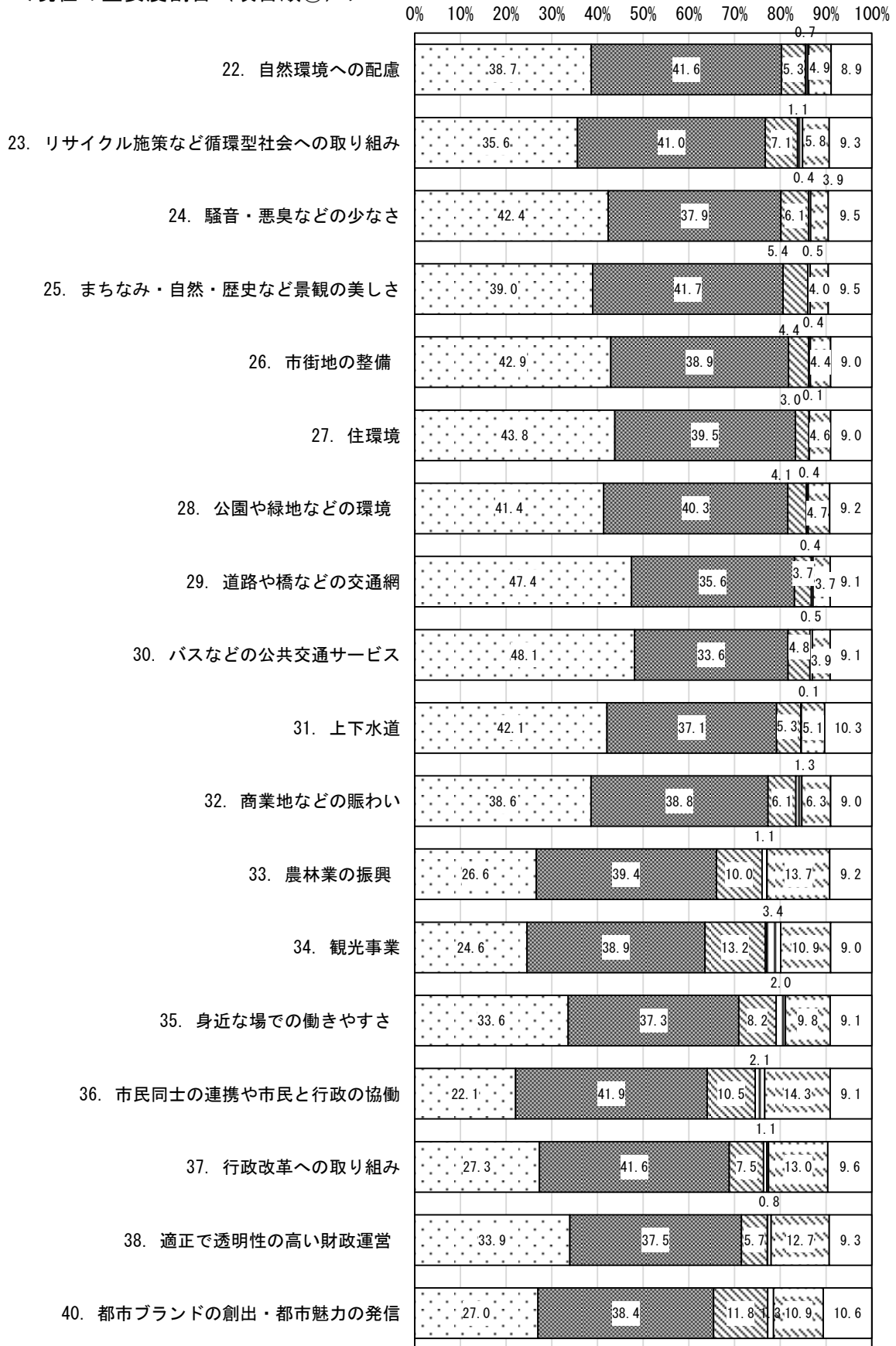
全体（n=856）



□非常に重要 ■やや重要 □あまり重要でない □重要でない □わからない □無回答

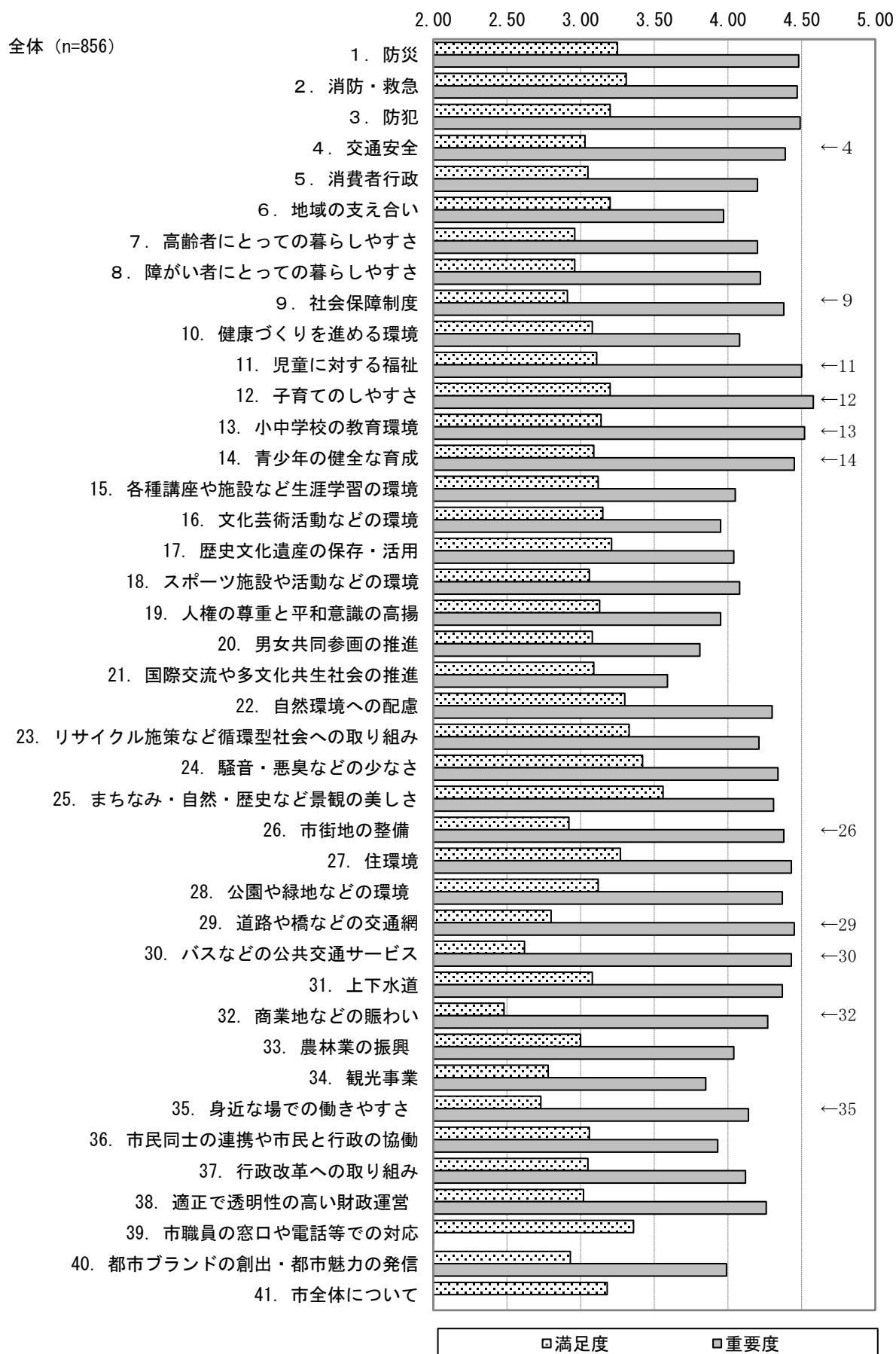
<現在の重要度割合（項目順②）>

全体（n=856）



□非常に重要 □やや重要 □あまり重要でない □重要でない □わからない □無回答

<「満足度」と「重要度」のギャップ>



■満足度と重要度のギャップが特に大きい上位10項目

※「4. 交通安全」「14. 青少年の健全な育成」は1.36で同数

- 4. 交通安全 (1.36)
- 9. 社会保障制度 (1.47)
- 11. 児童に対する福祉 (1.39)
- 12. 子育てのしやすさ (1.38)
- 13. 小中学校の教育環境 (1.38)
- 14. 青少年の健全な育成 (1.36)
- 26. 市街地の整備 (1.46)
- 29. 道路や橋などの交通網 (1.65)
- 30. バスなどの公共交通サービス (1.81)
- 32. 商業地などの賑わい (1.79)
- 35. 身近な場での働きやすさ (1.41)

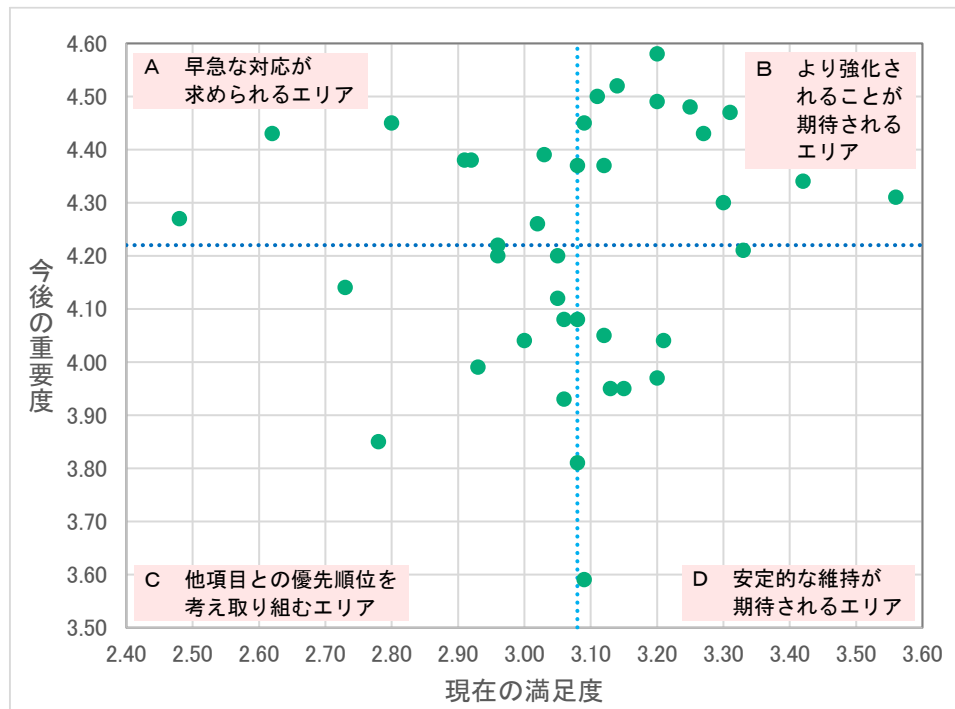
注：() はギャップ数（重要度－満足度）を示します。

〔現在の満足度／今後の重要度〕クロス分析散布図について

満足度と重要度の結果を散布図に落とし込み、「A」から「D」に分類することで、各エリアに所属する項目への対応の方向性を示しています。

特に「A」エリアに関しては重要度が高いですが、満足度が低いエリアであり、ここに示される項目に対しては優先順位を高めた対応がまちづくりに必要であると考えられます。

＜散布図内の各エリアの見方＞

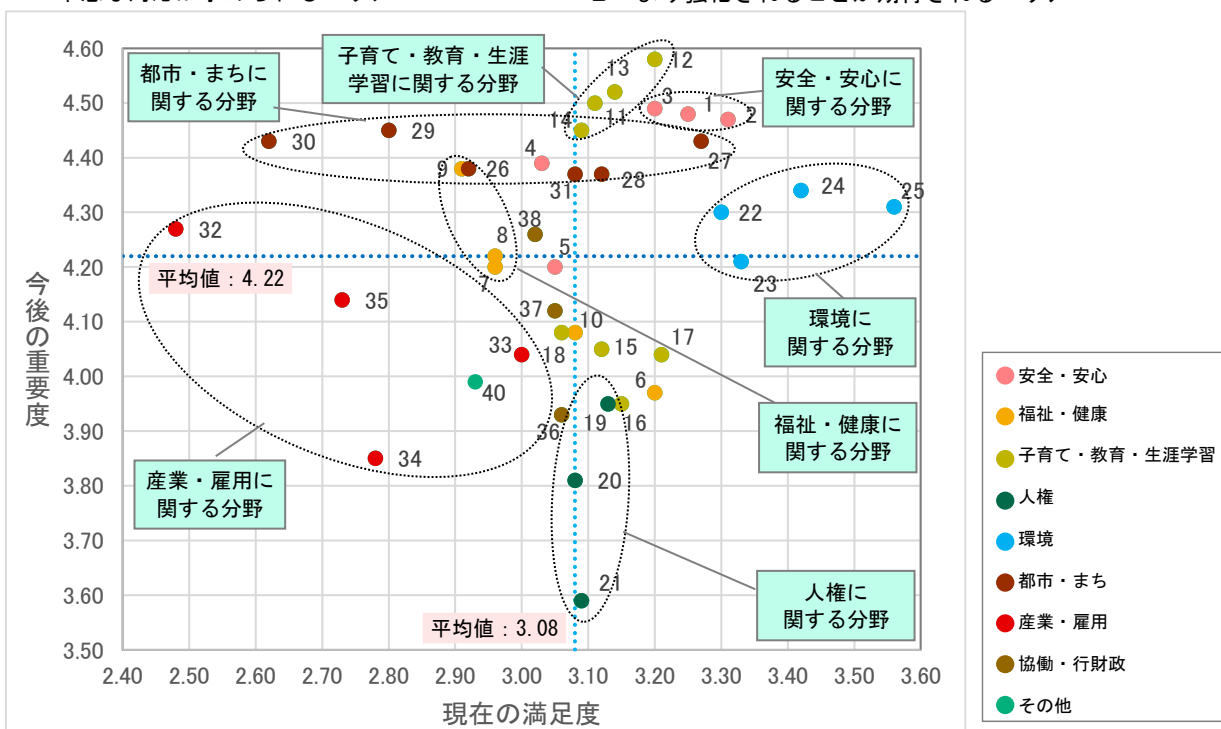


エリア	内容	項目
A 早急な対応が求められるエリア	満足度→低 重要度→高	4. 交通安全/8. 障がい者にとっての暮らしやすさ/9. 社会保障制度/26. 市街地の整備/29. 道路や橋などの交通網/30. バスなどの公共交通サービス/31. 上下水道/32. 商業地などの賑わい/38. 適正で透明性の高い財政運営
B より強化されることが期待されるエリア	満足度→高 重要度→高	1. 防災/2. 消防・救急/3. 防犯/11. 児童に対する福祉/12. 子育てのしやすさ/13. 小中学校の教育環境/14. 青少年の健全な育成/22. 自然環境への配慮/24. 騒音・悪臭などの少なさ/25. まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ/27. 住環境/28. 公園や緑地などの環境
C 他項目との優先順位を考え取り組むエリア	満足度→低 重要度→低	5. 消費者行政/7. 高齢者にとっての暮らしやすさ/10. 健康づくりを進める環境/18. スポーツ施設や活動などの環境/20. 男女共同参画の推進/33. 農林業の振興/34. 観光事業/35. 身近な場での働きやすさ/36. 市民同士の連携や市民と行政の協働/37. 行政改革への取り組み/40. 都市ブランドの創出・都市魅力の発信
D 安定的な維持が期待されるエリア	満足度→高 重要度→低	6. 地域の支え合い/15. 各種講座や施設など生涯学習の環境/16. 文化芸術活動などの環境/17. 歴史文化遺産の保存・活用/19. 人権の尊重と平和意識の高揚/21. 国際交流や多文化共生社会の推進/23. リサイクル施策など循環型社会への取り組み

＜「現在の満足度」と「今後の重要度」のクロス分析＞散布図

A 早急な対応が求められるエリア

B より強化されることが期待されるエリア



C 他項目との優先順位を考え取り組むエリア

D 安定的な維持が期待されるエリア

＜経年比較＞

①満足度

令和3年度から令和7年度調査までの各項目の満足度について経年比較すると、「まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ」「騒音・悪臭などの少なさ」及び「消防・救急」の3項目は毎年、上位5項目に挙げられており、3項目とも概ね横ばいの推移となっています。

一方、「商業地などの賑わい」「バスなどの公共交通サービス」「身近な場での働きやすさ」及び「観光事業」は毎年、下位5項目に挙げられています。各項目とも概ね横ばいの推移となっています。

		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
1	防災	3.19	3.16	3.19	3.12	3.25
2	消防・救急	3.34	3.30	3.41	3.34	3.31
3	防犯	3.12	3.12	3.23	3.17	3.20
4	交通安全	3.02	3.01	3.03	3.03	3.03
5	消費者行政	2.97	2.93	2.97	2.91	3.05
6	地域の支え合い	3.06	3.06	3.13	3.11	3.20
7	高齢者にとっての暮らしやすさ	2.80	2.71	2.75	2.73	2.96
8	障がい者にとっての暮らしやすさ	2.69	2.67	2.74	2.64	2.96
9	社会保障制度	2.79	2.75	2.80	2.70	2.91
10	健康づくりを進める環境	2.98	2.90	2.99	2.94	3.08
11	児童に対する福祉	3.05	3.06	3.01	3.06	3.11
12	子育てのしやすさ	3.13	3.07	3.08	3.00	3.20
13	小中学校の教育環境	3.05	2.98	3.05	3.02	3.14
14	青少年の健全な育成	2.96	2.96	3.01	3.01	3.09
15	各種講座や施設など生涯学習の環境	2.97	2.93	3.01	2.99	3.12
16	文化芸術活動などの環境	2.98	2.99	3.01	3.04	3.15
17	歴史文化遺産の保存・活用	3.18	3.13	3.23	3.16	3.21
18	スポーツ施設や活動などの環境	2.89	2.84	2.89	2.82	3.06
19	人権の尊重と平和意識の高揚	3.05	2.99	3.09	3.11	3.13
20	男女共同参画の推進	3.04	2.95	3.02	3.05	3.08
21	国際交流や多文化共生社会の推進	2.98	2.92	3.05	3.06	3.09
22	自然環境への配慮	3.23	3.14	3.25	3.15	3.30
23	リサイクル施策など循環型社会への取り組み	3.17	3.14	3.21	3.18	3.33
24	騒音・悪臭などの少なさ	3.35	3.34	3.41	3.42	3.42
25	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ	3.48	3.40	3.50	3.46	3.56
26	市街地の整備	2.86	2.83	2.86	2.84	2.92
27	住環境	3.20	3.10	3.16	3.19	3.27
28	公園や緑地などの環境	3.10	3.03	3.10	2.95	3.12
29	道路や橋などの交通網	2.77	2.71	2.70	2.70	2.80
30	バスなどの公共交通サービス	2.64	2.59	2.59	2.50	2.62
31	上下水道	3.11	3.09	3.18	3.11	3.08
32	商業地などの賑わい	2.27	2.21	2.24	2.22	2.48
33	農林業の振興	2.85	2.73	2.86	2.83	3.00
34	観光事業	2.54	2.51	2.62	2.59	2.78
35	身近な場での働きやすさ	2.44	2.38	2.53	2.51	2.73
36	市民同士の連携や市民と行政の協働	2.87	2.85	2.92	2.89	3.06
37	行政改革への取り組み	2.81	2.72	2.84	2.82	3.05
38	適正で透明性の高い財政運営	2.81	2.74	2.89	2.83	3.02
39	市職員の窓口や電話等での対応	3.15	3.19	3.31	3.33	3.36
40	都市ブランドの創出・都市魅力の発信	2.69	2.58	2.69	2.72	2.93
41	市全体として	3.06	3.00	3.10	3.04	3.18
	平均値	3.04	2.93	2.99	2.97	3.08

備考：■（白文字）上位5項目、■（黒文字）下位5項目

②重要度

令和3年度から令和7年度調査までの各項目の重要度について経年比較すると、「防災」「防犯」の『安全・安心』に関する項目及び「子育てのしやすさ」「小中学校の教育環境」の『教育』に関する項目が毎年、上位5項目に挙げられています。

一方、「国際交流や多文化共生社会の推進」「文化芸術活動などの環境」「男女共同参画の推進」の学習・文化・芸術、共生等に関する項目は毎年、下位5項目に挙げられています。

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
1	防災	4.55	4.50	4.50	4.60	4.48
2	消防・救急	4.61	4.53	4.52	4.55	4.47
3	防犯	4.52	4.47	4.49	4.47	4.49
4	交通安全	4.42	4.30	4.37	4.35	4.39
5	消費者行政	4.15	4.15	4.22	4.24	4.20
6	地域の支え合い	4.04	3.96	4.04	4.06	3.97
7	高齢者にとっての暮らしやすさ	4.45	4.37	4.38	4.30	4.20
8	障がい者にとっての暮らしやすさ	4.35	4.31	4.34	4.28	4.22
9	社会保障制度	4.38	4.38	4.41	4.36	4.38
10	健康づくりを進める環境	4.05	3.98	4.02	3.97	4.08
11	児童に対する福祉	4.38	4.32	4.38	4.34	4.50
12	子育てのしやすさ	4.46	4.44	4.49	4.46	4.58
13	小中学校の教育環境	4.42	4.41	4.42	4.38	4.52
14	青少年の健全な育成	4.32	4.25	4.31	4.23	4.45
15	各種講座や施設など生涯学習の環境	3.86	3.79	3.80	3.76	4.05
16	文化芸術活動などの環境	3.70	3.68	3.71	3.67	3.95
17	歴史文化遺産の保存・活用	3.92	3.88	3.93	3.85	4.04
18	スポーツ施設や活動などの環境	3.92	3.86	3.90	3.87	4.08
19	人権の尊重と平和意識の高揚	3.95	3.87	3.98	3.90	3.95
20	男女共同参画の推進	3.77	3.69	3.82	3.76	3.81
21	国際交流や多文化共生社会の推進	3.64	3.66	3.74	3.62	3.59
22	自然環境への配慮	4.23	4.21	4.28	4.26	4.30
23	リサイクル施策など循環型社会への取り組み	4.20	4.14	4.22	4.15	4.21
24	騒音・悪臭などの少なさ	4.26	4.21	4.27	4.21	4.34
25	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ	4.21	4.17	4.25	4.21	4.31
26	市街地の整備	4.23	4.20	4.24	4.24	4.38
27	住環境	4.35	4.27	4.27	4.29	4.43
28	公園や緑地などの環境	4.13	4.13	4.18	4.17	4.37
29	道路や橋などの交通網	4.33	4.32	4.34	4.36	4.45
30	バスなどの公共交通サービス	4.36	4.36	4.39	4.38	4.43
31	上下水道	4.29	4.27	4.30	4.28	4.37
32	商業地などの賑わい	4.23	4.17	4.18	4.18	4.27
33	農林業の振興	3.93	3.89	3.93	3.95	4.04
34	観光事業	3.87	3.82	3.85	3.93	3.85
35	身近な場での働きやすさ	4.24	4.15	4.12	4.10	4.14
36	市民同士の連携や市民と行政の協働	3.93	3.88	3.92	3.93	3.93
37	行政改革への取り組み	4.19	4.15	4.19	4.15	4.12
38	適正で透明性の高い財政運営	4.40	4.34	4.34	4.30	4.26
39	市職員の窓口や電話等での対応	-	-	-	-	3.99
40	都市ブランドの創出・都市魅力の発信	4.01	4.01	4.01	4.03	4.48
41	市全体として	-	-	-	-	4.47
	平均値	4.19	4.15	4.18	4.17	4.22

備考：■（白文字）上位5項目、■（黒文字）下位5項目

回答者の属性別データ

①満足度×性別

満足度を性別にみると、『男性』『女性』ともに「まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ」「騒音・悪臭などの少なさ」といった『環境』に関する項目が高くなっている一方、「商業地などの賑わい」「バスなどの公共交通サービス」など、『産業』や『都市・まち』に関する項目が低くなっています。

			1 位	2 位	3 位
現在の満足度（5点満点）	男性	上位	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ（3.57）	騒音・悪臭などの少なさ（3.42）	消防・救急（3.38）
		下位	商業地などの賑わい（2.47）	バスなどの公共交通サービス（2.71）	観光事業（2.77）
	女性	上位	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ（3.56）	騒音・悪臭などの少なさ（3.44）	市職員の窓口や電話等での対応（3.40）
		下位	商業地などの賑わい（2.46）	バスなどの公共交通サービス（2.57）	身近な場での働きやすさ（2.68）
	答えたくない	上位	市全体について（3.33）	市職員の窓口や電話等での対応／まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ（3.25）	消防・救急／防災（3.20）
		下位	バスなどの公共交通サービス／騒音・悪臭などの少なさ（2.58）	上下水道／道路や橋などの交通網／リサイクル施策など循環型社会への取り組み／交通安全（2.73）	社会保障制度／住環境／適正で透明性の高い財政運営（2.75）
	全体	上位	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ（3.56）	騒音・悪臭などの少なさ（3.42）	市職員の窓口や電話等での対応（3.36）
		下位	商業地などの賑わい（2.48）	バスなどの公共交通サービス（2.62）	身近な場での働きやすさ（2.73）

②今後の重要度×性別

今後の重要度を性別にみると、『男性』『女性』ともに「子育てのしやすさ」「小中学校の教育環境」といった『子育て・教育・生涯学習』に関する項目が高くなっています。一方、『男性』『女性』ともに「国際交流や多文化共生社会の推進」「男女共同参画の推進」「観光事業」及びの3項目が低くなっています。

			1 位	2 位	3 位
今後の重要度 (5点満点)	男性	上位	子育てのしやすさ (4.48)	小中学校の教育環境 (4.39)	道路や橋などの交通網 (4.38)
		下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3.45)	男女共同参画の推進 (3.63)	観光事業 (3.65)
	女性	上位	子育てのしやすさ (4.64)	小中学校の教育環境 (4.61)	児童に対する福祉 (4.59)
		下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3.67)	男女共同参画の推進 (3.92)	観光事業 (4.00)
	答えたくない	上位	交通安全／住環境／騒音・悪臭などの少なさ／防犯 (4.36)	消防・救急／防災 (4.27)	子育てのしやすさ／児童に対する福祉 (4.20)
		下位	行政改革への取り組み (3.00)	観光事業 (3.09)	都市ブランドの創出・都市魅力の発信 (3.18)
	全体	上位	子育てのしやすさ (4.58)	小中学校の教育環境 (4.52)	児童に対する福祉 (4.50)
		下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3.59)	男女共同参画の推進 (3.81)	観光事業 (3.85)

③満足度×年代別

満足度を年代別にみると、ほとんどの年代で「まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ」「騒音・悪臭などの少なさ」など『環境』に関する項目が上位を占めています。

一方で、「商業地などの賑わい」「バスなどの公共交通サービス」「身近な場での働きやすさ」など『都市・まち』や『産業・雇用』に関する項目は、すべての年代で下位を占めています。

			1 位	2 位	3 位
現在の満足度 (5点満点)	29 歳以下 ※	上位	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ (3. 58)	市職員の窓口や電話等での対応／自然環境への配慮 (3. 51)	リサイクル施策など循環型社会への取り組み (3. 48)
		下位	商業地などの賑わい (2. 81)	バスなどの公共交通サービス (2. 93)	観光事業 (3. 01)
	30 歳代	上位	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ (3. 66)	騒音・悪臭などの少なさ (3. 53)	消防・救急 (3. 38)
		下位	商業地などの賑わい (2. 45)	身近な場での働きやすさ (2. 65)	バスなどの公共交通サービス (2. 71)
	40 歳代	上位	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ (3. 57)	騒音・悪臭などの少なさ (3. 40)	住環境 (3. 30)
		下位	商業地などの賑わい (2. 45)	バスなどの公共交通サービス／身近な場での働きやすさ (2. 64)	道路や橋などの交通網 (2. 79)
	50 歳代	上位	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ (3. 57)	騒音・悪臭などの少なさ (3. 40)	市職員の窓口や電話等での対応 (3. 39)
		下位	商業地などの賑わい (2. 38)	バスなどの公共交通サービス (2. 41)	身近な場での働きやすさ／道路や橋などの交通網 (2. 73)
	60 歳代	上位	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ (3. 46)	リサイクル施策など循環型社会への取り組み (3. 32)	騒音・悪臭などの少なさ (3. 30)
		下位	商業地などの賑わい (2. 37)	バスなどの公共交通サービス (2. 50)	身近な場での働きやすさ (2. 58)
	70 歳代	上位	市職員の窓口や電話等での対応 (3. 35)	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ (3. 33)	騒音・悪臭などの少なさ (3. 25)
		下位	商業地などの賑わい (2. 42)	バスなどの公共交通サービス (2. 55)	社会保障制度 (2. 58)
	80 歳以上	上位	市職員の窓口や電話等での対応 (3. 72)	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ (3. 66)	騒音・悪臭などの少なさ (3. 59)
		下位	バスなどの公共交通サービス (2. 37)	商業地などの賑わい (2. 78)	観光事業 (2. 79)
	全体	上位	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ (3. 56)	騒音・悪臭などの少なさ (3. 42)	市職員の窓口や電話等での対応 (3. 36)
		下位	商業地などの賑わい (2. 48)	バスなどの公共交通サービス (2. 62)	身近な場での働きやすさ (2. 73)

※19歳以下が4件のため、この集計のみ19歳以下と20歳代を統合し、集計しています。

④今後の重要度×年代別

今後の重要度を年代別にみると、29歳以下、30歳代、40歳代では「子育てのしやすさ」「小中学校の教育環境」「児童に対する福祉」など『子育て・教育』に関する項目が上位を占めています。また、60歳代、70歳代では「バスなどの公共交通サービス」が最上位となっており、年代によって重視する項目に違いが見られます。

一方で、「国際交流や多文化共生社会の推進」は全ての年代で最下位となっており、「男女共同参画の推進」もほとんどの年代で下位となっています。

			1 位	2 位	3 位
今後の重要度 (5点満点)	29 歳以下 ※	上位	子育てのしやすさ (4. 64)	防犯 (4. 55)	小中学校の教育環境 (4. 49)
		下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3. 55)	観光事業 (3. 59)	都市ブランドの創出・都市魅力の発信 (3. 60)
	30 歳代	上位	子育てのしやすさ (4. 76)	小中学校の教育環境 (4. 75)	児童に対する福祉 (4. 72)
		下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3. 60)	男女共同参画の推進 (3. 83)	地域の支え合い (3. 87)
	40 歳代	上位	子育てのしやすさ (4. 62)	小中学校の教育環境 (4. 55)	児童に対する福祉 (4. 53)
		下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3. 43)	男女共同参画の推進 (3. 68)	観光事業 (3. 78)
	50 歳代	上位	消防・救急 (4. 53)	防災／防犯 (4. 50)	道路や橋などの交通網 (4. 48)
		下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3. 63)	男女共同参画の推進 (3. 77)	スポーツ施設や活動などの環境 (3. 78)
	60 歳代	上位	バスなどの公共交通サービス (4. 57)	防災 (4. 50)	消防・救急 (4. 49)
		下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3. 71)	観光事業／男女共同参画の推進 (3. 83)	各種講座や施設など生涯学習の環境／市民同士の連携や市民と行政の協働／文化芸術活動などの環境 (3. 98)
	70 歳代	上位	バスなどの公共交通サービス (4. 41)	防犯 (4. 40)	消防・救急 (4. 39)
		下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3. 49)	男女共同参画の推進 (3. 71)	各種講座や施設など生涯学習の環境 (3. 76)
	80 歳以上	上位	小中学校の教育環境 (4. 71)	青少年の健全な育成 (4. 69)	バスなどの公共交通サービス (4. 62)
		下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (4. 12)	市民同士の連携や市民と行政の協働 (4. 20)	文化芸術活動などの環境 (4. 21)
	全体	上位	子育てのしやすさ (4. 58)	小中学校の教育環境 (4. 52)	児童に対する福祉 (4. 50)
		下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3. 59)	男女共同参画の推進 (3. 81)	観光事業 (3. 85)

※19歳以下が4件のため、この集計のみ19歳以下と20歳代を統合し、集計しています。

⑤満足度×小学校区別

満足度を小学校区別にみると、ほとんどの小学校区で「まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ」「騒音・悪臭などの少なさ」など『環境』に関する項目が高くなっています。

一方で、「バスなどの公共交通サービス」など『都市・まち』に関する項目、「商業地などの賑わい」「身近な場での働きやすさ」の『産業・雇用』に関する項目は、ほとんどの小学校区で下位を占めて満足度が低くなっています。特に天野小学校区や小山田小学校区では「バスなどの公共交通サービス」が2点前後と低い評価となっています。

			1 位	2 位	3 位
現在の満足度（5点満点）	長野小学校区	上位	消防・救急（3.43）	市職員の窓口や電話等での対応（3.42）	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ／リサイクル施策など循環型社会への取り組み（3.38）
		下位	商業地などの賑わい（2.36）	バスなどの公共交通サービス（2.63）	観光事業（2.79）
	小山田小学校区	上位	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ（3.49）	自然環境への配慮（3.37）	騒音・悪臭などの少なさ（3.29）
		下位	バスなどの公共交通サービス（2.18）	商業地などの賑わい（2.42）	観光事業（2.60）
	天野小学校区	上位	市職員の窓口や電話等での対応（3.36）	騒音・悪臭などの少なさ（3.35）	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ（3.31）
		下位	バスなどの公共交通サービス（1.96）	高齢者にとっての暮らしやすさ（2.48）	商業地などの賑わい／道路や橋などの交通網（2.50）
	高向小学校区	上位	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ（3.46）	リサイクル施策など循環型社会への取り組み（3.25）	消防・救急（3.24）
		下位	商業地などの賑わい（2.44）	バスなどの公共交通サービス（2.62）	身近な場での働きやすさ／道路や橋などの交通網（2.67）
	三日市小学校区	上位	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ（3.62）	騒音・悪臭などの少なさ（3.53）	消防・救急（3.46）
		下位	商業地などの賑わい（2.45）	道路や橋などの交通網（2.76）	バスなどの公共交通サービス（2.79）
	天見小学校区	上位	リサイクル施策など循環型社会への取り組み／自然環境への配慮／地域の支え合い（4.00）	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ／騒音・悪臭などの少なさ（3.75）	スポーツ施設や活動などの環境／歴史文化遺産の保存・活用（3.67）
		下位	バスなどの公共交通サービス／商業地などの賑わい（2.20）	上下水道（2.33）	市民同士の連携や市民と行政の協働（2.50）
	川上小学校区	上位	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ（3.91）	騒音・悪臭などの少なさ（3.88）	住環境（3.52）
		下位	商業地などの賑わい（2.39）	身近な場での働きやすさ（2.56）	バスなどの公共交通サービス（2.71）
	千代田小学校区	上位	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ（3.53）	市職員の窓口や電話等での対応（3.44）	リサイクル施策など循環型社会への取り組み（3.35）
		下位	商業地などの賑わい（2.54）	バスなどの公共交通サービス（2.64）	身近な場での働きやすさ（2.77）
	楠小学校区	上位	騒音・悪臭などの少なさ（3.61）	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ（3.41）	市職員の窓口や電話等での対応（3.38）
		下位	商業地などの賑わい（2.49）	観光事業（2.67）	バスなどの公共交通サービス／身近な場での働きやすさ（2.70）
	加賀田小学校区	上位	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ（3.58）	騒音・悪臭などの少なさ（3.40）	市職員の窓口や電話等での対応（3.38）
		下位	商業地などの賑わい（2.47）	バスなどの公共交通サービス（2.49）	道路や橋などの交通網（2.64）
	石仏小学校区	上位	騒音・悪臭などの少なさ（3.72）	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ（3.70）	リサイクル施策など循環型社会への取り組み（3.43）
		下位	バスなどの公共交通サービス（2.48）	商業地などの賑わい（2.52）	都市ブランドの創出・都市魅力の発信（2.73）
	美加の台小学校区	上位	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ（3.86）	騒音・悪臭などの少なさ（3.66）	住環境（3.59）
		下位	商業地などの賑わい（2.64）	身近な場での働きやすさ（2.74）	観光事業／高齢者にとっての暮らしやすさ（2.83）
	南花台小学校区	上位	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ（3.58）	消防・救急（3.53）	地域の支え合い（3.45）
		下位	商業地などの賑わい／身近な場での働きやすさ（2.51）	観光事業（2.70）	道路や橋などの交通網（2.79）
	全体	上位	まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ（3.56）	騒音・悪臭などの少なさ（3.42）	市職員の窓口や電話等での対応（3.36）
		下位	商業地などの賑わい（2.48）	バスなどの公共交通サービス（2.62）	身近な場での働きやすさ（2.73）

⑥今後の重要度×小学校区別

今後の重要度を小学校区別にみると、ほとんどの小学校区で「子育てのしやすさ」「小中学校の教育環境」「児童に対する福祉」など『子育て・教育』に関する項目、「防災」「消防・救急」「防犯」などの『安全・安心』に関する項目が高くなっています。また、小山田小学校区、天野小学校区、加賀田小学校区、石仏小学校区、美加の台小学校区では「バスなどの公共交通サービス」が最上位または上位を占めており、地域によって公共交通への重要度認識に違いが見られます。

一方で、「国際交流や多文化共生社会の推進」はほとんどの小学校区で最下位となっており、「男女共同参画の推進」「観光事業」もほとんどの小学校区で下位を占めています。

			1 位	2 位	3 位
今後の重要度 (5点満点)	長野 小学校区	上位	子育てのしやすさ (4.64)	交通安全／児童に対する福祉 (4.57)	小中学校の教育環境／道路や橋などの交通網 (4.56)
		下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3.84)	観光事業 (4.02)	市民同士の連携や市民と行政の協働 (4.03)
	小山田 小学校区	上位	バスなどの公共交通サービス (4.82)	小中学校の教育環境／消防・救急 (4.65)	子育てのしやすさ (4.64)
		下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3.44)	男女共同参画の推進 (3.56)	人権の尊重と平和意識の高揚 (3.77)
	天野 小学校区	上位	バスなどの公共交通サービス (4.78)	子育てのしやすさ／小中学校の教育環境 (4.75)	道路や橋などの交通網 (4.74)
		下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3.70)	男女共同参画の推進 (3.96)	人権の尊重と平和意識の高揚 (4.13)
	高向 小学校区	上位	防犯 (4.33)	青少年の健全な育成 (4.29)	消防・救急 (4.26)
		下位	市民同士の連携や市民と行政の協働 (3.16)	地域の支え合い (3.39)	都市ブランドの創出・都市魅力の発信 (3.55)
	三日市 小学校区	上位	子育てのしやすさ (4.70)	児童に対する福祉 (4.67)	小中学校の教育環境 (4.63)
		下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3.68)	観光事業 (3.85)	男女共同参画の推進 (3.91)
	天見 小学校区	上位	道路や橋などの交通網 (4.80)	子育てのしやすさ／児童に対する福祉／小中学校の教育環境 (4.75)	青少年の健全な育成 (4.50)
		下位	バスなどの公共交通サービス／身近な場での働きやすさ (3.20)	各種講座や施設など生涯学習の環境／文化芸術活動などの環境／歴史文化遺産の保存・活用 (3.50)	観光事業／行政改革への取り組み／国際交流や多文化共生社会の推進 (3.60)
	川上 小学校区	上位	子育てのしやすさ／小中学校の教育環境 (4.53)	防犯 (4.50)	消防・救急 (4.44)
		下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3.20)	男女共同参画の推進 (3.51)	人権の尊重と平和意識の高揚 (3.60)
	千代田 小学校区	上位	子育てのしやすさ／小中学校の教育環境 (4.61)	青少年の健全な育成 (4.56)	児童に対する福祉 (4.50)
		下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3.59)	観光事業 (3.65)	都市ブランドの創出・都市魅力の発信／文化芸術活動などの環境 (3.81)
	楠 小学校区	上位	子育てのしやすさ (4.57)	消防・救急 (4.50)	児童に対する福祉 (4.47)
		下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3.43)	男女共同参画の推進 (3.70)	文化芸術活動などの環境 (3.71)
	加賀田 小学校区	上位	バスなどの公共交通サービス (4.51)	防災 (4.48)	子育てのしやすさ (4.47)
		下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3.52)	男女共同参画の推進 (3.63)	人権の尊重と平和意識の高揚 (3.69)
	石仏 小学校区	上位	バスなどの公共交通サービス (4.65)	住環境 (4.62)	子育てのしやすさ (4.58)
		下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3.87)	地域の支え合い (3.92)	都市ブランドの創出・都市魅力の発信 (4.04)
	美加の台 小学校区	上位	消防・救急 (4.58)	バスなどの公共交通サービス (4.54)	防災 (4.52)
		下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3.51)	男女共同参画の推進 (3.86)	観光事業 (3.87)
	南花台 小学校区	上位	子育てのしやすさ (4.77)	防犯 (4.67)	児童に対する福祉／道路や橋などの交通網 (4.65)
		下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3.90)	男女共同参画の推進 (3.94)	観光事業 (3.98)
	全体	上位	子育てのしやすさ (4.58)	小中学校の教育環境 (4.52)	児童に対する福祉 (4.50)
		下位	国際交流や多文化共生社会の推進 (3.59)	男女共同参画の推進 (3.81)	観光事業 (3.85)

(2) 不満を感じる取り組みとその理由(問2)

問1の①現在の満足度で「4. やや不満」「5. 不満」と答えられた方におたずねします。

問2 特に不満を感じられている項目の番号を2つまで選んで、それぞれについて不満を感じる理由を記入してください。

不満を感じている取り組みについてみると、「商業地などの賑わい」が85件と最も多く、次いで「バスなどの公共交通サービス」が82件、「道路や橋などの交通網」が61件、「公園や緑地などの環境」が39件、「交通安全」が37件となっています。

1. 防災(3件)

主な意見
耐震工事未の建造物チェックと補助・支援が少ない。
避難所がどこか分からないから。
不満というより不安。

2. 消防・救急(3件)

主な意見
救急の対応がわるい。
道の歩道の整備をしてほしい。
道路がせまいため、早急の対応ができにくい。

3. 防犯(10件)

主な意見
防犯カメラや街灯が少なく、セキュリティや夜間の安全性に不安を感じる。
交番がなく、防犯面で心配がある。
空き家への侵入やごみ集積所での盗難など、治安に対する不安がある。
地域の高齢化が進み、助け合いを感じにくい。

4. 交通安全(35件)

主な意見
歩道が狭い、または歩道のない道路が多く、通学路や住宅街、駅周辺で歩行者や子どもにとって危険である。
狭い道路や抜け道でスピードを出す車が多く、減速しない・止まらないなど交通マナーの悪さが目立つ。
信号のない横断歩道や踏切、交差点周辺の明るさやガードレールなど、安全対策が不十分である。
高齢者の運転や交通ルール・マナーに不安を感じるカーブミラー、外灯、防犯カメラなどの設置が少なく、安全確認や防犯面で不安がある。

5. 消費者行政(3件)

主な意見
河内長野駅周辺など、道を広くしたり、商業施設の「空き屋感」をなくしてほしい。
他市みたいな補助金とかがない。

6. 地域の支え合い(2件)

主な意見
高齢一人暮らし世帯の支え方。
自治会会員や建築協定の加入率が低くなりつつある。

7. 高齢者にとっての暮らしやすさ(19件)

主な意見
バスなど公共交通機関の本数や路線が少なく、利便性の向上を求める声が多い。
坂道が多く、徒歩や自転車での移動が負担になっている。
高齢者にとって生活面での不便が多く、老後の暮らしに不安を感じている。
福祉や市政に対して、今後頼れる支援が見えにくいという不安がある。
歩道の未整備など、生活環境全体として暮らしやすさや家族への配慮が不足していると感じる。

8. 障がい者にとっての暮らしやすさ(6件)

主な意見
医療機器の補助金が受けられないなど、制度面での支援が十分でなく、家計への負担が大きい。
バスの便が少ないなど交通事情が悪く、日常生活や通院に支障が出ている。
障がい者支援に関して、就労条件の低さやサービス(放課後等デイ・ショートステイ)、バリアフリー整備の不足を指摘する声がある。

9. 社会保障制度(2件)

主な意見
国民健康保険料が高すぎる。
中・高年(50代)、独身女性に対する支援がない、60才以上の支援はつらい。

10. 健康づくりを進める環境(4件)

主な意見
公共のスポーツ施設が無い。
婦人科・産科が少なすぎる。

11. 児童に対する福祉（10件）

主な意見
市内で出産できる医療機関が少なく、子育てを始める段階での環境に不安がある。
保育料や幼稚園費用が高く、共働き世帯にとって経済的負担が大きい。
学童保育や祝日保育の条件・運用が厳しく、シフト制など多様な働き方に対応できていない。
子育て世代への金銭的支援や子どもの居場所づくりが不足しており、他自治体と比べて見劣りする。

12. 子育てのしやすさ（22件）

主な意見
0～2歳児の保育料が高く、幼児教育・保育の完全無償化や給食費副食費免除を継続・拡充してほしい。
医療費無償化や産後ケア、出産後の金銭的支援が少なく、産後ケアの期間も延ばしてほしい。
分娩できる医療機関や産婦人科、小児科（夜間・休日対応）が少なく不安がある。
学童保育の待機があり、長期休暇のみの学童や小学生を長時間預けられる場所が少ない。
子どもが遊べる公園や屋内施設、雨天時に利用できる場所が少なく、既存施設の整備も不足している。
高齢者支援に比べて、子育て・児童支援が少ない。

13. 小中学校の教育環境（11件）

主な意見
学校や設備が古く、トイレの老朽化や和式トイレの洋式化、通学路の安全面が気になる。
先生の対応が悪い、学級崩壊が起きていると聞くなど、授業や学校運営に不安がある。
盗難や生徒の問題行動、差別的な発言を聞いたことがあり、学校生活に安心感が持てない。
多様な教育が選べず、不登校や学校に行きづらい子どもへの対応が分かりにくい。

14. 青少年の健全な育成（3件）

主な意見
イベントなどに関連して未成年が夜で歩くことが多い。
将来のために青少年の健全育成は重要。
小学生のポイ捨てが多い。今まで住んできた地域ではあまりなかったので驚いた。モラルの教育が気になる。

15. 各種講座や施設など生涯学習の環境（3件）

主な意見
行事があってもほとんど70才以上参加になっている。
参加しにくそう。
小学生児童が通える範囲に習い事や教室は少ない。

16. 文化芸術活動などの環境（1件）

主な意見
映画館がない。

17. 歴史文化遺産の保存・活用

記載なし

18. スポーツ施設や活動などの環境（7件）

主な意見
バスケットコートやリング、温水プールなど、公営のスポーツ施設を増やしてほしい。
公営スポーツ施設が少なく、体育館以外に気軽に通える場所がない。
屋根付きテニスコートなど天候に左右されず利用できる施設や、参加しやすいスポーツ環境がほしい。

19. 人権の尊重と平和意識の高揚

記載なし

20. 男女共同参画の推進（1件）

主な意見
子供の健診のお知らせなどが届くが、いつも唐突に2週間後や3週間後の日程を当たり前のように指定してくるのが不便。仕事をしながら子供を育てている家庭も多いと思うし、もっと前もって（少なくとも1ヶ月以上前には）知らせるべきだとも思う。そんな急に休めるわけがない。
問診票を見ても子どもはひまな専業主婦が育てるのが当たり前とでも言いたいような記載も多く、時代錯誤すぎる。非常に不愉快。

21. 国際交流や多文化共生社会の推進（3件）

主な意見
外国人どころか在住日本人さえも周囲への配慮思慮不足の状況で他国文化うんぬん以前の話。

22. 自然環境への配慮（12件）

主な意見
空き家や放置された畑・田畑が多く、倒木や瓦礫、雑草の管理がされておらず危険や不快を感じる。
河川や山間部の水がきれいに感じられず、汚染水や空気など環境悪化が気になる。
人口減少が進む中で、自然を壊してまで道路や施設開発を進める必要はないと思う。
ごみの分別・回収方法に不満があり、指定袋の無駄やプラごみ回収頻度の少なさ、野焼きの臭いなどに困っている。

23. リサイクル施策など循環型社会への取り組み
(5件)

主な意見
プラスチックごみの回収頻度が少なく、不便。
資源ごみ（びん・缶・プラスチック）の回収方法が、SDGsの観点から合っていないと思う。

24. 騒音・悪臭などの少なさ (31件)

主な意見
国道や狭い道路、住宅街でも騒音の大きい車両の通行が目立つ。
だんじりの音や練習が朝や夜遅くまであり、音が大きくマナーが悪いと感じる。
野焼きや草木を燃やす行為が多く、煙や臭い、飛び火が不安で迷惑している。
近隣住民の生活騒音（大声、若者の夜間の騒ぎ、洗濯機、エアコン音など）が気になる
電車の夜間走行による騒音がひどく、騒音基準に問題がないのか疑問に思う。

25. まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ
(3件)

主な意見
高向の祭り時の提灯と田んぼの光景がすごく素敵だったのに台無しになった。
山があるだけ。昔の人が寺を建てただけ。市民にとっての益が数値的に分らない。山を開いて出来た自治体なのに、そういった所の住人の不便さに対応が出来ていない。

26. 市街地の整備 (34件)

主な意見
アスファルトや道路がガタガタで、ベビーカーや自転車が通りにくく、雨の日や夜間は特に危ない。
街灯が少なく暗い場所が多く、夜の歩行や商業地・遊歩道が怖い。
駅前や商店街が古びており、アーケードや周辺整備が不十分で市街地がさびれている。
商業施設やコンビニが少なく、幹線道路沿い以外では車がないと生活しにくい。
道路が狭い割に交通量が多く、渋滞や事故の心配がある。
空き家や空き地、手入れされていない樹木が多く、土地や住環境の有効活用が進んでいない。

27. 住環境 (9件)

主な意見
坂道が多い。冬は道路が凍って怖い。国道の影響で街が分断され、不便に感じる。道幅も狭い。自転車で移動すると車が多く、危ない。
プラスチックごみの回収日が少なすぎる。ごみ捨て場もない。家の周りにプラごみが大量にたまっている。
虫が多い。鳥のフンも気になる。土砂崩れの心配もある。公営住宅は、中所得だと控除が受けられない。収入超過で退去しなければならず、つらい。

28. 公園や緑地などの環境 (39件)

主な意見
公園はたくさんあるが、大きな遊具のある公園が少ない。子どもと一緒にいきたい公園がなく、他市や他県まで行っている。
トイレがない、または汚すぎる公園が多い。子どもが遊んでいる途中でトイレのために帰らないといけず、不便。
砂場が固すぎて遊べない。猫のフンがあり使えない。衛生面が心配。
赤峯公園や赤峰市民広場がなくなった。車を停めて遊べる、運動できる場所が減ったと感じる。
遊具の使用禁止が長期間放置されている。日陰も少なくボール禁止が多い。安心して遊ばせられない。

29. 道路や橋などの交通網 (61件)

主な意見
自転車で走りにくい道が多く、歩道がなかったり狭かったりして危険に感じる。
七ツ辻や駅前、本町周辺は混雑がひどく、右折できずに渋滞することが多い。
310号線や外環状線は道幅が狭く、右折待ちや慢性的な渋滞で不便。
バスの本数が減り、駅までの移動や高齢者の外出が不安になる。
高速道路やインターチェンジが遠く、遠出や大阪・堺方面へのアクセスが悪い。
道路や橋の老朽化、ライン消失、ガタガタな歩道など整備不足が目立つ。
横断歩道やミラーが機能しておらず、歩行者や自転車が怖い場所が多い。

30. バスなどの公共交通サービス（82件）

主な意見
バスの本数が減りすぎていて、日常の移動がとにかく不便。
路線の廃止や変更で、河内長野駅に直接行けなくなり困っている。
終バスが早く、通勤や帰宅時間に制限がかかる。
坂が多い地域なのにバスが減り、高齢者や車を持たない人が不安。
病院や買い物に行く足がなくなり、外出自体を控えるようになった。
将来免許を返上したら移動手段がなくなるのが心配。

31. 上下水道（16件）

主な意見
上下水道料金が他市と比べても高く、値上げが続いているのが不安。
雨が降ると家の前が氾濫するが、相談しても対応してもらえなかった。
水道水のにおいや味が気になる。水質は本当に安全なのか心配。

32. 商業地などの賑わい（85件）

主な意見
駅前や商店街が全体的に閑散としていて、活気を感じない。
ショッピングモールなど大きな商業施設がなく、買い物に不便で市外に出ることが多い。
個人店が入りにくく、一見さんお断りのような雰囲気を感じる。

33. 農林業の振興（4件）

主な意見
モックルをシンボルキャラクターにしているにも関わらず、農林業をないがしろにしているのが残念である。自然豊かな緑の町というスローガンを強くPRし、他の町との違いを明確にしてほしい。
数年前に比べ、畑などがなくなり、自然が少なくなった。

34. 観光事業（12件）

主な意見
いい所や観光資源は多いのに、大阪全体に全然伝わっていないと感じる。
観光事業が分かりにくく、施設どうしの連携も弱くて活かしきれていない。
高速道路が羽曳野までしかなく、大阪市内からのアクセスが不便を感じる。

35. 身近な場での働きやすさ（30件）

主な意見
家の近くで働きたいが、求人が少なく、職種の選択肢もほとんどない。
市内で働く場所が少ないため、市外へ通勤する人が多く、昼間は年配の人ばかりで活気がない。
高齢になっても働きたいが、交通の便も悪く、70歳過ぎでも働ける仕事ほとんどない。

36. 市民同士の連携や市民と行政の協働（2件）

主な意見
高齢化に伴う町内会の在り方ビジョンの明確が必須。
市民と行政の協働が見られない。

37. 行政改革への取り組み（2件）

主な意見
育児だけでなく不妊治療等の生まれる前までのサポートが整っていない。

38. 適正で透明性の高い財政運営（2件）

主な意見
決済報告の内容に不満。
大阪市内から河内長野に移り住んでも、特に給付金や控除があるわけではないためわざわざ移住するメリットがない。

39. 市職員の窓口や電話等での対応（6件）

主な意見
市役所の対応にいてねいさがなく、不快に感じた。住所変更や住民票の手続きで関係ない窓口に戻されたり、書類を何度も書かされ、空いているのに長時間かかった。
子どもの予防接種の案内が不十分で混乱した。

40. 都市ブランドの創出・都市魅力の発信（6件）

主な意見
河内長野ブランドと言えるものがなく、市外の人にどういう街なのか伝わっていない。

41. 市全体について（8件）

主な意見
地車が市全体でうるさく、参加人数のわりに騒音がひどい。正直、早くなくしてほしい。
いつまでもプロパンガスで不便。なぜ都市ガスにならないのか疑問。
交通網が悪く、大型商業施設もなく、地元で消費したり休日に遊ぶ場所が少ない。

(3) 地域活動やまちづくり活動の参加度 (問3)

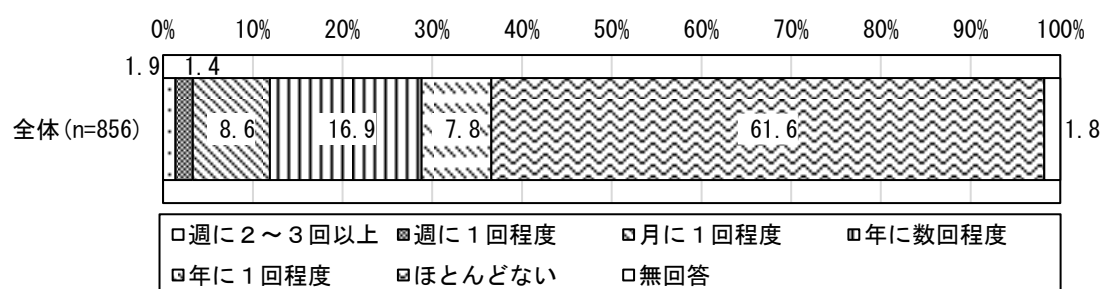
すべての方におたずねします。

問3 あなたは、この1年で市内の「地域活動やまちづくり活動」※1にどの程度参加されましたか。(○は1つだけ)

※1:「地域活動やまちづくりの活動」とは、自治会、町内会、PTA、教育、青少年育成、環境、美化、福祉など、有償・無償を問わず、幅広い活動のことを言います。

この1年で市内の「地域活動やまちづくり活動」への参加状況についてみると、「ほとんどない」が61.6%と最も多く、次いで「年に数回程度」が16.9%、「月に1回程度」が8.6%、「年に1回程度」が7.8%となっています。参加頻度が低い層が大半を占めています。

■ 地域活動やまちづくり活動の参加度 (単数回答/全体)



年代別にみると、全ての年代で「ほとんどない」が最も多く、特に20歳代では86.0%、30歳代から50歳代でも5割から6割が「ほとんどない」と回答しています。

一方、「年に数回程度」以上の参加がある層は、40歳代で43.5%、50歳代で36.8%、60歳代で41.2%となっており、中高年層でやや参加率が高くなっています。

■ 地域活動やまちづくり活動の参加度 (単数回答/年代別)

		合計	週に2～3回以上	週に1回程度	月に1回程度	年に数回程度	年に1回程度	ほとんどない	無回答
全体		856 100.0%	12 1.4%	16 1.9%	74 8.6%	145 16.9%	67 7.8%	527 61.6%	15 1.8%
B. 年齢	19歳以下	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%	0 0.0%
	20歳代	93 100.0%	0 0.0%	1 1.1%	3 3.2%	6 6.5%	3 3.2%	80 86.0%	0 0.0%
	30歳代	246 100.0%	1 0.4%	5 2.0%	28 11.4%	42 17.1%	21 8.5%	146 59.3%	3 1.2%
	40歳代	131 100.0%	1 0.8%	4 3.1%	15 11.5%	30 22.9%	9 6.9%	71 54.2%	1 0.8%
	50歳代	125 100.0%	1 0.8%	1 0.8%	6 4.8%	26 20.8%	13 10.4%	78 62.4%	0 0.0%
	60歳代	126 100.0%	2 1.6%	2 1.6%	9 7.1%	26 20.6%	15 11.9%	71 56.3%	1 0.8%
	70歳代	89 100.0%	4 4.5%	2 2.2%	11 12.4%	9 10.1%	6 6.7%	54 60.7%	3 3.4%
	80歳以上	40 100.0%	3 7.5%	1 2.5%	2 5.0%	6 15.0%	0 0.0%	23 57.5%	5 12.5%
	無回答	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%

(4) 市の取り組みに対する感じ方 (問4)

問4 次の1から3の項目について、どのように感じていますか。各項目について、あなたの考えに最も近い番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

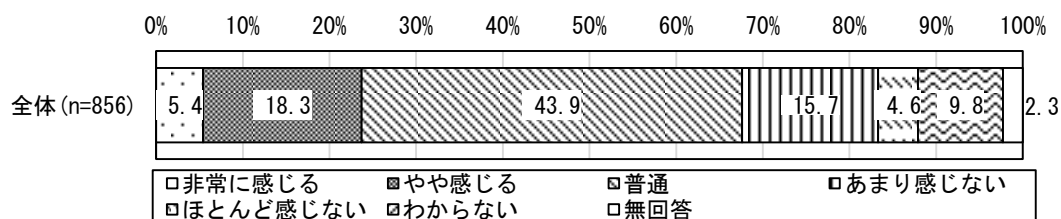
1. 地域のまちづくり活動が充実していると感じている

地域のまちづくり活動が充実しているかについてみると、「普通」が43.9%と最も多く、次いで「やや感じる」が18.3%となっています。「非常に感じる」と「やや感じる」を合わせた肯定的な回答は23.7%となっています。

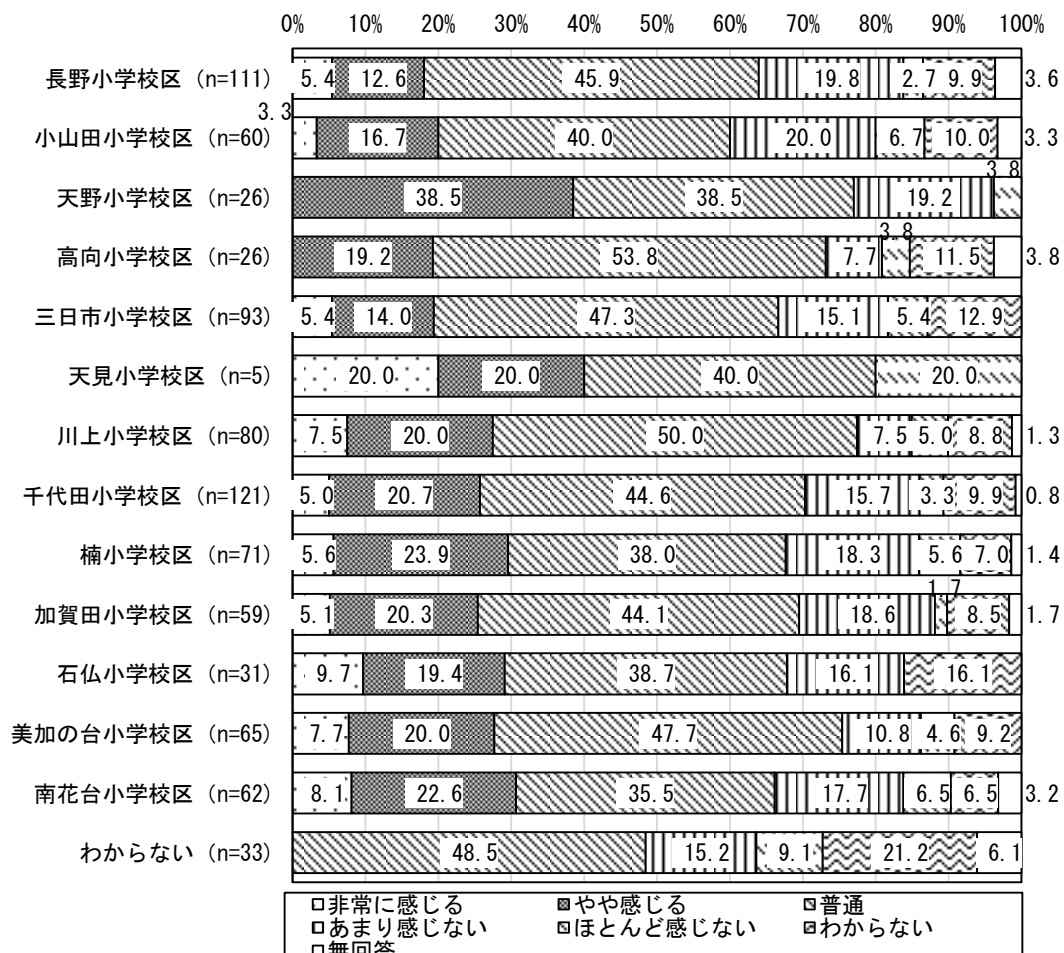
小学校区別にみると、「非常に感じる」と「やや感じる」を合わせた肯定的な回答は「天野小学校区」が38.5%と最も高く、次いで「南花台小学校区」が30.7%、「楠小学校区」が29.5%となっています。一方、「長野小学校区」は18.0%、「三日市小学校区」は19.4%と低く、地域によってまちづくり活動への評価に差が見られます。

※天見小学校区はサンプル数が5件のため、分析から除外しています。

■ 地域のまちづくり活動が充実していると感じている (単数回答／全体)



■ 地域のまちづくり活動が充実していると感じている (単数回答／小学校区別)



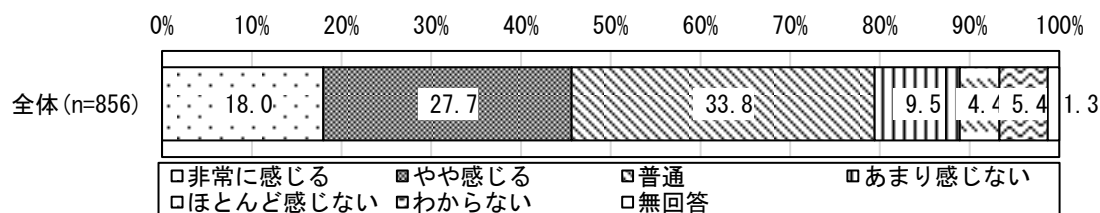
2. 河内長野市に住みつづけたいと感じている

河内長野市に住み続けたいかについてみると、「普通」が33.8%と最も多く、次いで「やや感じる」が27.7%となっています。「非常に感じる」と「やや感じる」を合わせると45.7%が住み続けたい意向を示しています。

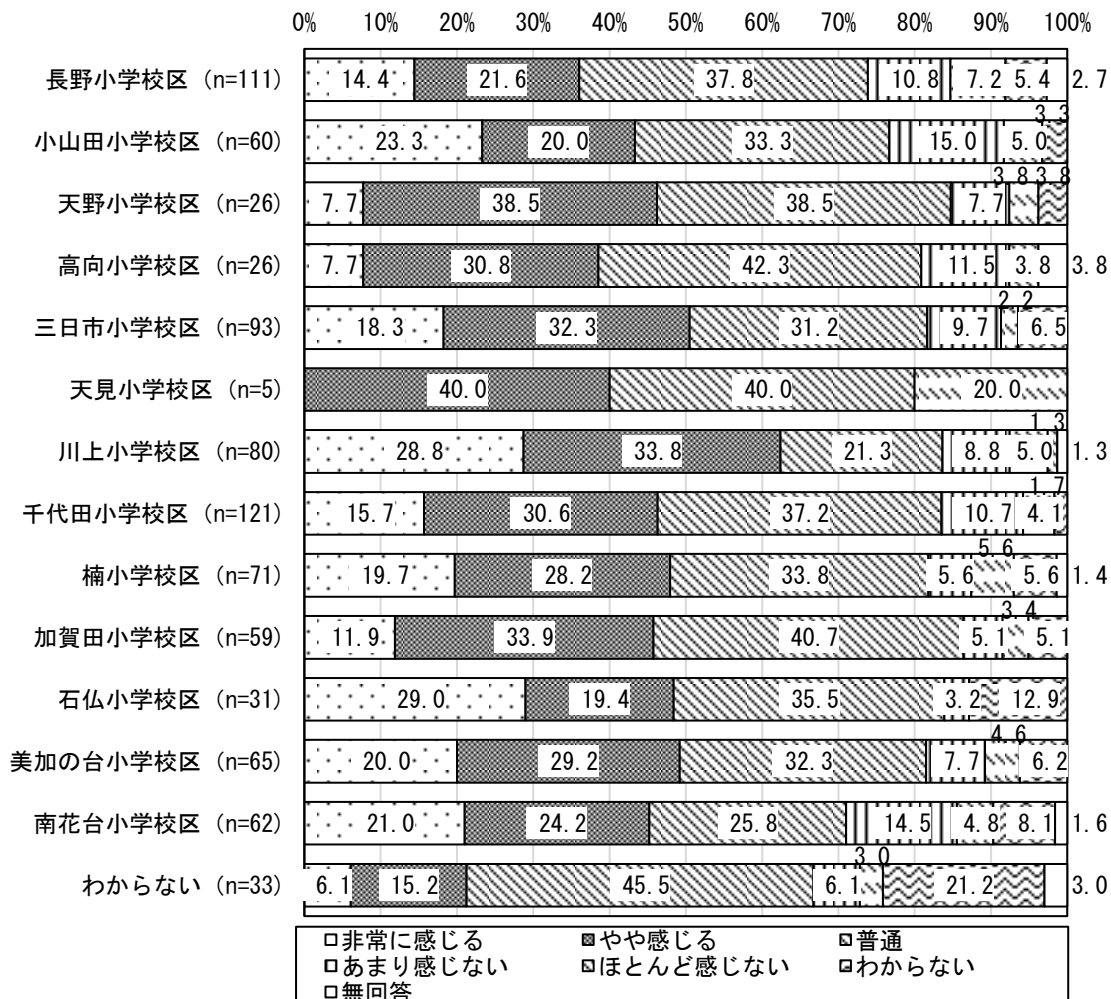
小学校区別にみると、「非常に感じる」と「やや感じる」を合わせた肯定的な回答は「川上小学校区」が62.6%と最も高く、次いで「三日市小学校区」が50.6%、「楠小学校区」が47.9%となっています。一方、「長野小学校区」は36.0%、「高向小学校区」は38.5%と低く、地域によって定住意向に差が見られます。

※天見小学校区はサンプル数が5件のため、分析から除外しています。

■ 河内長野市に住みつづけたいと感じている（単数回答／全体）



■ 河内長野市に住みつづけたいと感じている（単数回答／小学校区別）



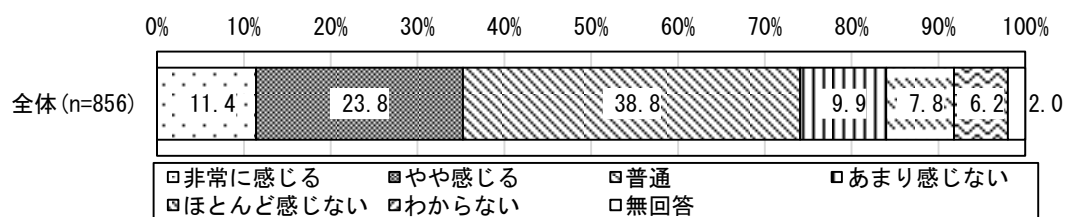
3. 河内長野市への愛着と誇りを感じている

河内長野市への愛着と誇りについてみると、「普通」が38.8%と最も多く、次いで「やや感じる」が23.8%となっています。「非常に感じる」と「やや感じる」を合わせると35.2%が愛着と誇りを感じています。

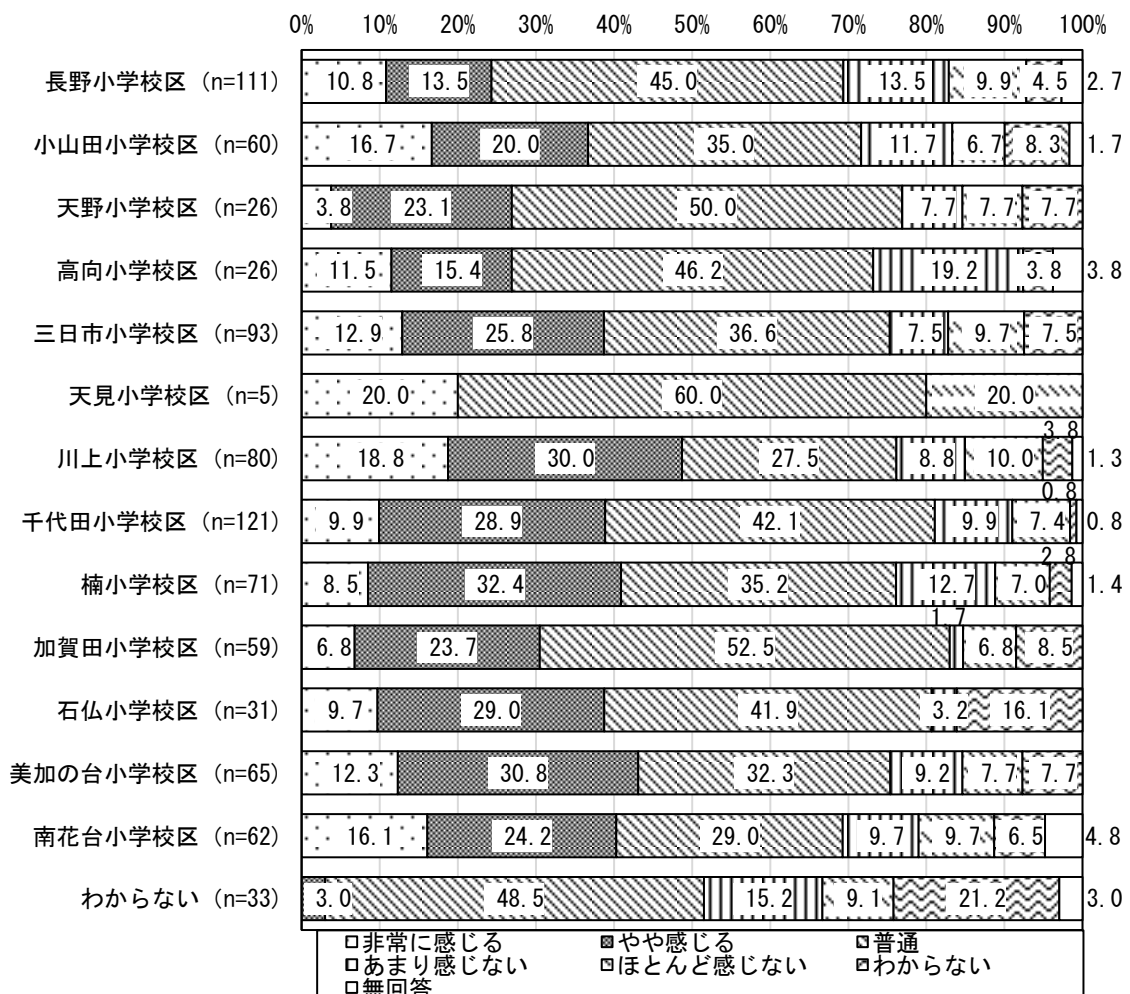
小学校区別にみると、「非常に感じる」と「やや感じる」を合わせた肯定的な回答は「川上小学校区」が48.8%と最も高く、次いで「美加の台小学校区」が43.1%、「楠小学校区」が40.9%となっています。一方、「長野小学校区」は24.3%、「高向小学校区」は26.9%と低く、地域によって愛着や誇りの感じ方に差が見られます。

※天見小学校区はサンプル数が5件のため、分析から除外しています。

■ 河内長野市への愛着と誇りを感じている（単数回答／全体）



■ 河内長野市への愛着と誇りを感じている（単数回答／小学校区別）



2-3 行政サービスのデジタル化について

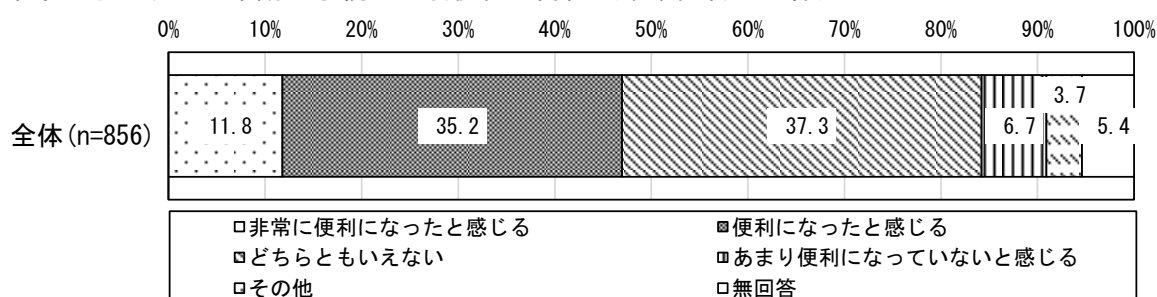
(1) 本市のオンライン申請・手続きの利便性の評価（問5）

問5 本市のオンライン申請・手続きの利便性をどう評価しますか。（○は1つだけ）

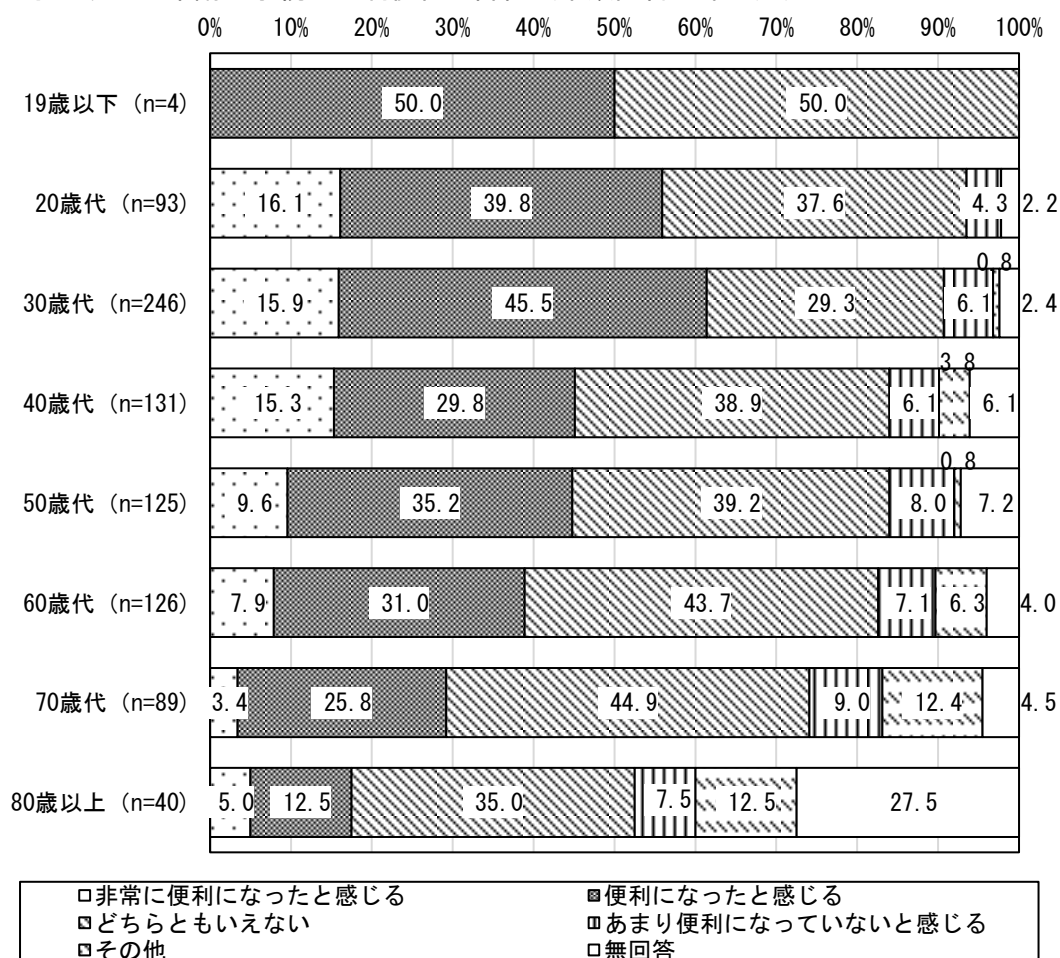
本市のオンライン申請・手続きの利便性についてみると、「どちらともいえない」が37.3%と最も多く、次いで「便利になったと感じる」が35.2%、「非常に便利になったと感じる」が11.8%となっています。「非常に便利」と「便利」を合わせると47.0%が肯定的に評価しています。

年代別にみると、「非常に便利になったと感じる」と「便利になったと感じる」を合わせた肯定的な回答は、30歳代が61.4%と最も高く、次いで20歳代が55.9%となっています。一方、70歳代は29.2%、80歳以上は17.5%と低く、高齢層ほど便利さを感じていない傾向が見られます。

■ 本市のオンライン申請・手続きの利便性の評価（単数回答／全体）



■ 本市のオンライン申請・手続きの利便性の評価（単数回答／年代別）



■ 問5の主な回答理由

1. 非常に便利になったと感じる（101件）

主な理由
いつでも申請できて、紙に書く手間が省ける。スマホで気軽に提出できて便利。
手続きが楽になり、時間もかからない。タイムパフォーマンスが良い。
紙ベースのやり取りは手間とコストの無駄。行政も住民もメリットがないので、デジタル化は早急に進めるべき。

2. 便利になったと感じる（301件）

主な理由
LINE やネットから予約・申請ができて、市役所に行かなくて済むのが便利。待ち時間もなく、回数が減った。
スマホで好きな時間に手続きでき、市役所が閉まっている日や土日でも対応できる。有給を使わなくていい。
住民票や証明書がコンビニで取れ、郵送や来庁の手間が省けた。早くて楽にできるのが良い。

3. どちらともいえない（319件）

主な理由
オンライン申請をあまり利用したことがなく、何がオンライン化されたのか分からないため、実感がない。
窓口での信頼感・安心感が大きいですが、オンライン申請しかない場合はオンラインでしたいと思う程度のため。
利用する回数が少ないので、便利かどうか、わからない。かえって面倒と思う時ある。

4. あまり便利になっていないと感じる（57件）

主な理由
何がオンラインでできるのか分からず、使ったことがない。説明も少なく、恩恵を感じない。
結局、窓口に行ったり郵送が必要だったりして、オンラインだけでは完結しない。
操作が難しく不安が残る。個人情報の安全性も分からず、高齢者やネット環境がない人には使いづらい。

その他、無回答（78件）

主な理由
高齢のためデジタル手続きが難しく、使い方も分からない。スマホを持っていない、持っ ていても使えない人も多い。
オンライン申請を利用したことがなく、何ができるのかも知らない。普段は窓口に行くた め必要性を感じていない。
紙の申請のほうが安心。デジタル化が進むことで、高齢者が取り残され不利になるのでは と感じる。

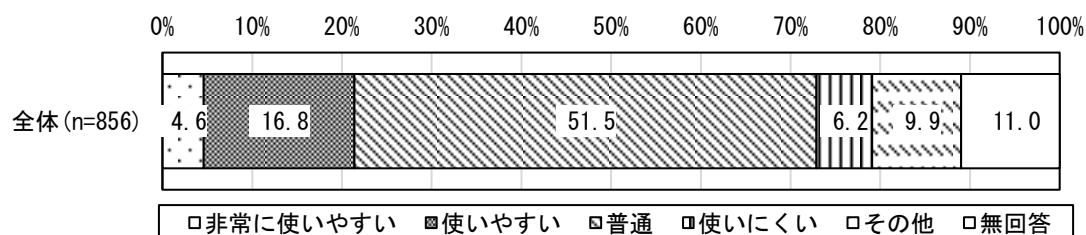
（２）市のデジタルサービスの操作性・使いやすさ（問６）

問６ 本市のデジタルサービスの操作性・使いやすさについて、どう感じますか。（○は１つだけ）

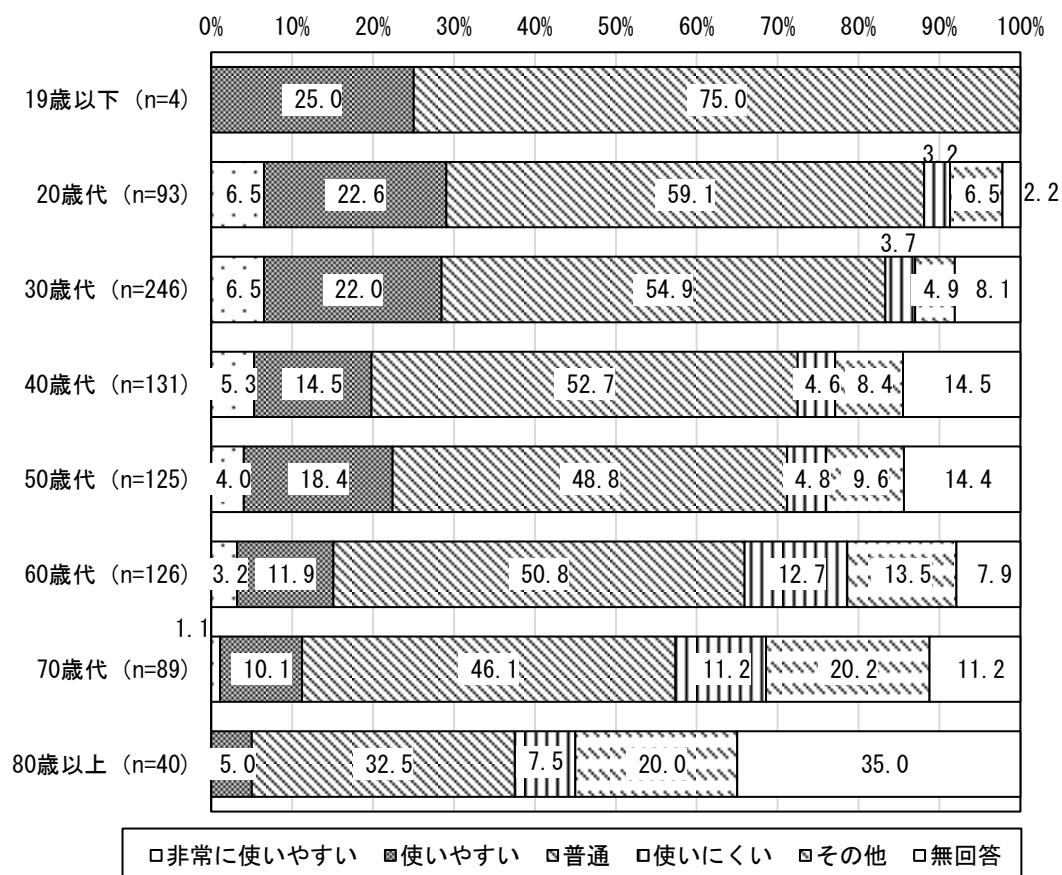
市のデジタルサービスの操作性・使いやすさについてみると、「普通」が51.5%と半数を超え、次いで「使いやすい」が16.8%となっています。「非常に使いやすい」と「使いやすい」を合わせると21.4%となっています。

年代別にみると、「非常に使いやすい」と「使いやすい」を合わせた肯定的な回答は、30歳代が28.5%と最も高く、次いで20歳代が29.1%、50歳代が22.4%となっています。一方、70歳代は11.2%、80歳以上は5.0%と低く、高齢層ほど使いやすさを感じていない傾向が見られます。

■ 市のデジタルサービスの操作性・使いやすさ（単数回答／全体）



■ 市のデジタルサービスの操作性・使いやすさ（単数回答／年代別）



■ 問6の主な回答理由

1. 非常に使いやすい（39件）

主な理由
慣れれば便利、年配者は戸惑うかも。
特に問題なく動く。
分かりやすいため。

2. 使いやすい（144件）

主な理由
操作が分かりやすく、慣れれば使いやすい。初めてでも大きな戸惑いはなく、特に困ったことはなかった。
窓口の混雑回避や手続きの簡略化につながり、生活の利便性が向上していると感じる。公式LINEや予約機能なども便利。
地方都市でありながらデジタル化が進んでおり、まちの発展につながっていると思う。一方で、高齢者にはやや分かりにくい面もある。

3. 普通（441件）

主な理由
特に申請や利用の機会がなく、印象がない・よく分からない。使っていないため評価しにくい。
使えば普通に操作できそうだが、慣れていない・年齢的に面倒に感じるため、家族に任せている場合もある。
可もなく不可もなく標準的という印象。一部で画面の分かりにくさや反応の遅さを感じることはあるが、大きな不満はない。

4. 使いにくい（53件）

主な理由
高齢者には操作が難しい。
デジタル使うとお得感あるが実際使っているのは若者。年寄りには使い方もわからず、特典受けられず。
書類の郵送や市役所に出向くなどデジタル化している意味がない。

その他、無回答（179件）

主な理由
デジタルサービスを実際に使ったことがなく、「何ができるのか」「どこで使えるのか」を知らない。
引越して間もない、利用する機会がない、高齢で操作に苦手意識がある。
デジタルサービスという言葉や内容が分かりにくく、具体例や案内が不足。

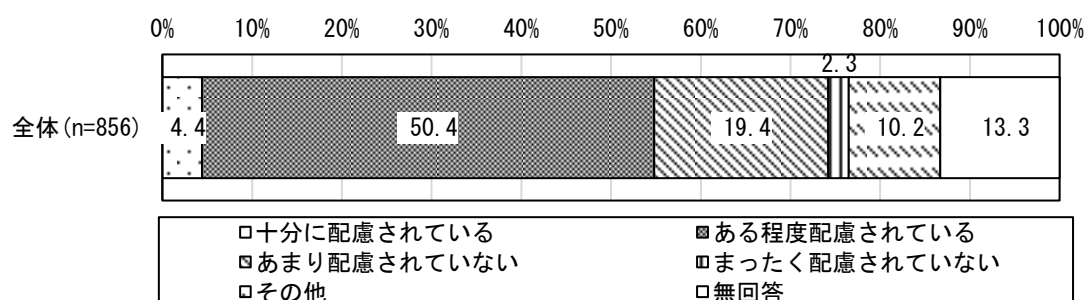
(3) アクセシビリティについての課題（問7）

問7 アクセシビリティ（高齢者・障がい者等の利用しやすさ）についての課題を感じますか。（○は1つだけ）

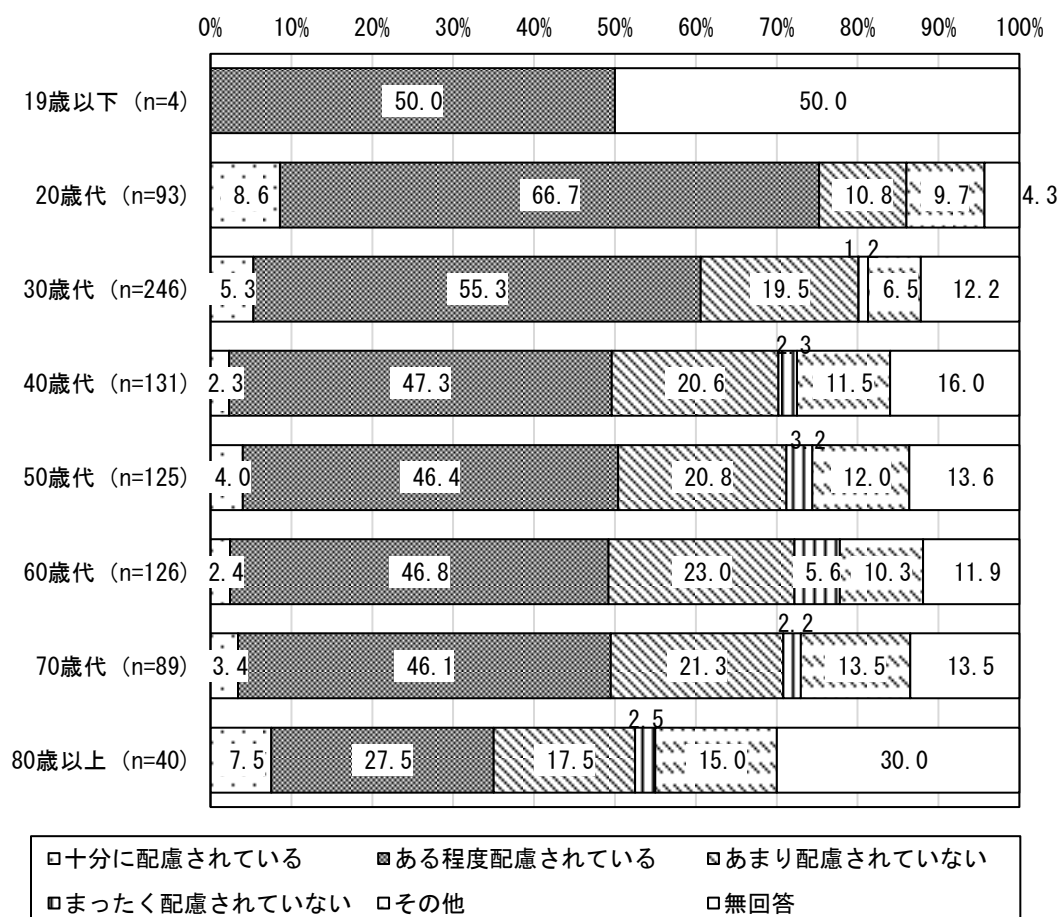
アクセシビリティ（高齢者・障がい者等の利用しやすさ）についてみると、「ある程度配慮されている」が50.4%と半数を占め、次いで「あまり配慮されていない」が19.4%となっています。

年代別にみると、「十分に配慮されている」と「ある程度配慮されている」を合わせた肯定的な回答は、20歳代が75.3%と最も高く、次いで30歳代が60.6%となっています。一方、80歳以上では肯定的な回答が35.0%と最も低くなっています。

■ アクセシビリティについての課題（単数回答／全体）



■ アクセシビリティについての課題（単数回答／年代別）



■ 問7の主な回答理由

1. 十分に配慮されている（38件）

主な理由
デジタルだけでなく、紙でも回答できるため。
障がい者ですが不自由なく過ごしている。
直感的に使いやすかったです。

2. ある程度配慮されている（431件）

主な理由
アプリ推進などの配布物を頻繁に見かける。ネットもあるし、電話口での対応もあるため。
オンライン申請等はシンプルな入力フォームで分かりやすい。大きな字になり読みやすいのは良い。
パッと見た目ではイラスト等がついて分かるが、詳細は文字だらけが多いので高齢者には特にキツそう。字が少し小さいが調整できればよい。

3. あまり配慮されていない（20件）

主な理由
そもそも高齢者はスマホを使いこなせていない。手続きに子や孫の協力が必須。携帯では文字が細かく見にくい。
オンライン化しているが果たして利用できる方がどの程度いるのかあやしい。フォロー体制ができていないとは言えない。
高齢者への配慮はあまりなく、市役所などでの説明があっても、そこに行かない人への配慮はない。
操作性や見やすさの点においてあまり配慮されていない。説明不足で、使いやすいデジタルではない。

4. まったく配慮されていない（20件）

主な理由
高齢者にネットのやりとりは酷だから。
高齢者には難しいと思う。
説明不足。

その他、無回答（201件）

主な理由
利用したことがなく、正直なところよく分からない。
当事者ではないため、その立場での不便さや配慮については分からない。

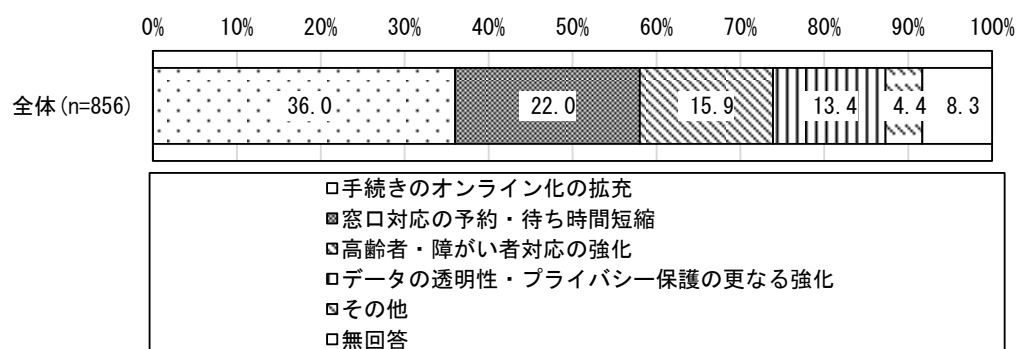
（４）今後の行政サービスのデジタル化に向けた改善点・要望（問８）

問８ 今後の行政サービスのデジタル化に向けた改善点・要望をお聞かせください。
（〇は１つだけ）

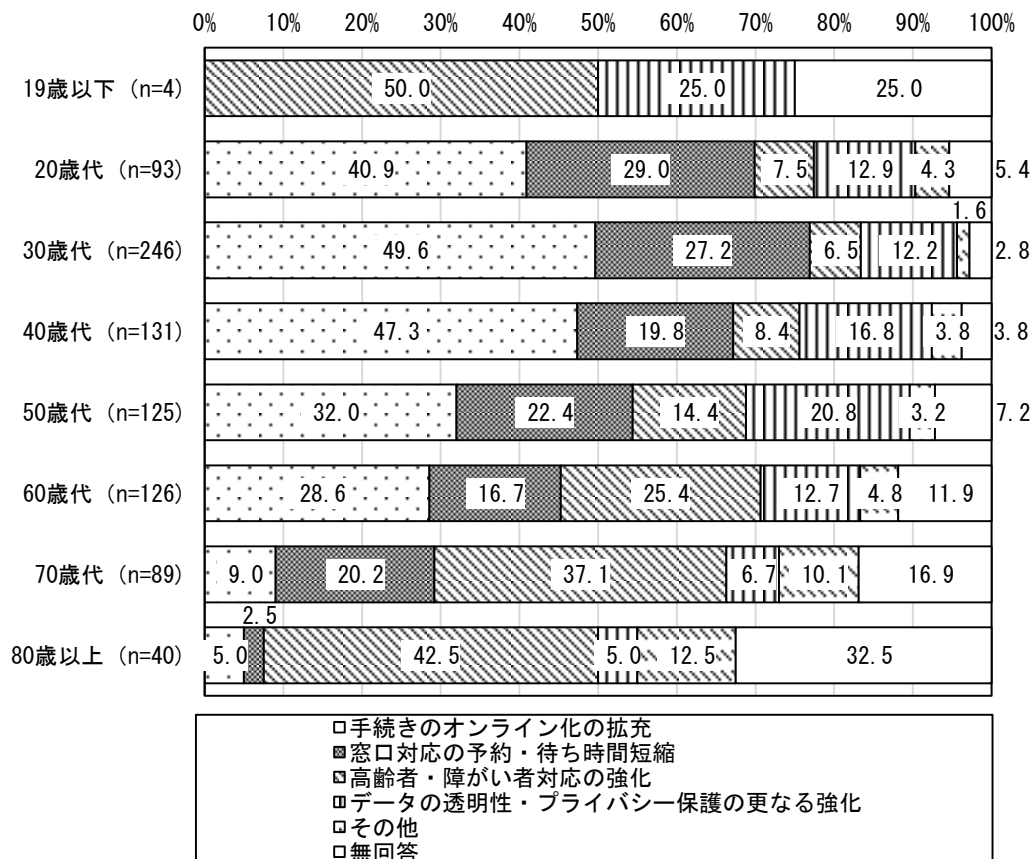
今後の行政サービスのデジタル化に向けた改善点・要望についてみると、「手続きのオンライン化の拡充」が36.0%と最も多く、次いで「窓口対応の予約・待ち時間短縮」が22.0%、「高齢者・障がい者対応の強化」が15.9%、「データの透明性・プライバシー保護の更なる強化」が13.4%となっています。

年代にみると、「手続きのオンライン化の拡充」は30歳代が49.6%、40歳代が47.3%、20歳代が40.9%と若年・現役世代で高くなっています。一方、「高齢者・障がい者対応の強化」は80歳以上が42.5%、70歳代が37.1%、60歳代が25.4%と高齢層で高く、年代によって求める改善点が大きく異なります。また、50歳代では「データの透明性・プライバシー保護の更なる強化」が20.8%と他の年代より高く、セキュリティへの関心の高さがうかがえます

■ 今後の行政サービスのデジタル化に向けた改善点・要望（単数回答／全体）



■ 今後の行政サービスのデジタル化に向けた改善点・要望（単数回答／年代別）



■ 問 8 の主な回答理由

1. 手続きのオンライン化の拡充（308件）

主な理由
平日は仕事や子育てで市役所に行けないことが多いので、時間や場所を選ばずに手続きできるオンライン化をもっと進めてほしい。土日祝や夜間、24 時間いつでも申請できるようになると助かる。
市役所に行くまでの移動や待ち時間が負担に感じる。自宅やスマートフォンから手続きができれば、手間や時間、人件費の削減にもつながると思う。
現金以外の支払い方法を増やしてほしい。マイナンバーカード更新や各種申請、住民票取得などもオンラインやコンビニで完結できるようになると、より便利になると思う。

2. 窓口対応の予約・待ち時間短縮（188件）

主な理由
とにかく窓口の待ち時間が長い。混んでいるときは本当に時間がかかり、子連れだと特につらい。仕事の合間や平日にしか行けない中で、時間が読めないのは負担に感じる。
各課をあっちに行ったりこっちに行ったりするのが無駄に感じる。1つの窓口でまとめて対応してもらえると助かるし、同じ説明を何度もしなくて済むようにしてほしい。
オンラインや予約制度があっても、予約しても待たされることがあり意味を感じにくい。土日に予約して平日に受け取れるなど、待ち時間を減らす工夫やスピード化が必要だと思う。

3. 高齢者・障がい者対応の強化（136件）

主な理由
できるだけデジタル化に対応できるように努めたいが、どうしてもできない時は窓口での対面対応もお願いしたい。高齢者や障がい者には、分かりやすく、バカにした態度を取らず、丁寧に教えてほしい。
高齢者が多い市なので、デジタル化についていけない人が必ず出てくると思う。家族の助けがないと手続きができない人も多く、全部デジタル化されると困る。アナログな方法も残してほしい。
高齢者、障がい者が住みやすい町になってほしい。操作はやさしく、誰でも使いやすくなる仕組みにしてほしいし、講習やサポートをもっと増やしてほしい。これからも河内長野市に住み続けたいと思える環境づくりを望みます。

4. データの透明性・プライバシー保護の更なる強化（115件）

主な理由
オンライン化されることで個人情報やデータの流出が一番不安です。サイバー攻撃や情報漏洩のニュースも多く、マイナンバーや健康保険証の連動など、もし万が一漏れたらと思うと怖いので、データ管理とセキュリティ対策は徹底してほしいです。
個人情報はとても大切なので、安心して利用できる仕組みが必要だと思います。サーバーが海外にあったり、誰が扱っているのか分からない状況だと不安になります。なりすましや誤登録なども含め、正確性と信頼性を重視してほしいです。
デジタル化は便利だと思いますが、プライバシー保護が前提だと思います。窓口対応でも個人情報の扱いが雑だと感じたことがあり、目的や利用方法の説明がないと不安になります。情報保護について、職員の意識も含めてしっかりしてほしいです。

その他、無回答（109件）

主な理由
何がデジタル化されているのか自体を知らない人が多いと思います。サービス内容が分かりにくく、周知や説明が足りないので、もっと分かりやすく伝えるべきだと感じます。
過度なデジタル化には反対です。市民全員がパソコンやスマートフォンを持っているわけではなく、高齢者など取り残される人が出てしまうと思います。
2000 年頃から急激にデジタル化が進んでいるのに、教育環境や理解を深める仕組みが十分に整っていないまま進められてきたと感じます。正しい理解がないままでは、混乱や誤解が広がるだけだと思います。

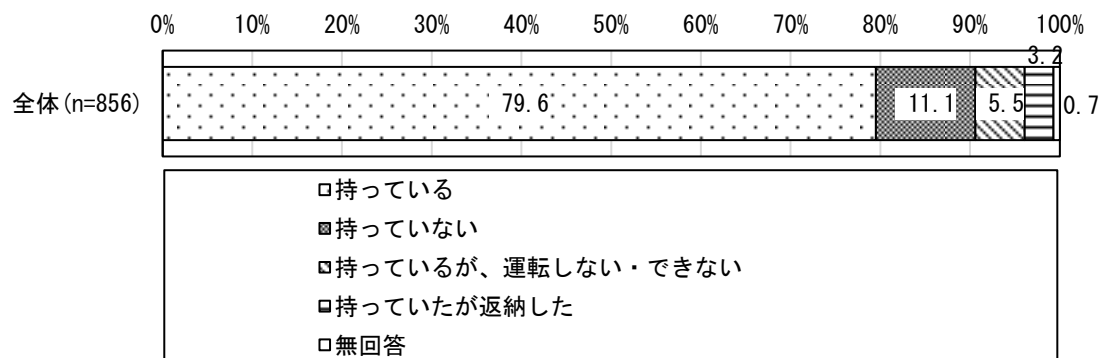
2-4 交通手段について

(1) 自動車運転免許の保有状況 (問9)

問9 あなたは、自動車運転免許を持っていますか。(○は1つだけ)

自動車運転免許の保有状況についてみると、「持っている」が79.6%と約8割を占め、次いで「持っていない」が11.1%、「持っているが、運転しない・できない」が5.5%、「持っていたが返納した」が3.2%となっています。

■ 自動車運転免許の保有状況 (単数回答／全体)

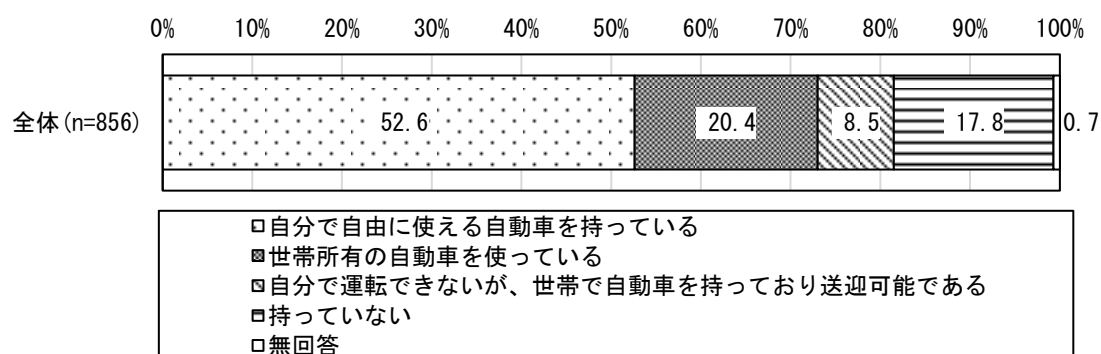


(2) 自動車の保有状況 (問10)

問10 あなたは、自動車を持っていますか。(○は1つだけ)

自動車の保有状況についてみると、「自分で自由に使える自動車を持っている」が52.6%と半数を超え、次いで「世帯所有の自動車を使っている」が20.4%、「持っていない」が17.8%、「自分で運転できないが、世帯で自動車を持っており送迎可能である」が8.5%となっています。何らかの形で自動車を利用できる層が8割以上を占めています。

■ 自動車の保有状況 (単数回答／全体)



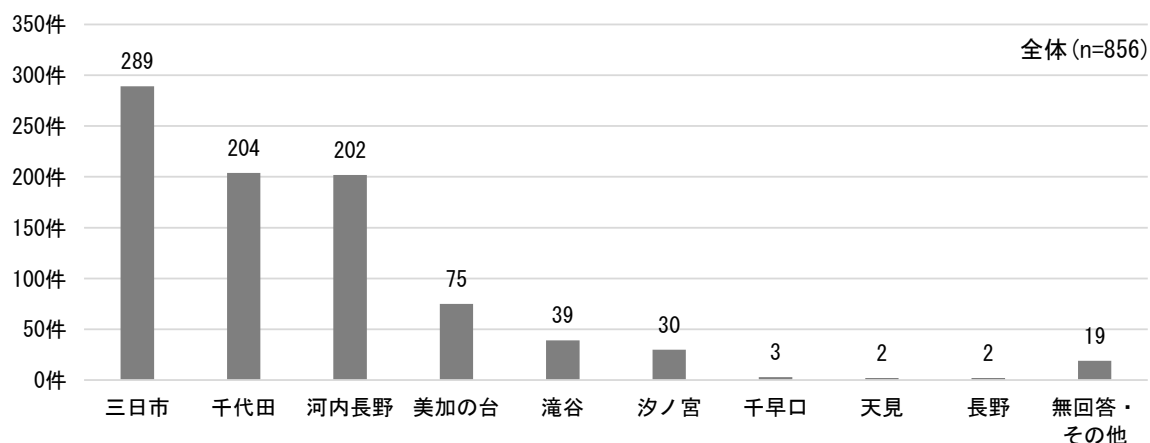
(3) 最寄りの鉄道駅と所要時間等 (問11)

問11 あなたの最寄りの鉄道駅はどこですか。また、自宅から最寄りの鉄道駅までの主な交通手段と所要時間を教えてください。(駅名と所要時間を記入し、主な交通手段は1つだけ選択)

<最寄りの鉄道駅>

最寄りの鉄道駅についてみると、「三日市」が289件と最も多く、次いで「千代田」が204件、「河内長野」が202件となっています。この上位3駅で全体の約8割を占めており、市内の主要駅周辺に居住者が集中していることがわかります。

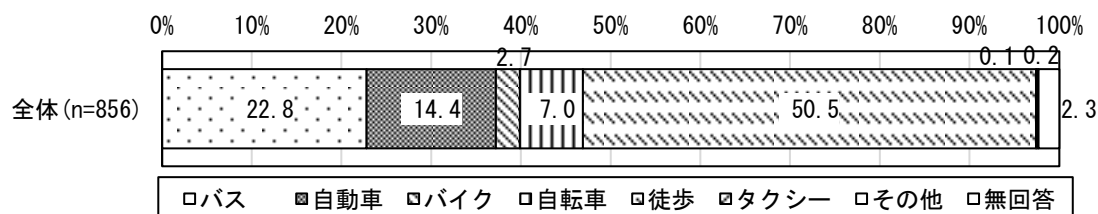
■ 最寄りの鉄道駅 (鉄道駅名を記入／全体)



<最寄りの鉄道駅までの主な交通手段>

自宅から最寄りの鉄道駅までの主な交通手段についてみると、「徒歩」が50.5%と半数を占め、次いで「バス」が22.8%、「自動車」が14.4%、「自転車」が7.0%となっています。徒歩圏内に駅がある層が約半数となっています。

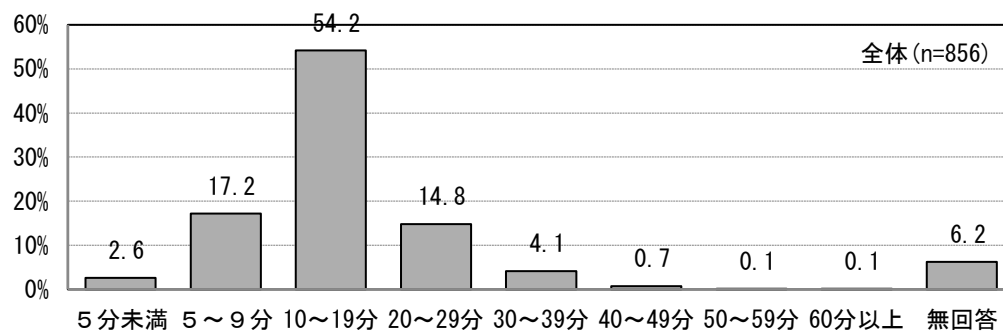
■ 最寄りの鉄道駅までの主な交通手段 (単数回答／全体)



＜最寄りの鉄道駅までの所要時間＞

自宅から最寄りの鉄道駅までの所要時間についてみると、「10～19分」が54.2%と半数以上を占め、次いで「5～9分」が17.2%、「20～29分」が14.8%、「30～39分」が4.1%となっています。20分未満で駅に到達できる層が7割以上を占めています。

■ 最寄りの鉄道駅までの所要時間（時間を記入／全体）



(4) 最寄りのバス停留所と所要時間 (問12)

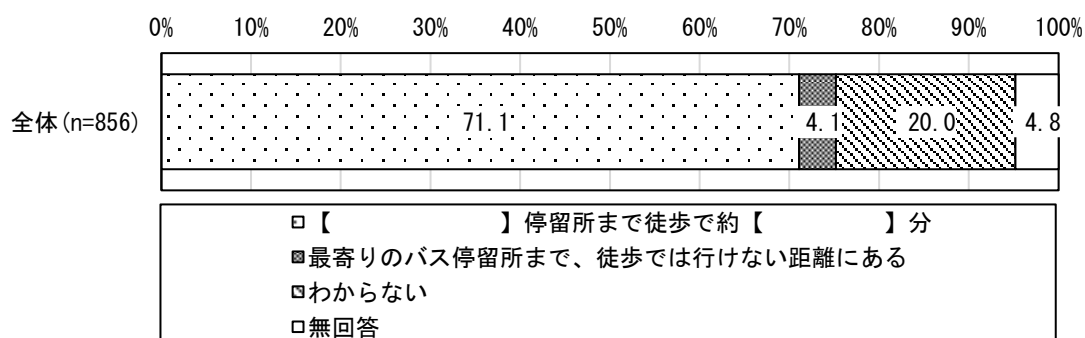
問12 あなたの最寄りのバス停留所はどこですか。また、その停留所からの自宅までの所要時間は
何分ぐらいですか。(○は1つだけ選択し、1を答えた方は停留所名と所要時間を記入)

最寄りのバス停留所までの距離についてみると、「徒歩で行ける距離にバス停留所がある」が
71.1%と7割を超えています。

最寄りのバス停は「河内長野駅前」「千代田駅前」「三日市町駅前」「川上小学校前」が上位3位と
なっています。

バス停までの所要時間は「3分以内」が最も多くなっています。

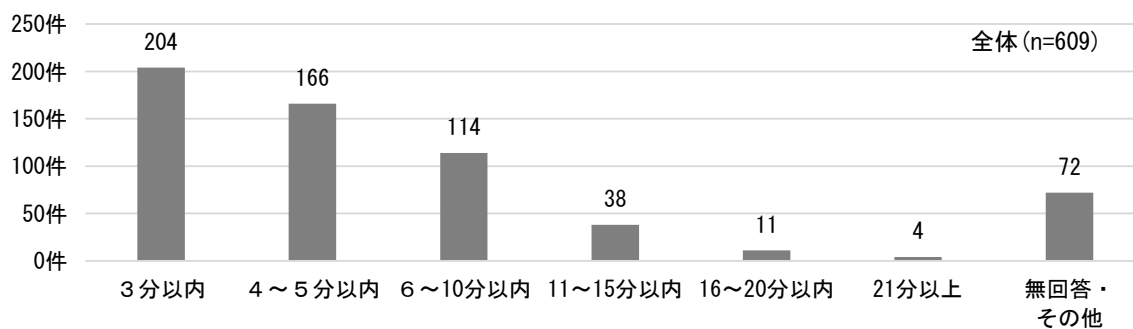
■ 最寄りのバス停留所と所要時間 (単数回答／全体)



<停留所名> ※10件以上のみ記載しています。

バス停	件数	バス停	件数
河内長野駅前	22	南花台4丁目	11
千代田駅前	21	貴望ヶ丘	10
三日市町駅前	14	近隣センター前	10
川上小学校前	14	大阪南医療センター前	10
南花台1丁目北	13	大師町	10
神社前	12	緑ヶ丘中町	10
市民ランド前	11	緑ヶ丘南町	10
青葉台センター前	11		

<所要時間>

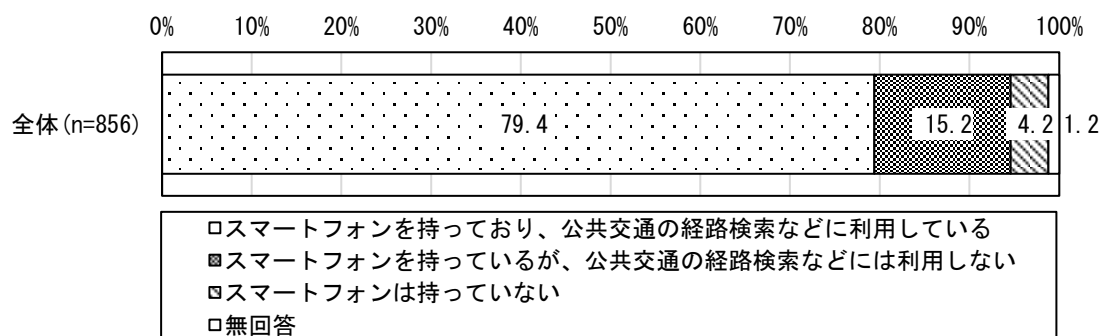


(5) スマートフォンの保有と公共交通での利用状況 (問13)

問13 あなたはスマートフォンを持っていますか。また、スマートフォンを持っている場合、公共交通の経路検索、デジタルチケット購入などに利用しますか。(○は1つだけ)

スマートフォンの保有と公共交通での利用状況についてみると、「スマートフォンを持っており、公共交通の経路検索などに利用している」が79.4%と約8割を占め、次いで「スマートフォンを持っているが、公共交通の経路検索などには利用しない」が15.2%、「スマートフォンは持っていない」が4.2%となっています。

■ スマートフォンの保有と公共交通での利用状況



2-5 普段の外出状況について

(1) 外出目的別の頻度・行き先・交通手段・時間帯（問14）

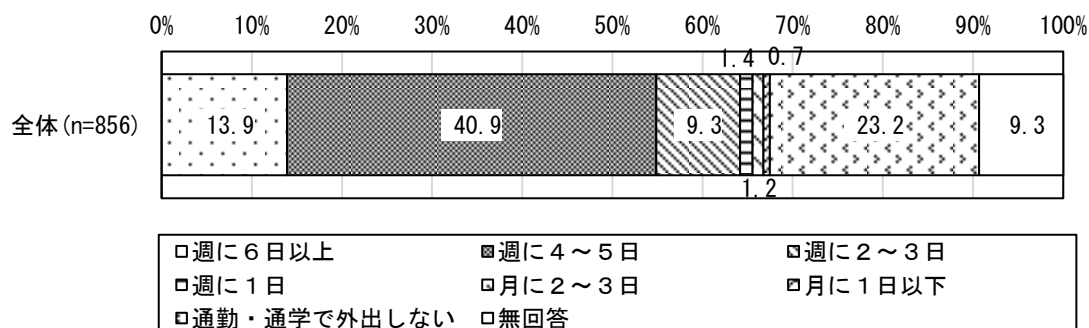
問14 通勤・通学、通院、日常の買い物など、外出の目的別に、「頻度」「主な行き先」「主な交通手段」についてお聞かせください。
また、「主な時間帯」については、外出する際の「行き」及び「帰り」の時間帯をご記入ください。

A. 通勤・通学

<頻度>

頻度についてみると、「週に4～5日」が40.9%と最も多く、次いで「週に6日以上」が13.9%、「週に2～3日」が9.3%となっています。週4日以上通勤・通学する層が半数以上を占めています。
※「通勤・通学で外出しない」は分析から除外しています。

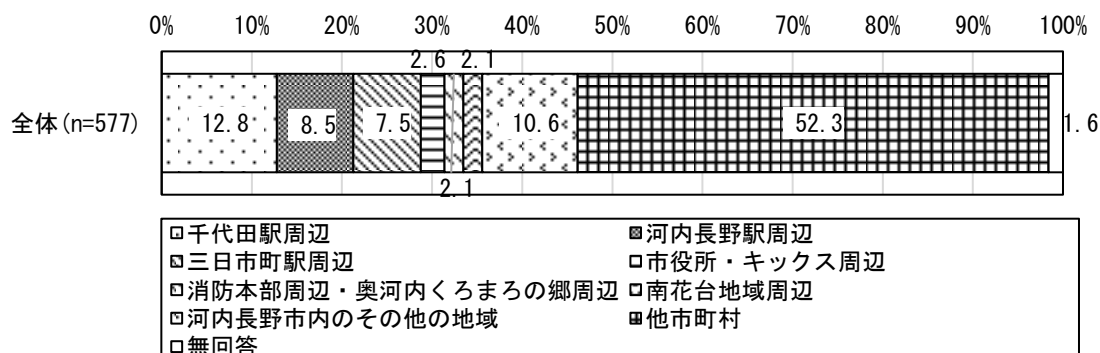
■ 頻度（単数回答／全体）



<主な行き先>

主な行き先についてみると、「他市町村」が52.3%と半数を超え、次いで「千代田駅周辺」が12.8%、「河内長野市内のその他の地域」が10.6%、「河内長野駅周辺」が8.5%となっています。市外への通勤・通学者が過半数を占めています。

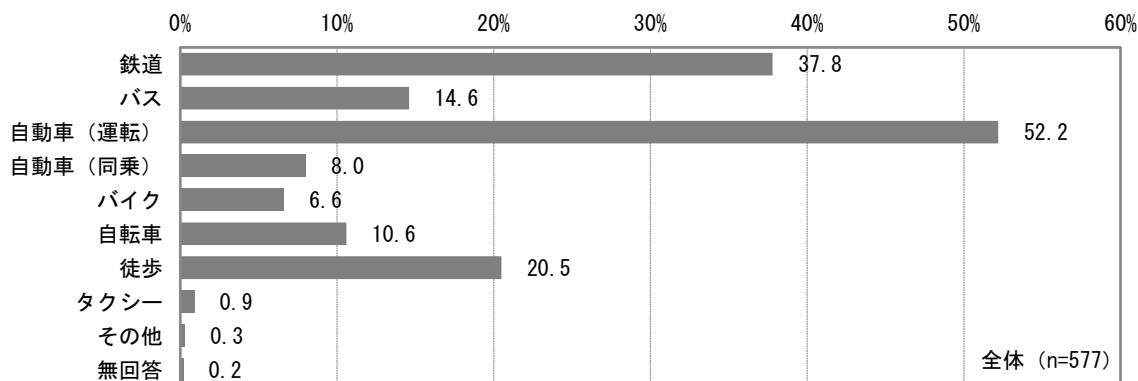
■ 主な行き先（単数回答／全体）



＜主な交通手段＞

主な交通手段についてみると、「自動車（運転）」が52.2%と最も多く、次いで「鉄道」が37.8%、「徒歩」が20.5%、「バス」が14.6%となっています。自動車（運転）と鉄道が主要な交通手段となっています。

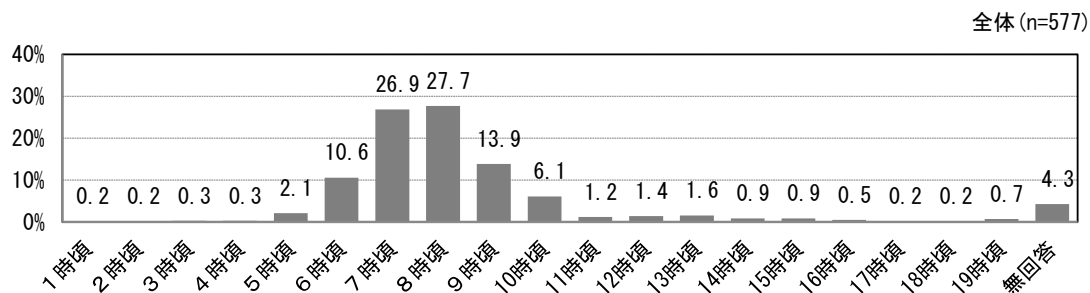
■ 主な交通手段（複数回答／全体）



＜主な時間帯＞

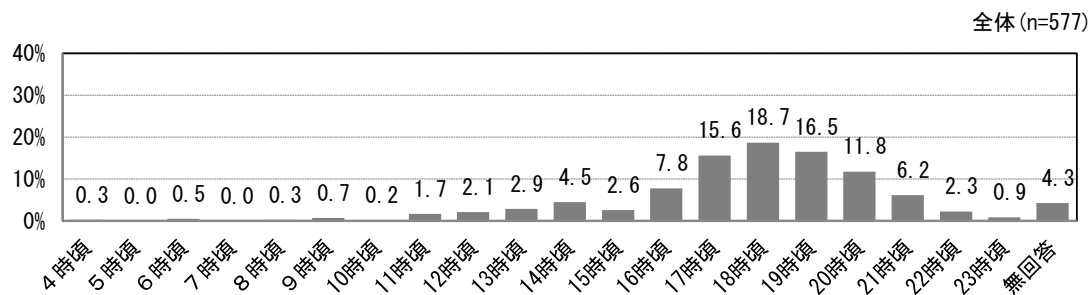
主な時間帯（行き）についてみると、「8時頃」が27.7%と最も多く、次いで「7時頃」が26.9%、「9時頃」が13.9%、「6時頃」が10.6%となっています。7時から8時台に集中しており、朝の通勤・通学ラッシュ時間帯と一致しています。

■ 主な時間帯（行き）（時間を記入／全体）



主な時間帯（帰り）についてみると、「18時頃」が18.7%と最も多く、次いで「19時頃」が16.5%、「17時頃」が15.6%、「20時頃」が11.8%となっています。17時から19時台に集中しており、夕方から夜にかけての帰宅時間帯となっています。

■ 主な時間帯（帰り）（時間を記入／全体）



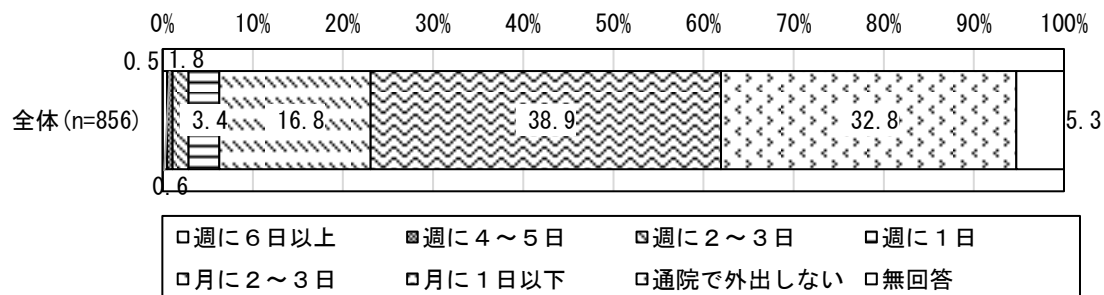
B. 通院

<頻度>

頻度についてみると、「月に1日以下」が38.9%と最も多く、次いで「月に2～3日」が16.8%となっています。月1日以下の通院が約4割を占めています。

※「通院で外出しない」は分析から除外しています。

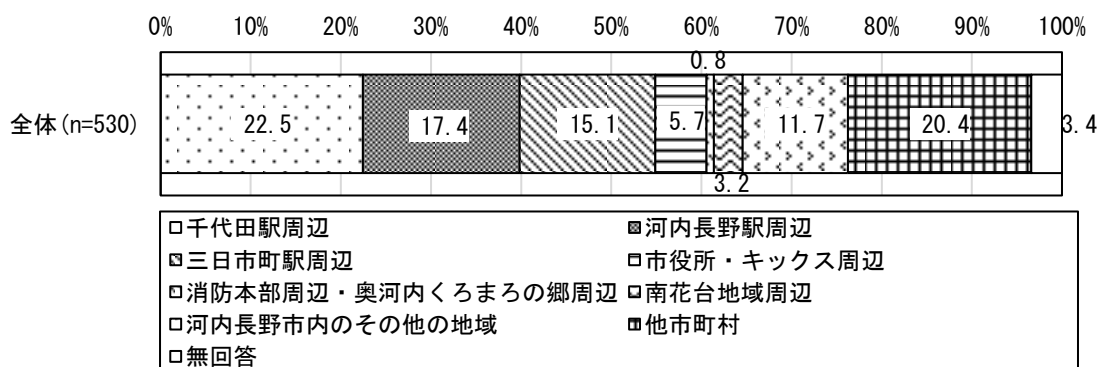
■ 頻度（単数回答／全体）



<主な行き先>

主な行き先についてみると、「千代田駅周辺」が22.5%と最も多く、次いで「他市町村」が20.4%、「河内長野駅周辺」が17.4%、「三日市町駅周辺」が15.1%となっています。市外の医療機関を利用する層も2割程度存在しています。

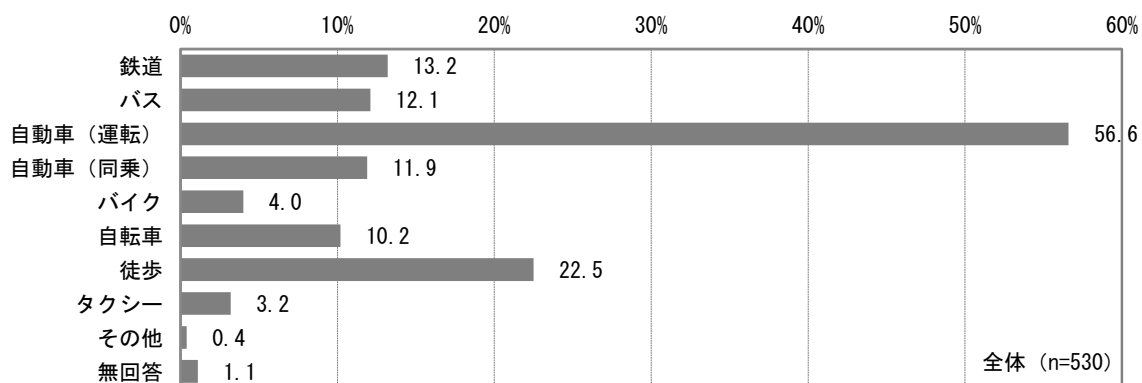
■ 主な行き先（単数回答／全体）



＜主な交通手段＞

主な交通手段についてみると、「自動車（運転）」が56.6%と半数以上を占め、次いで「徒歩」が22.5%、「鉄道」が13.2%、「バス」が12.1%、「自動車（同乗）」が11.9%となっています。自動車が主要な交通手段となっています。

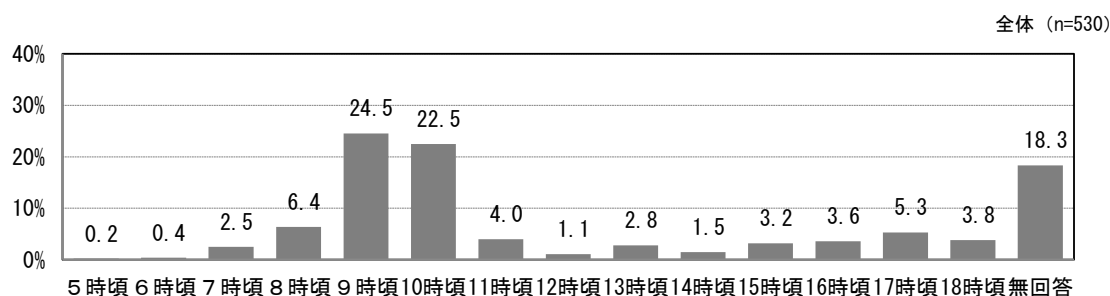
■ 主な交通手段（複数回答／全体）



＜主な時間帯＞

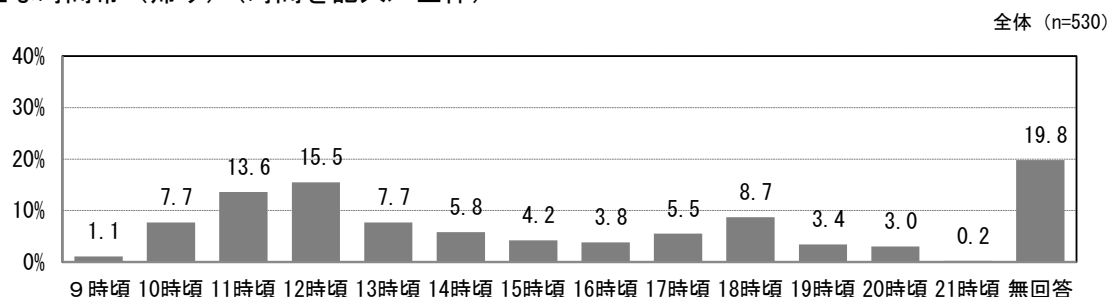
主な時間帯（行き）についてみると、「9時頃」が24.5%と最も多く、次いで「10時頃」が22.5%となっています。午前中の9時から10時台に集中しています。

■ 主な時間帯（行き）（時間を記入／全体）



主な時間帯（帰り）についてみると、「12時頃」が15.5%と最も多く、次いで「11時頃」が13.6%となっています。11時から12時台の昼前後に帰宅する層が多くなっています。

■ 主な時間帯（帰り）（時間を記入／全体）

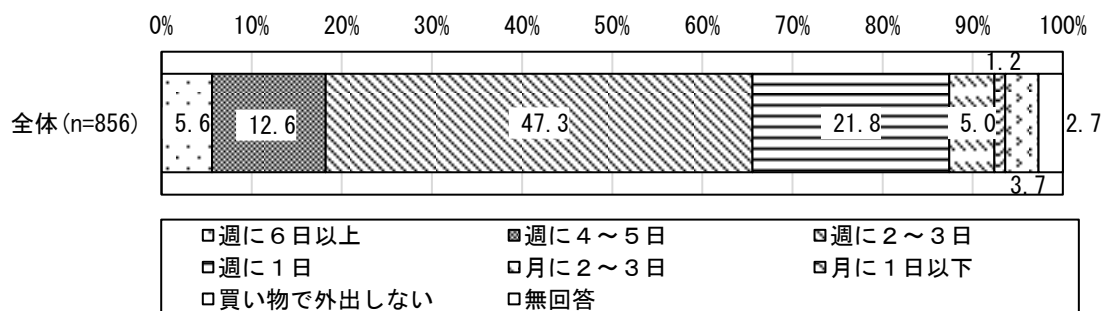


C. 日常の買い物

<頻度>

頻度についてみると、「週に2～3日」が47.3%と最も多く、次いで「週に1日」が21.8%、「週に4～5日」が12.6%となっています。週2～3日の買い物が約半数を占めています。

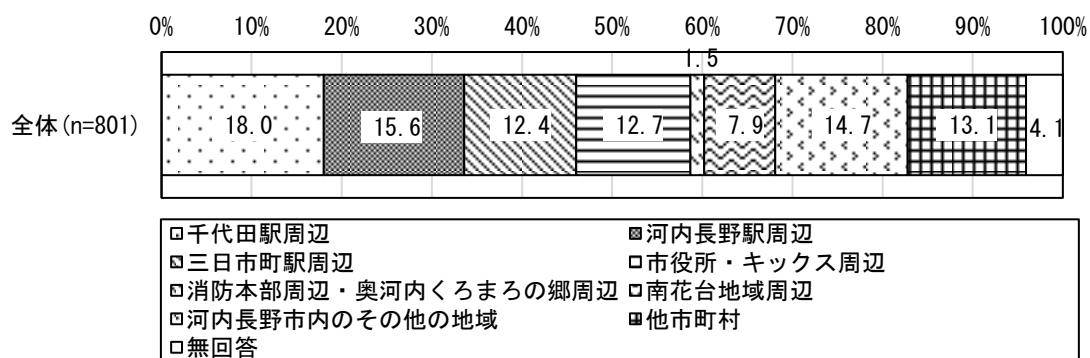
■ 頻度（単数回答／全体）



<主な行き先>

主な行き先についてみると、「千代田駅周辺」が18.0%と最も多く、次いで「河内長野駅周辺」が15.6%、「河内長野市内のその他の地域」が14.7%となっています。市内の複数の地域に分散している状況です。

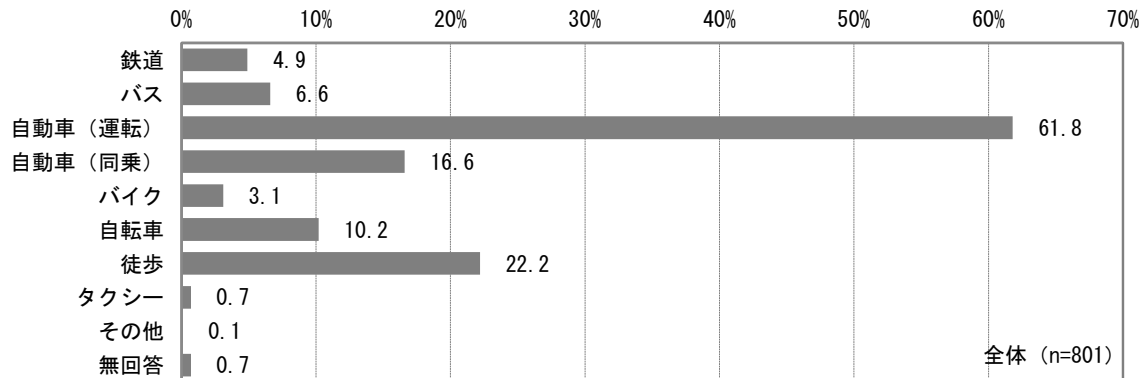
■ 主な行き先（単数回答／全体）



＜主な交通手段＞

主な交通手段についてみると、「自動車（運転）」が61.8%と6割以上を占め、次いで「徒歩」が22.2%、「自動車（同乗）」が16.6%となっています。自動車が主要な交通手段となっています。

■ 主な交通手段（複数回答／全体）

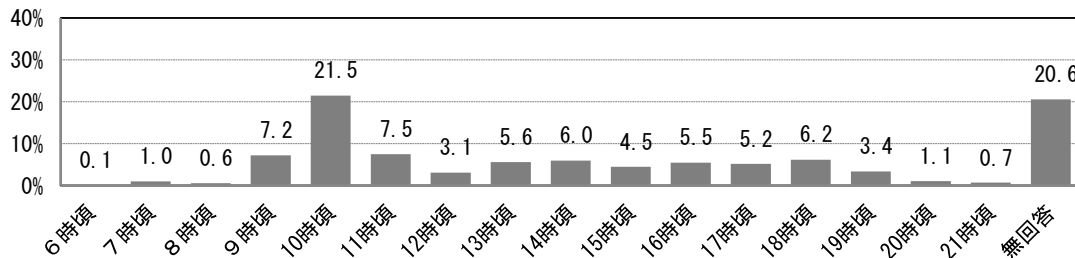


＜主な時間帯＞

主な時間帯（行き）についてみると、「10時頃」が21.5%と最も多く、次いで「9時頃」が7.2%、「11時頃」が7.5%となっています。10時頃に集中しています。

■ 主な時間帯（行き）（時間を記入／全体）

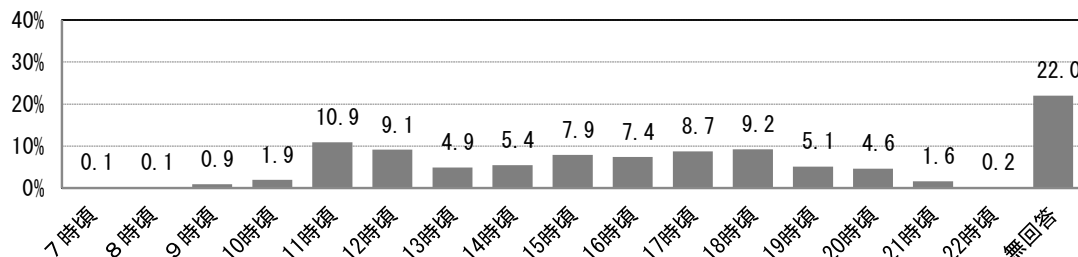
全体 (n=801)



主な時間帯（帰り）についてみると、「11時頃」が10.9%と最も多く、次いで「18時頃」が9.2%、「12時頃」が9.1%、「17時頃」が8.7%となっています。ただし、最も多い「11時頃」でも10.9%にとどまっており、11時頃から20時頃にかけて幅広い時間帯に分散しています。

■ 主な時間帯（帰り）（時間を記入／全体）

全体 (n=801)



D. その他の外出

<目的>

その他の外出の目的は「家族の送迎、付き添い」が83件と最も多く、次いで「買い物」54件、「遊び、お出かけ」36件となっています。

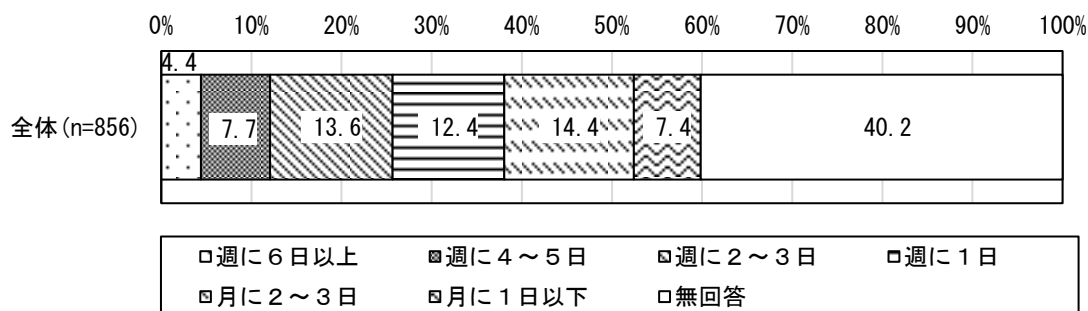
■ その他の外出の目的 ※上位10件のみ記載しています。

目的	件数	目的	件数
家族の送迎、付き添い	83	仕事	13
買い物	54	ジム、スポーツ等	11
遊び、お出かけ	36	習い事（家族の習い事含む）	11
帰省、両親や家族に会う	15	友人に会う	8
外食	13	娯楽	8

<頻度>

頻度についてみると、「月に2～3日」が14.4%と最も多く、次いで「週に2～3日」が13.6%、「週に1日」が12.4%となっています。

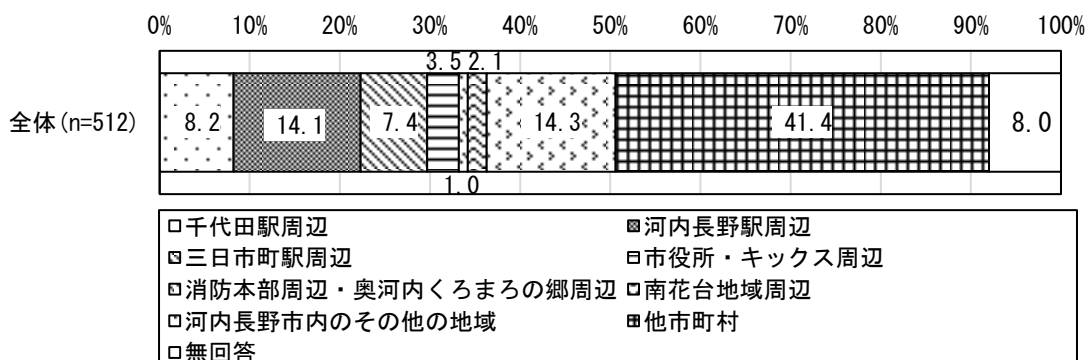
■ 頻度（単数回答／全体）



<主な行き先>

主な行き先についてみると、「他市町村」が41.4%と最も多く、次いで「河内長野市内のその他の地域」が14.3%、「河内長野駅周辺」が14.1%となっています。市外への外出が4割以上を占めています。

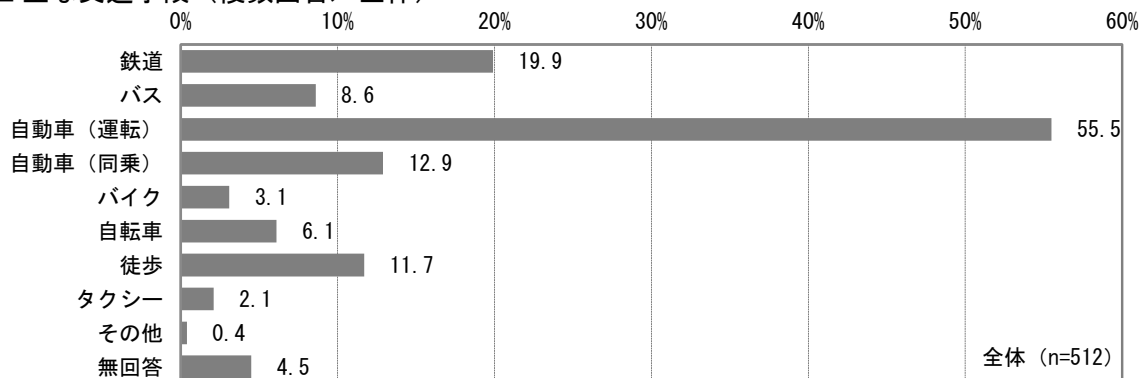
■ 主な行き先（単数回答／全体）



＜主な交通手段＞

主な交通手段についてみると、「自動車（運転）」が55.5%と半数以上を占め、次いで「鉄道」が19.9%、「自動車（同乗）」が12.9%となっています。自動車が主要な交通手段となっていますが、鉄道の利用も2割程度となっています。

■ 主な交通手段（複数回答／全体）

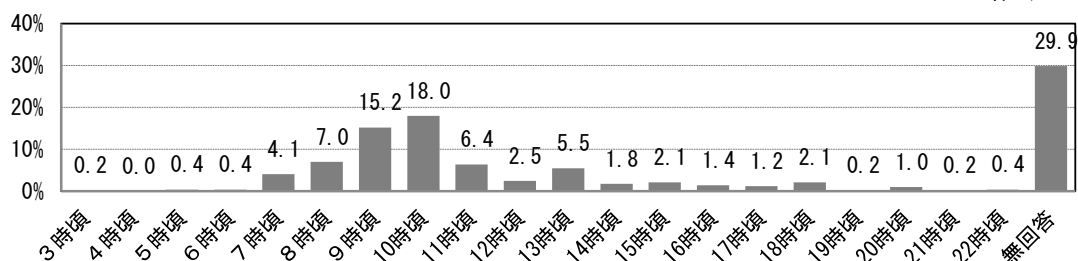


＜主な時間帯＞

主な時間帯（行き）についてみると、「10時頃」が18.0%と最も多く、次いで「9時頃」が15.2%となっており、9時から10時台の時間帯に集中しています。

■ 主な時間帯（行き）（時間を記入／全体）

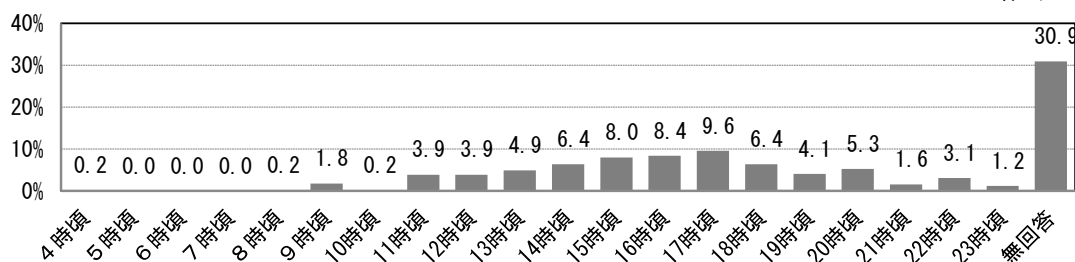
全体 (n=512)



主な時間帯（帰り）についてみると、「17時頃」が9.6%と最も多く、次いで「16時頃」が8.4%、「15時頃」が8.0%となっています。

■ 主な時間帯（帰り）（時間を記入／全体）

全体 (n=512)



2-6 市内でのバス・タクシーの利用について

(1) バスの利用状況（問15）

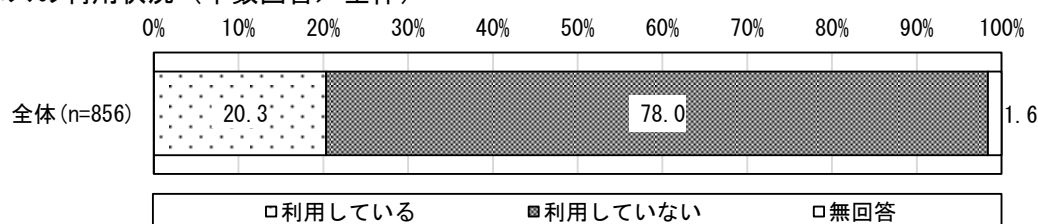
問15 あなたは、ふだんバスを利用していますか。（○は1つだけ）

バスの利用状況についてみると、「利用していない」が78.0%と約8割を占め、「利用している」が20.3%となっています。バスを利用していない層が大半を占めています。

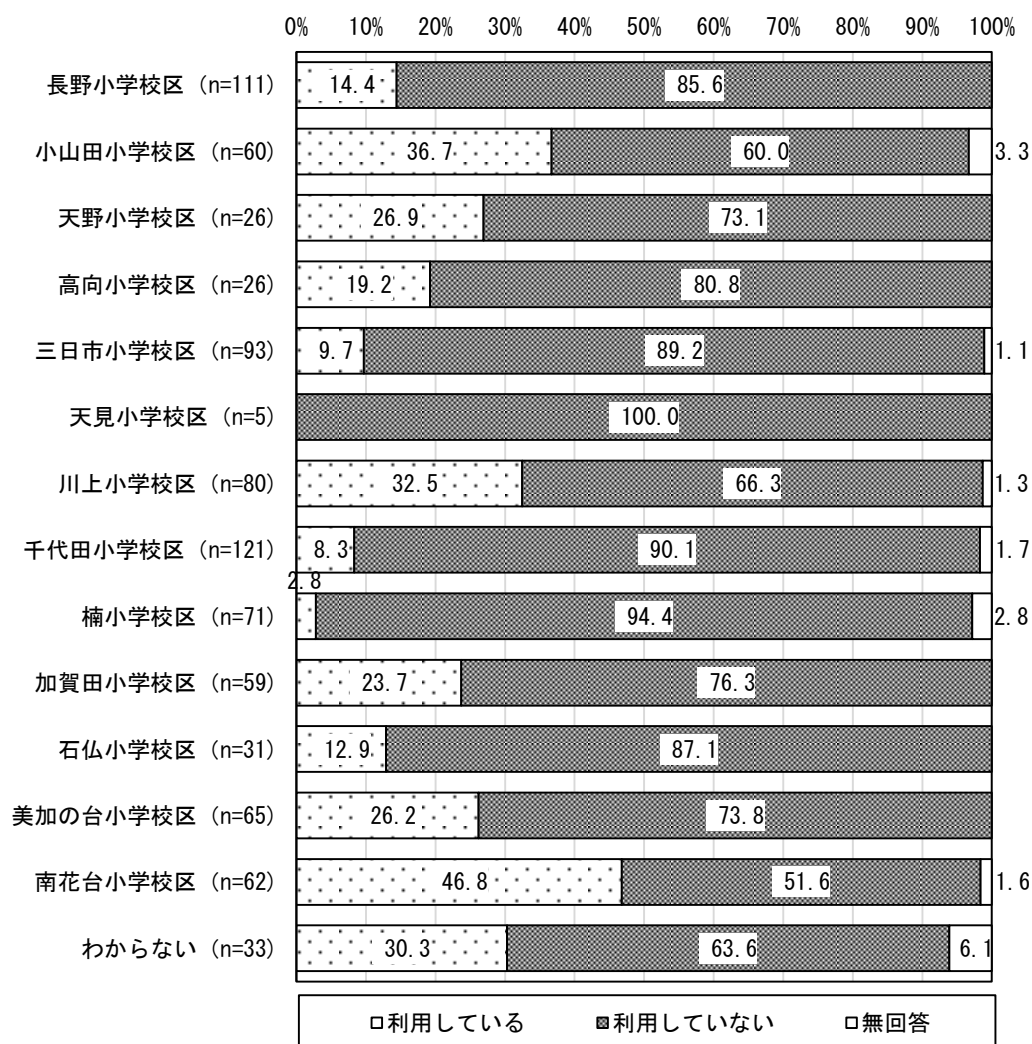
バスの利用状況を小学校区別にみると、「南花台小学校区」で46.8%と最も高く、次いで「小山田小学校区」が36.7%、「川上小学校区」が32.5%となっています。一方、「楠小学校区」では2.8%と最も低く、次いで「千代田小学校区」が8.3%、「三日市小学校区」が9.7%となっており、地域によるバス利用率の差が顕著となっています。

※天見小学校区はサンプル数が5件のため、分析から除外しています。

■ バスの利用状況（単数回答／全体）



■ バスの利用状況（単数回答／小学校区別）



(2) バスを利用している理由 (問16)

問15で「1. 利用している」と答えられた方におたずねします。

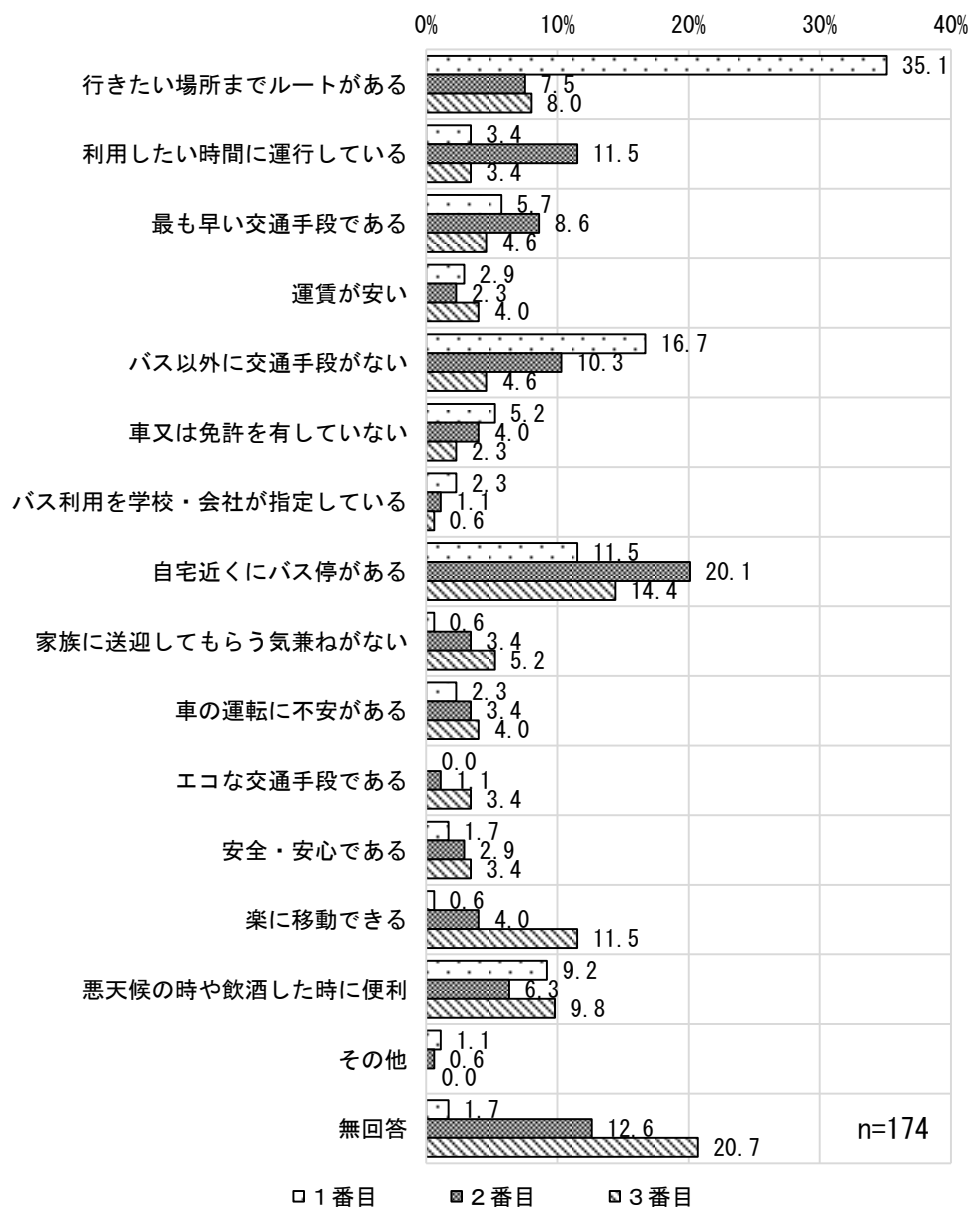
問16 あなたがバスを利用している理由は何ですか。
(理由として大きいものから順に3つまで番号を選んで記入)

バスを利用している理由についてみると、1番目の理由として「行きたい場所までルートがある」が35.1%と最も多く、次いで「バス以外に交通手段がない」が16.7%、「自宅近くにバス停がある」が11.5%となっています。

2番目の理由としては「自宅近くにバス停がある」が20.1%と最も多く、次いで「利用したい時間に運行している」が11.5%、「バス以外に交通手段がない」が10.3%となっています。

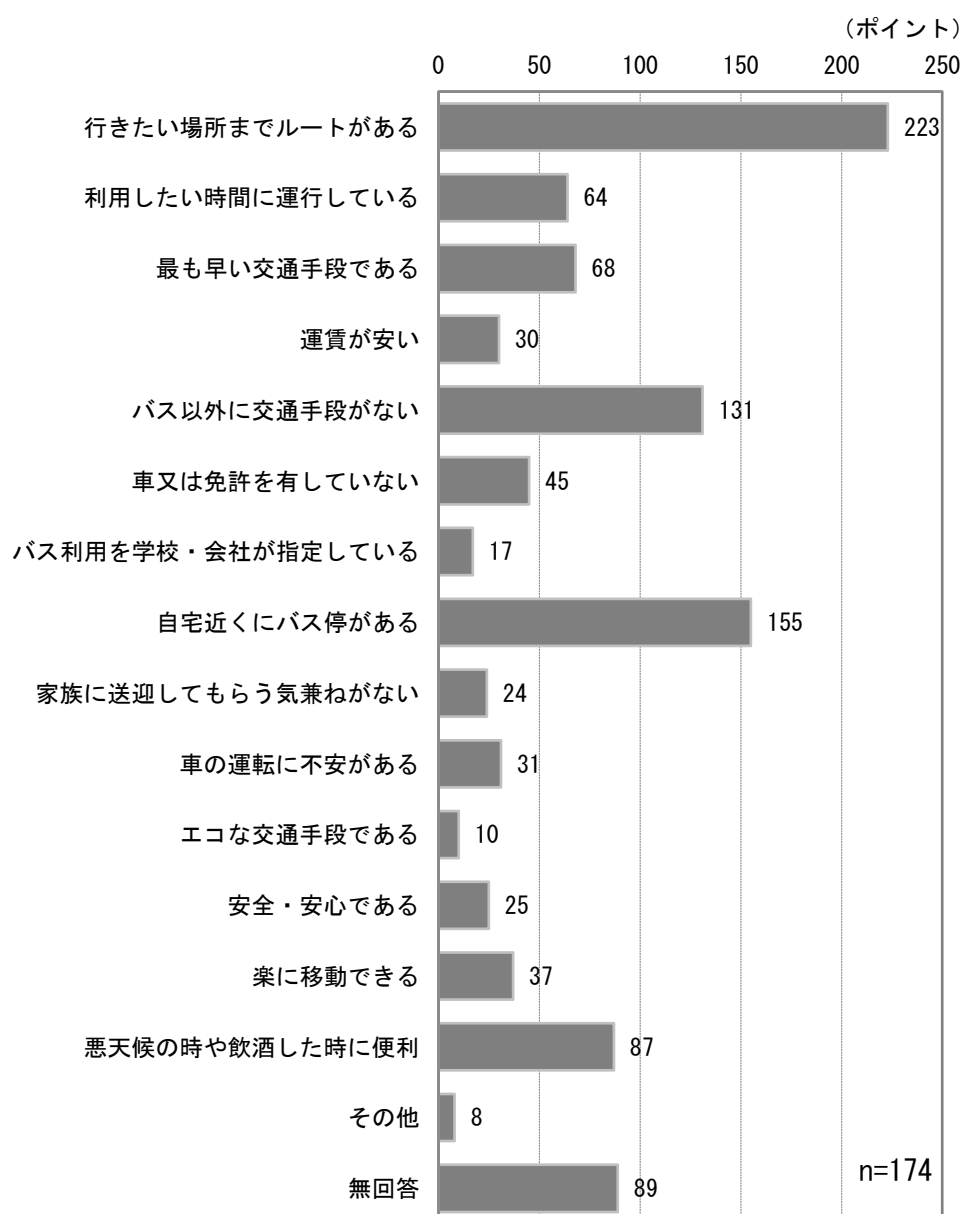
3番目の理由としては「自宅近くにバス停がある」が14.4%と最も多く、次いで「楽に移動できる」が11.5%、「悪天候の時や飲酒した時に便利」が9.8%となっています。ルートの存在やバス停の近さ、代替交通手段の有無が主な利用理由となっています。

■ バスを利用している理由 (3番目まで選択/全体)



バスを利用している理由について、1番目＝3点、2番目＝2点、3番目＝1点として点数化した結果、「行きたい場所までルートがある」が223ポイントと最も高く、次いで「自宅近くにバス停がある」が155ポイント、「バス以外に交通手段がない」が131ポイント、「悪天候の時や飲酒した時に便利」が87ポイント、「最も早い交通手段である」が68ポイントとなっています。利用者にとって、目的地へのルートの有無とバス停の近さが特に重要な理由となっており、代替交通手段の不在も大きな利用理由となっています。

■ バスを利用している理由（1～3番目までの総ポイント数）



(3) バスを利用していない理由 (問17)

問15で「2. 利用していない」と答えられた方におたずねします。

問17 あなたがバスを利用していない理由は何ですか。

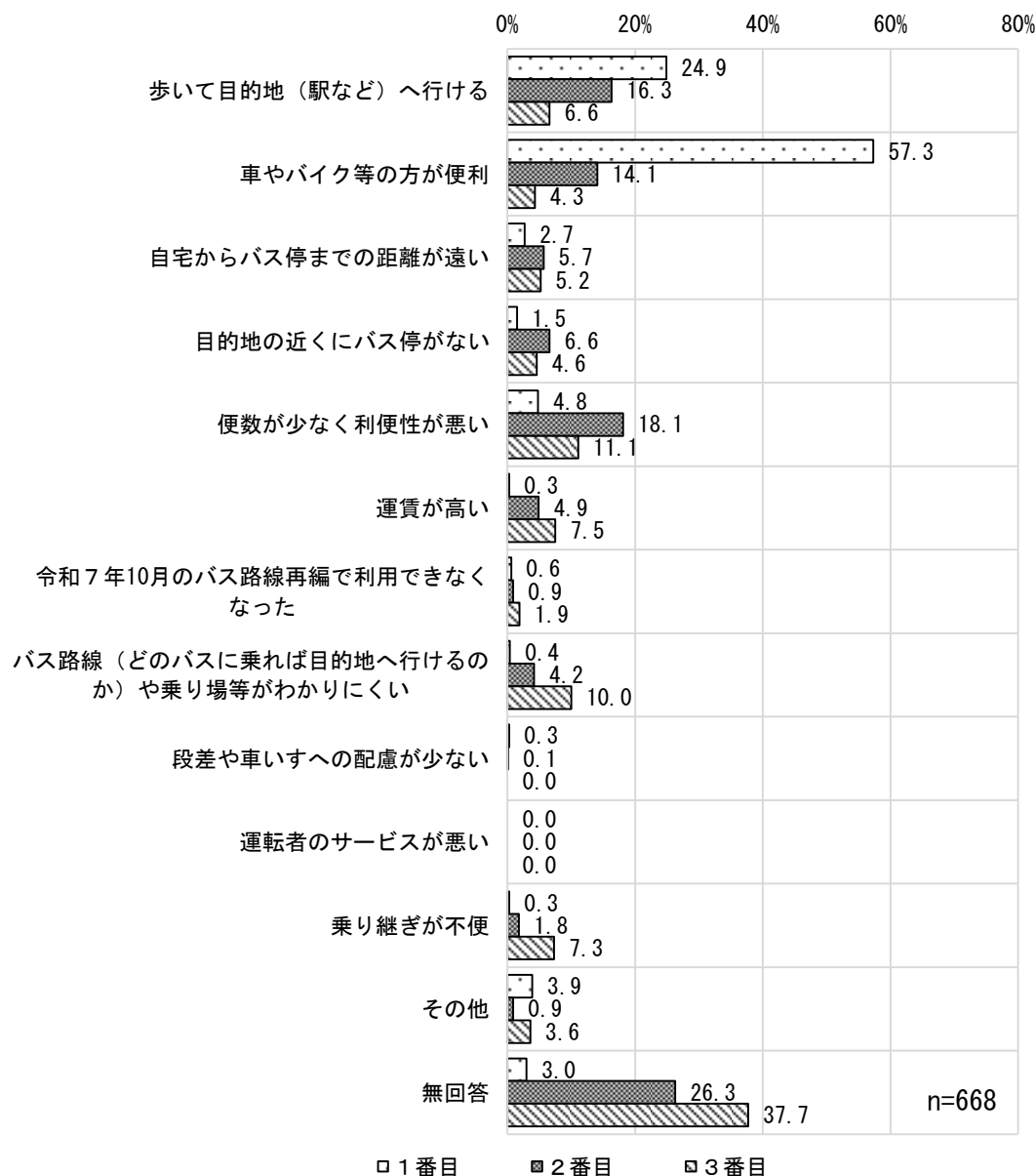
(理由として大きいものから順に下段の中から3つまで番号を選んで空欄に記入)

バスを利用していない理由についてみると、1番目の理由として「車やバイク等の方が便利」が57.3%と最も多く、次いで「歩いて目的地（駅など）へ行ける」が24.9%、「便数が少なく利便性が悪い」が4.8%となっています。

2番目の理由としては「便数が少なく利便性が悪い」が18.1%と最も多く、次いで「歩いて目的地（駅など）へ行ける」が16.3%、「車やバイク等の方が便利」が14.1%となっています。

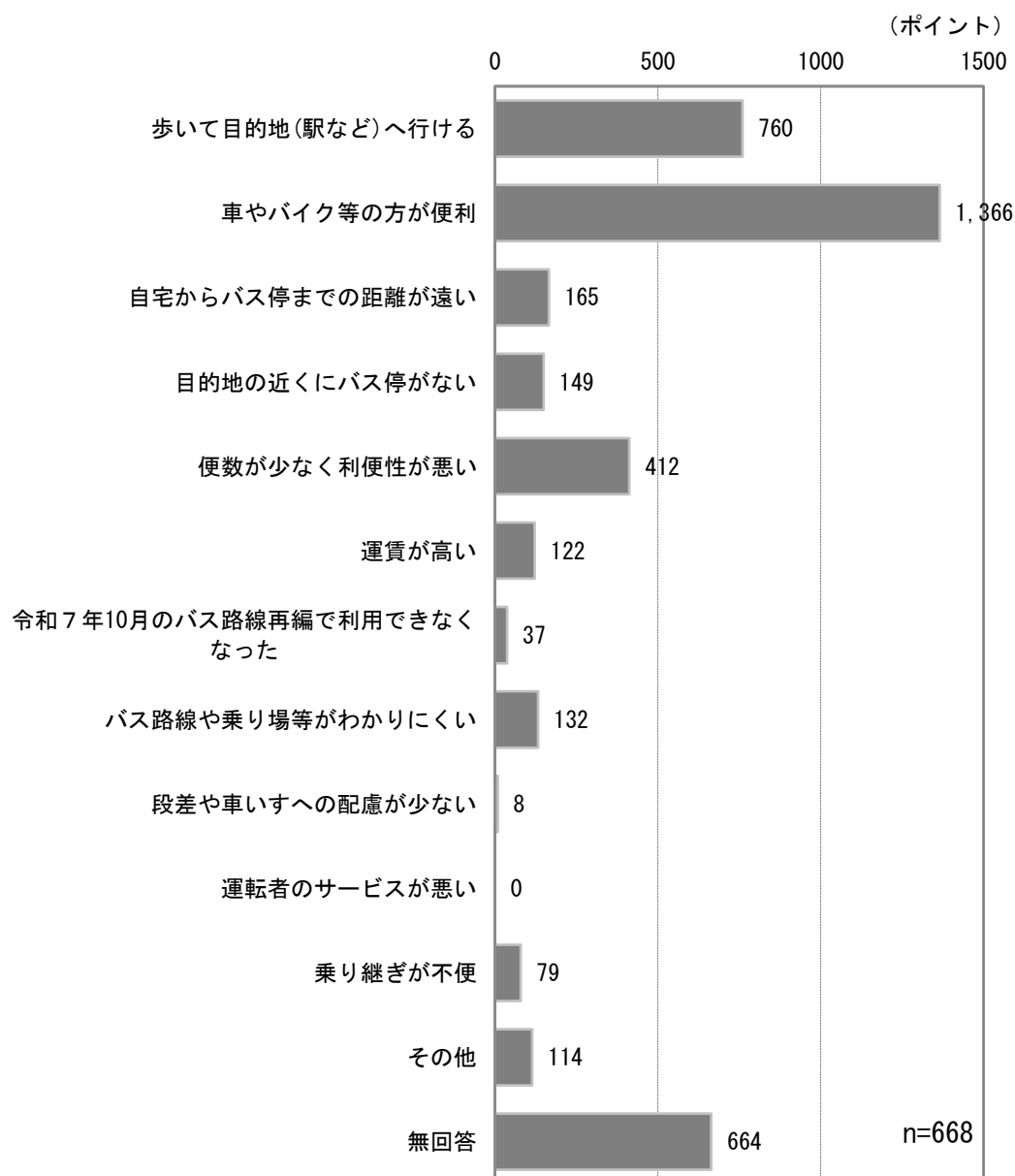
3番目の理由としては「便数が少なく利便性が悪い」が11.1%と最も多く、次いで「バス路線や乗り場等がわかりにくい」が10.0%、「運賃が高い」が7.5%となっています。自動車等の代替交通手段の利便性の高さが最大の理由となっており、バスの便数の少なさや路線のわかりにくさも利用しない要因となっています。

■ バスを利用していない理由（3番目まで選択／全体）



バスを利用していない理由について、1番目=3点、2番目=2点、3番目=1点として点数化した結果、「車やバイク等の方が便利」が1,366ポイントと最も高く、次いで「歩いて目的地（駅など）へ行ける」が760ポイント、「便数が少なく利便性が悪い」が412ポイント、「自宅からバス停までの距離が遠い」が165ポイント、「目的地の近くにバス停がない」が149ポイントとなっています。自動車等の代替交通手段の利便性の高さが最大の理由となっており、次いで徒歩で移動可能な距離にあることや、バスの便数の少なさが主な利用しない理由となっています。

■ バスを利用していない理由（1～3番目までの総ポイント数）



（４）タクシーの利用状況（問18）

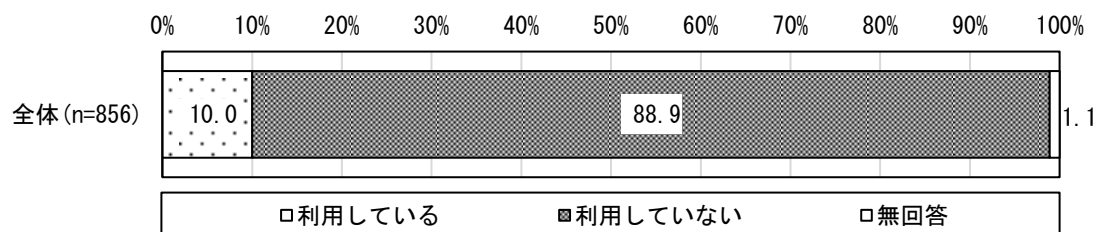
すべての方におたずねします。

問18 あなたは、ふだんタクシーを利用していますか。（○は1つだけ）

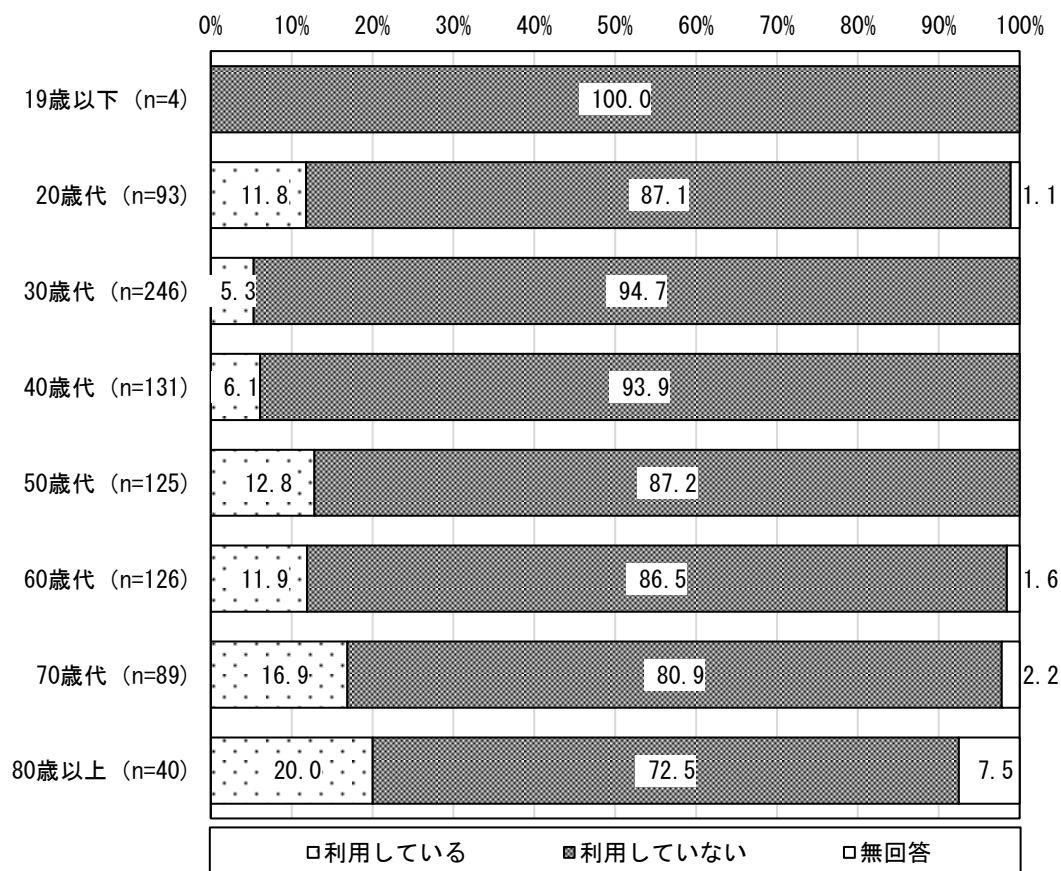
タクシーの利用状況についてみると、「利用していない」が88.9%と約9割を占め、「利用している」が10.0%となっています。タクシーを利用していない層が大半を占めています。

年代別にみると、30歳代は5.3%、40歳代は6.1%と、1割未満となっています。一方、50歳代以降は利用率が上昇し、50歳代で12.8%、60歳代で11.9%、70歳代で16.9%、80歳以上で20.0%となっており、高齢層ほどタクシー利用率が高くなる傾向が見られます。

■ タクシーの利用状況（単数回答／全体）

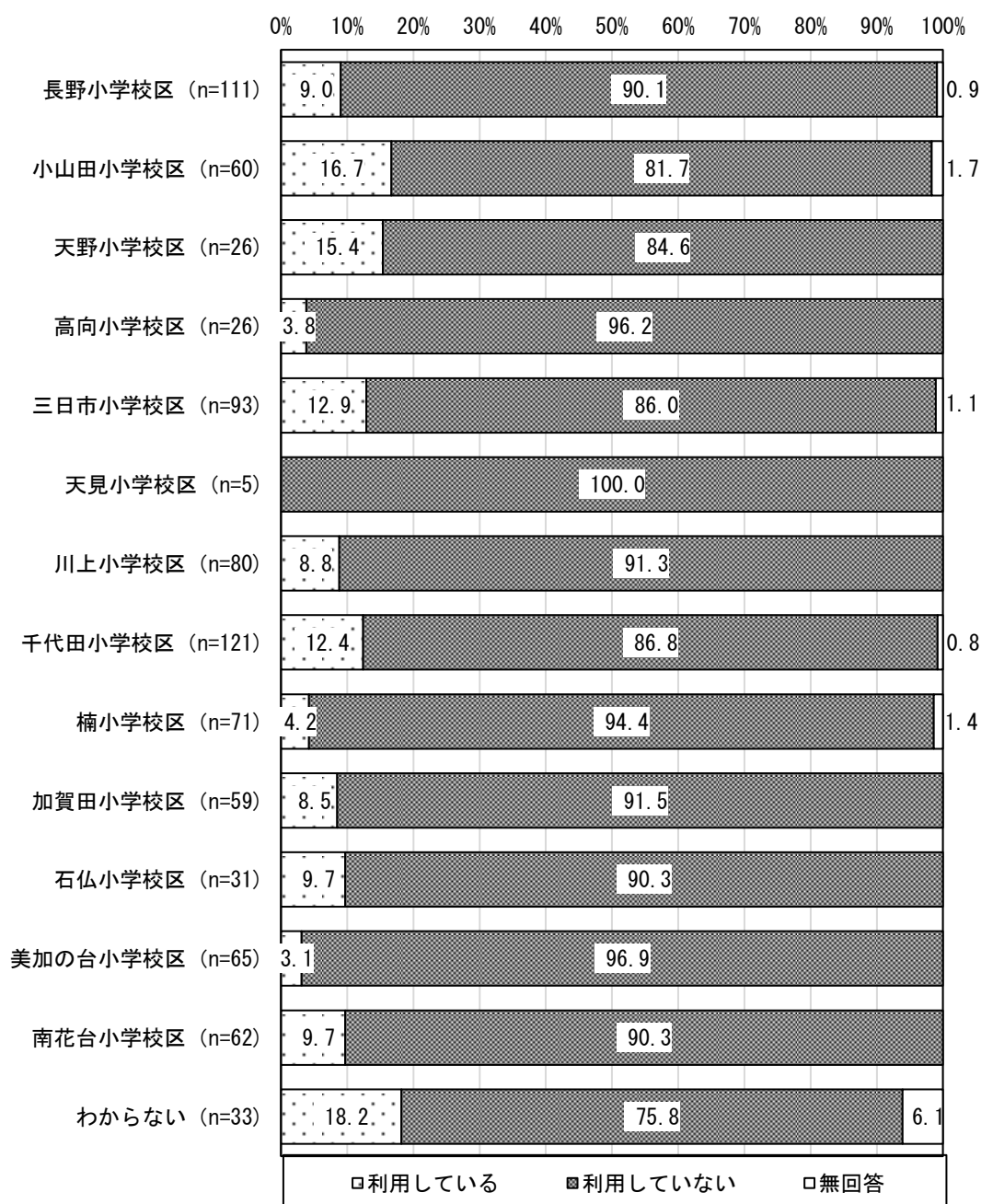


■ タクシーの利用状況（単数回答／年代別）



小学校区別にみると、「小山田小学校区」で16.7%と最も高く、次いで「天野小学校区」が15.4%、「三日市小学校区」が12.9%、「千代田小学校区」が12.4%となっています。一方、「美加の台小学校区」では3.1%と最も低く、次いで「高向小学校区」が3.8%、「楠小学校区」が4.2%となっており、地域によるタクシー利用率の差が見られます。

■ タクシーの利用状況（単数回答／小学校区別）



(5) タクシーを利用している理由（問19）

問18で「1. 利用している」と答えられた方におたずねします。

問19 あなたがタクシーを利用している理由は何ですか。

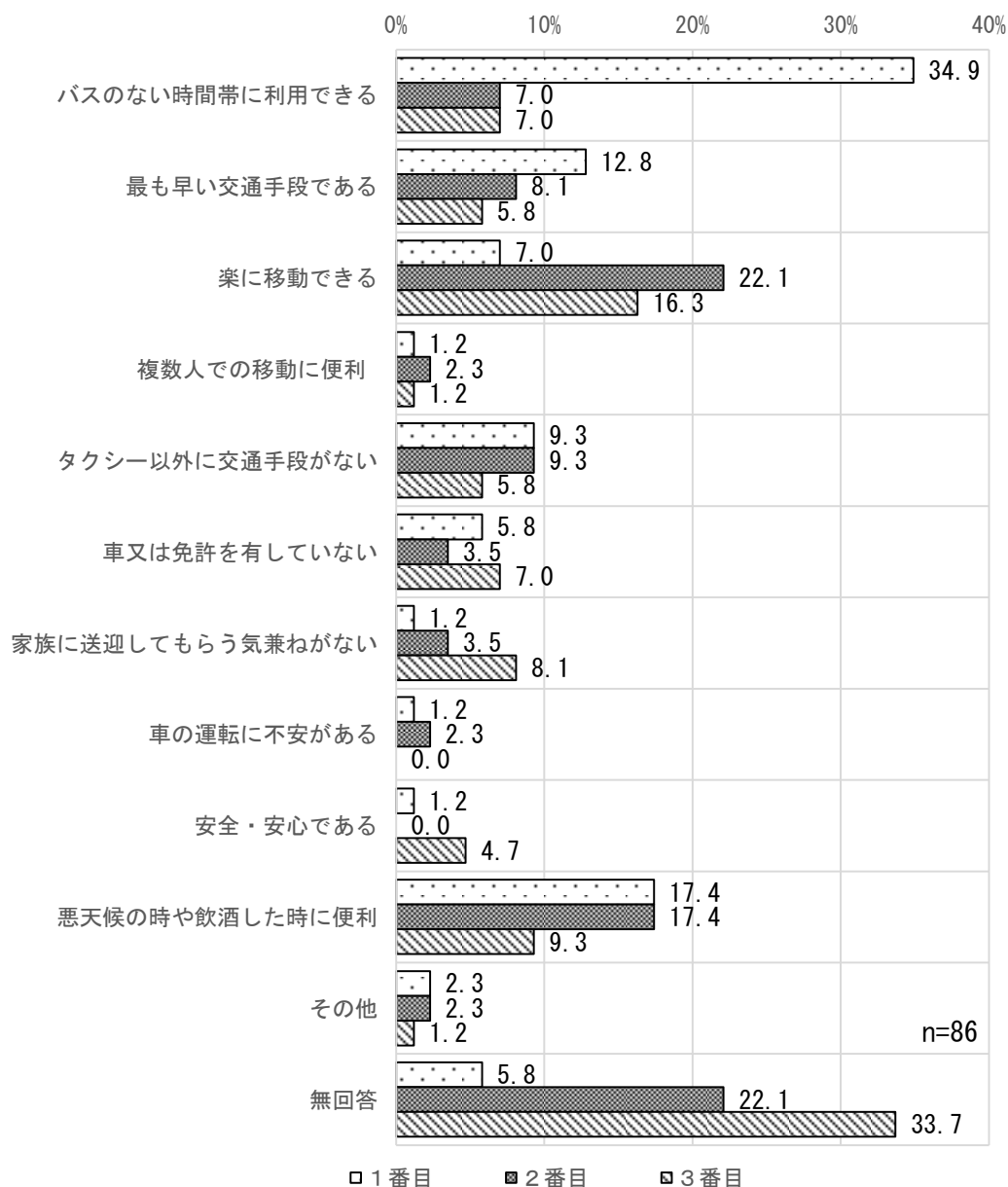
（理由として大きいものから順に下段の中から3つまで番号を選んで空欄に記入）

タクシーを利用している理由についてみると、1番目の理由として「バスのない時間帯に利用できる」が34.9%と最も多く、次いで「悪天候の時や飲酒した時に便利」が17.4%、「最も早い交通手段である」が12.8%、「タクシー以外に交通手段がない」が9.3%となっています。

2番目の理由としては「楽に移動できる」が22.1%と最も多く、次いで「悪天候の時や飲酒した時に便利」が17.4%、「タクシー以外に交通手段がない」が9.3%となっています。

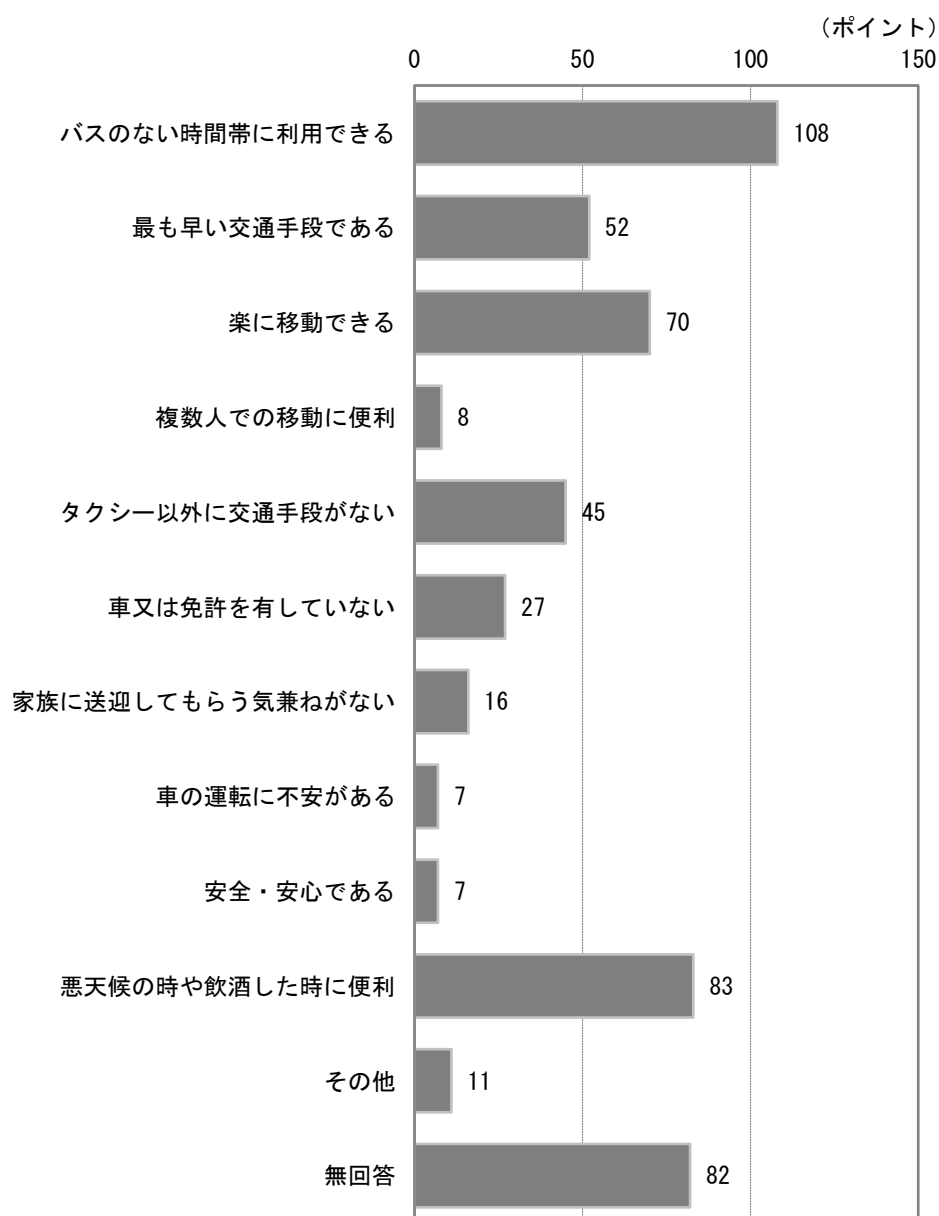
3番目の理由としては「楽に移動できる」が16.3%と最も多く、次いで「悪天候の時や飲酒した時に便利」が9.3%、「家族に送迎してもらおう気兼ねがない」が8.1%となっています。バスが運行していない時間帯の利用や、悪天候・飲酒時の利用、移動の快適さが主な理由となっています。

■ タクシーを利用している理由（3番目まで選択／全体）



タクシーを利用している理由について、1番目=3点、2番目=2点、3番目=1点として点数化した結果、「バスのない時間帯に利用できる」が108ポイントと最も高く、次いで「悪天候の時や飲酒した時に便利」が83ポイント、「楽に移動できる」が70ポイント、「最も早い交通手段である」が52ポイント、「タクシー以外に交通手段がない」が45ポイントとなっています。バスが運行していない時間帯の補完的な交通手段としての役割や、悪天候・飲酒時の利用、移動の快適さが主な利用理由となっています。

■ タクシーを利用している理由（1～3番目までの総ポイント数）



（６）タクシーを利用していない理由（問20）

問18で「2. 利用していない」と答えられた方におたずねします。

問20 あなたがタクシーを利用していない理由は何ですか。

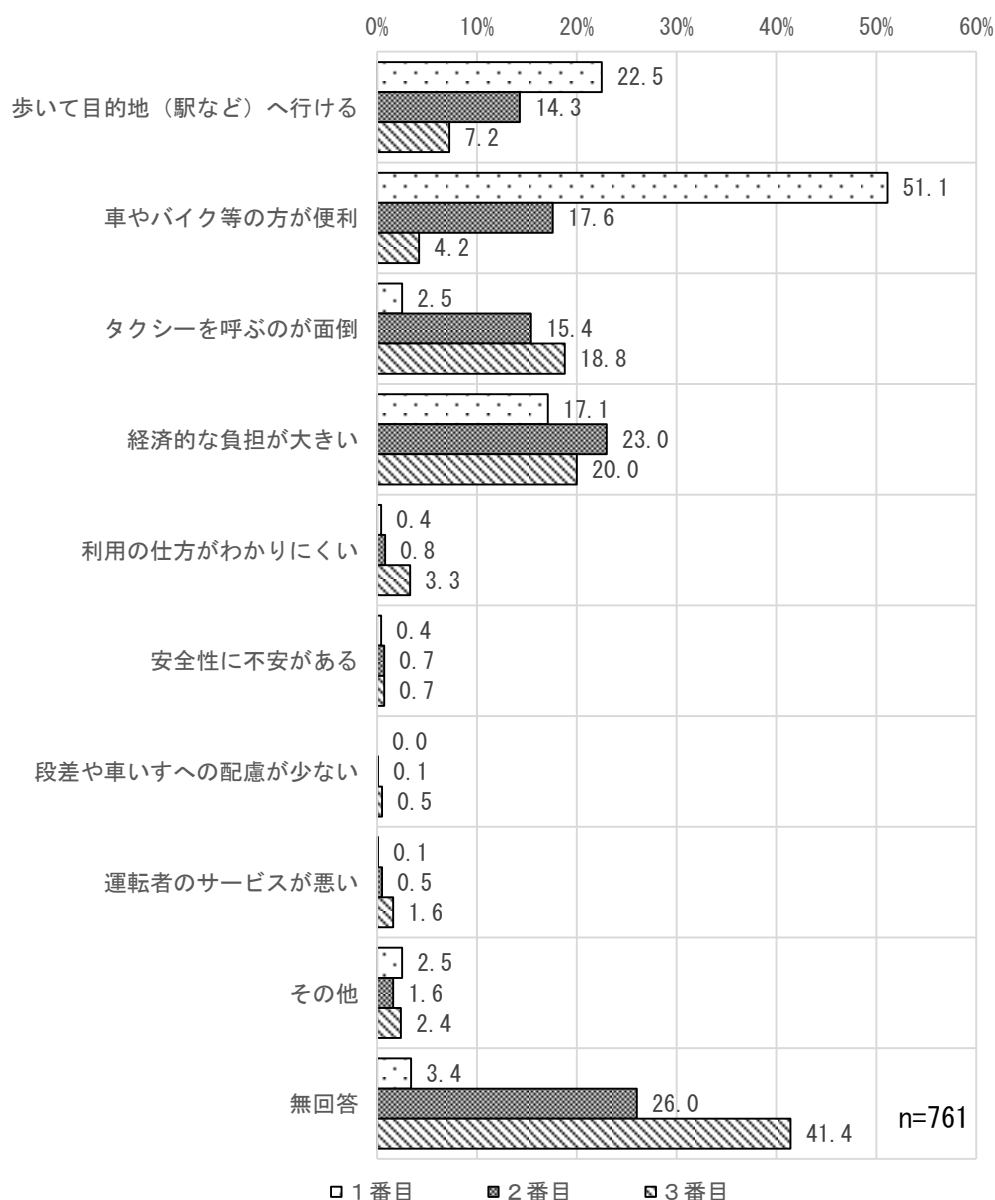
（理由として大きいものから順に下段の中から3つまで番号を選んで空欄に記入）

タクシーを利用していない理由についてみると、1番目の理由として「車やバイク等の方が便利」が51.1%と最も多く、次いで「歩いて目的地（駅など）へ行ける」が22.5%、「経済的な負担が大きい」が17.1%となっています。

2番目の理由としては「経済的な負担が大きい」が23.0%と最も多く、次いで「車やバイク等の方が便利」が17.6%、「タクシーを呼ぶのが面倒」が15.4%となっています。

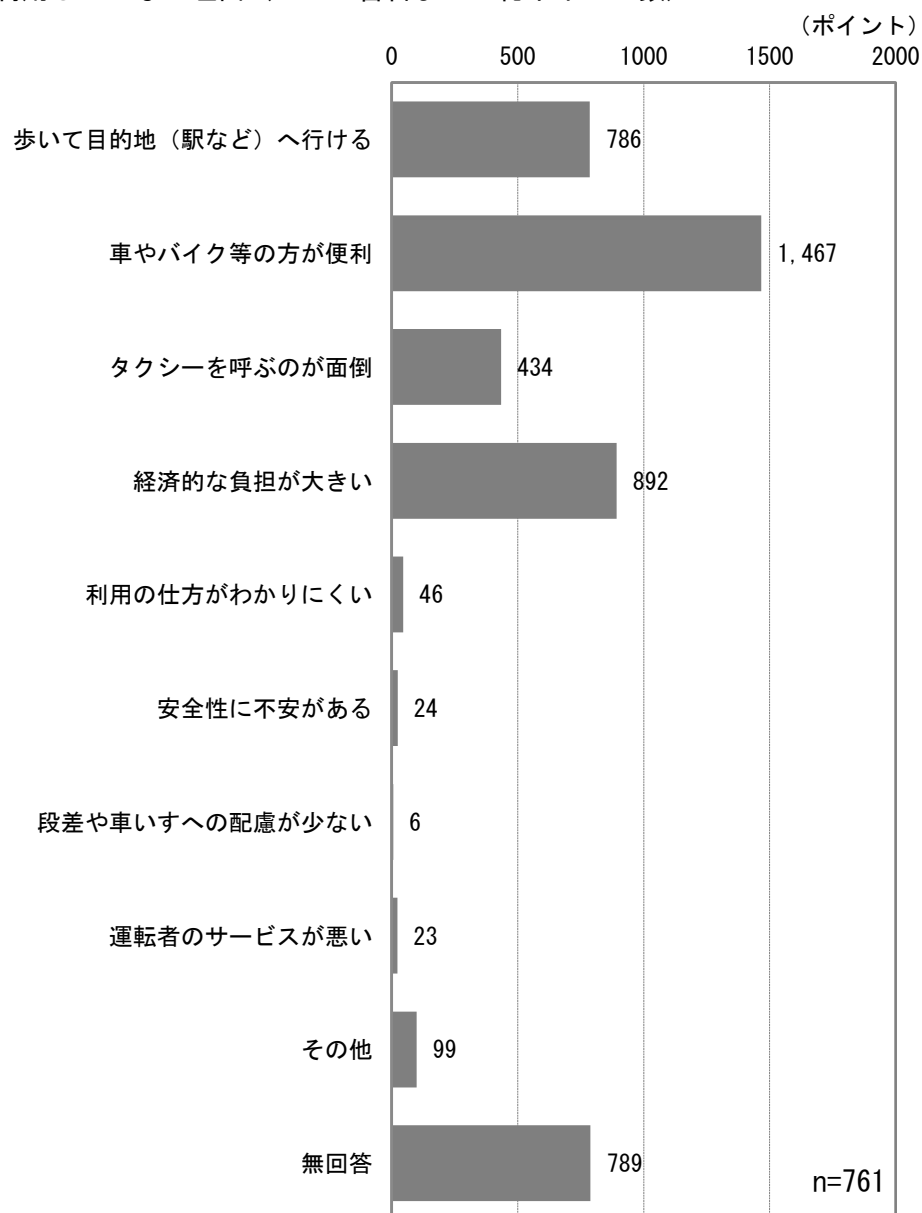
3番目の理由としては「経済的な負担が大きい」が20.0%と最も多く、次いで「タクシーを呼ぶのが面倒」が18.8%、「歩いて目的地（駅など）へ行ける」が7.2%となっています。自動車等の代替交通手段の利便性の高さが最大の理由となっており、運賃の高さによる経済的負担やタクシーを呼ぶ手間も利用しない要因となっています。

■ タクシーを利用していない理由（3番目まで選択／全体）



タクシーを利用していない理由について、1番目=3点、2番目=2点、3番目=1点として点数化した結果、「車やバイク等の方が便利」が1,467ポイントと最も高く、次いで「経済的な負担が大きい」が892ポイント、「歩いて目的地（駅など）へ行ける」が786ポイント、「タクシーを呼ぶのが面倒」が434ポイントとなっています。自動車等の代替交通手段の利便性の高さが最大の理由となっており、運賃の高さによる経済的負担や、徒歩で移動可能な距離にあることも主な利用しない理由となっています。

■ タクシーを利用していない理由（1～3番目までの総ポイント数）



2-7 地域の移動支援に関する意向やあり方について

ー地域の支え合いによる移動サービスについてー

高齢化が進む地域では従来よりもきめ細やかな移動サービスが求められており、近年、公共交通の維持が困難な地域や地域内の短距離の移動において、地域の住民や事業者が運転を担う、地域の支え合いによる移動サービスが注目されています。

(1) 地域における移動支援事業の有無（問21）

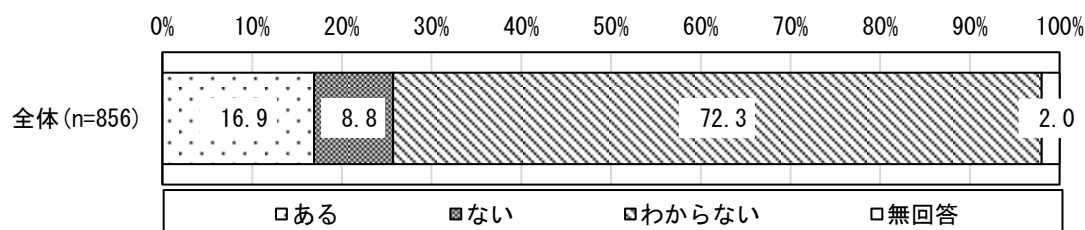
問21 河内長野市内には様々な移動支援がありますが、お住まいの地域に移動支援事業はありますか。（○は1つだけ）

お住まいの地域における移動支援事業の有無についてみると、「わからない」が72.3%と最も多く、次いで「ある」が16.9%、「ない」が8.8%となっています。移動支援事業の認知度が低い状況となっています。

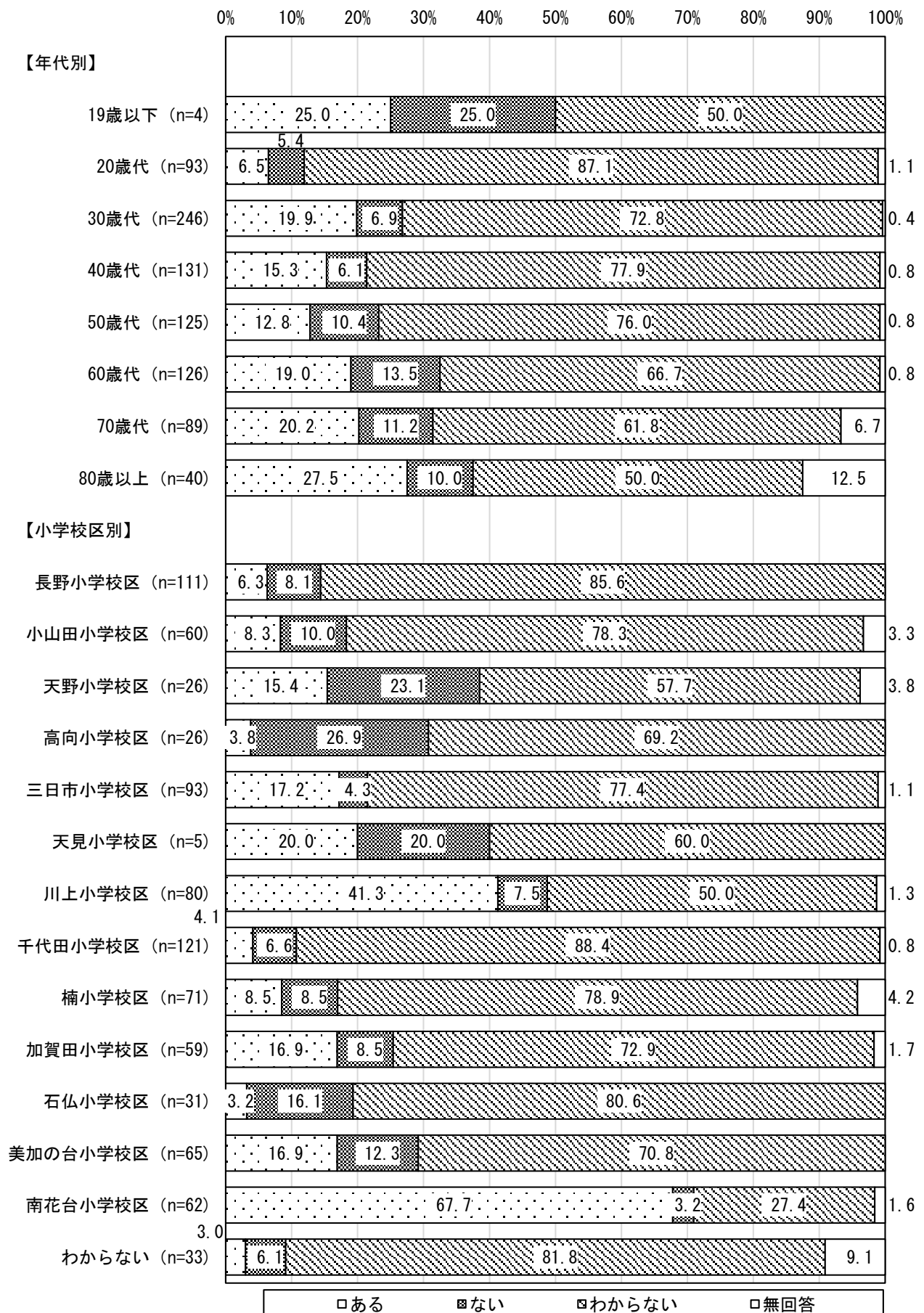
年代別にみると、全ての年代で「わからない」が最も多く、特に20歳代では87.1%と非常に高くなっています。30歳代から60歳代でも7割前後が「わからない」と回答しており、認知度の低さが顕著となっています。一方、「ある」と認識している割合は、80歳以上で27.5%と最も高く、次いで70歳代が20.2%、60歳代が19.0%となっており、高齢層ほど移動支援事業の認知度が高い傾向が見られます。

小学校区別にみると、「南花台小学校区」で「ある」が67.7%と突出して高く、次いで「川上小学校区」が41.3%となっています。一方、「石仏小学校区」では「ある」が3.2%、「高向小学校区」では3.8%と低くなっています。

■ 地域における移動支援事業の有無（単数回答／全体）



■ 地域における移動支援事業の有無（単数回答／年代別／小学校区別）



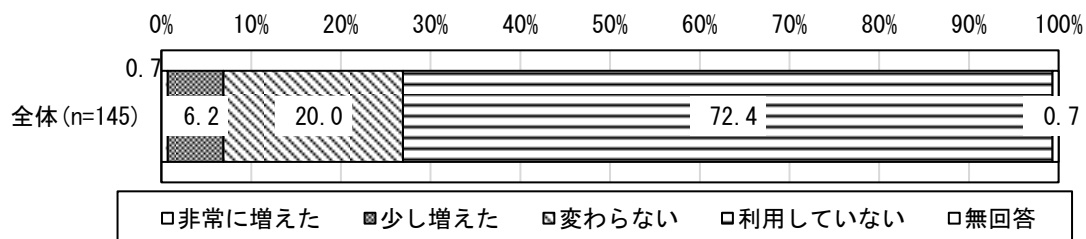
（２）地域の移動支援による外出機会の変化（問22）

問21で「1. ある」と答えられた方におたずねします。

問22 お住まいの地域の移動支援により、外出機会は増えましたか。（○は1つだけ）

地域の移動支援による外出機会の変化についてみると、「利用していない」が72.4%と最も多く、次いで「変わらない」が20.0%、「少し増えた」が6.2%となっています。移動支援事業がある地域でも、外出機会が増加した層は少数となっています。

■ 地域の移動支援による外出機会の変化（単数回答／全体）

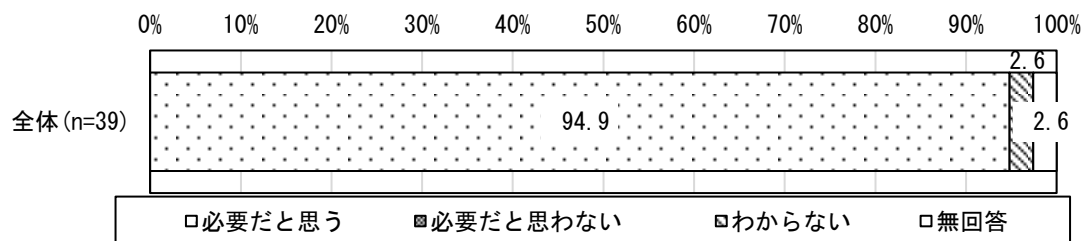


（３）移動サービスの必要性（問23）

問23 あなたは、このような移動サービスが必要だと思いますか。（○は1つだけ）

問22で「利用していない」以外と答えた方に、移動サービスの必要性についてみると、「必要だと思う」が94.9%とほぼ全員が必要性を感じています。

■ 移動サービスの必要性（単数回答／全体）



（４）移動サービスを利用しようと思わない理由（問24）

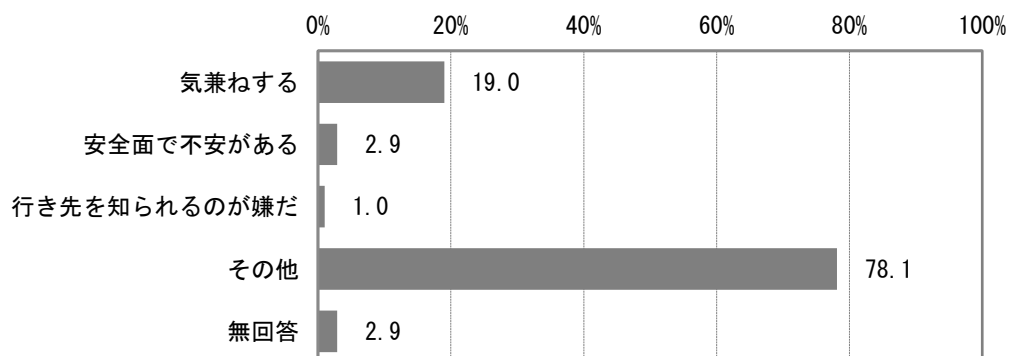
問22で「4. 利用していない」と答えられた方におたずねします。

問24 あなたが、このような移動サービスを利用しようと思わない理由は何ですか。
（〇はいくつでも）

移動サービスを利用しようと思わない理由についてみると、「その他」が78.1%と最も多く、次いで「気兼ねする」が19.0%、「安全面で不安がある」が2.9%となっています。

■ 移動サービスを利用しようと思わない理由（複数回答／全体）

n=105



【参考】その他の回答

- ・自家用車を保有しており、自分で運転できるため必要ない。車での移動の方が便利で直接目的地まで行ける
- ・現時点では自力で移動できる年齢・状態であり、高齢者向けのサービスは、今は必要ない。
- ・家族による送迎や同乗が可能のため、移動支援サービスを利用する必要がない。 など

（５）移動サービスへの協力可能性（問25）

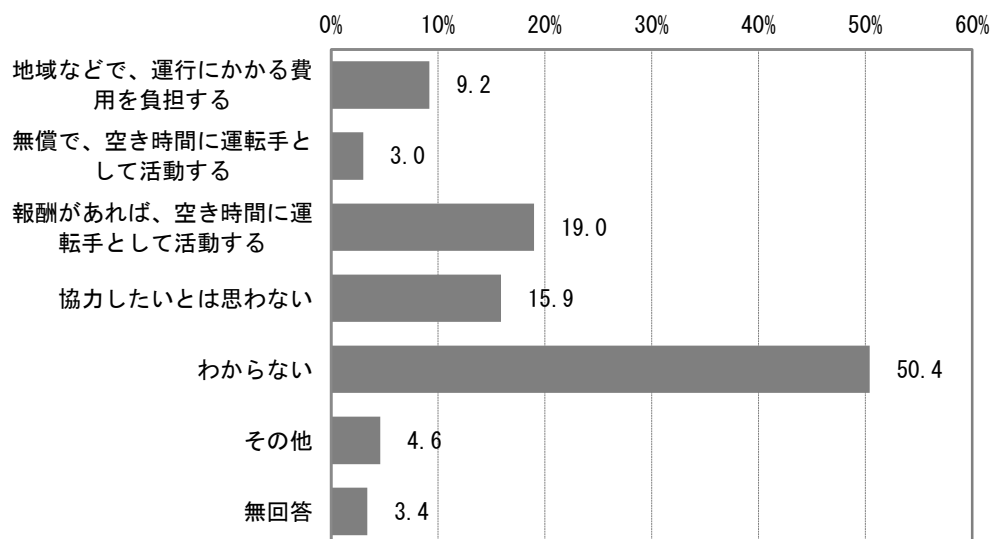
すべての方におたずねします。

問25 あなたは、このような移動サービスについて、どの程度協力することができますか。
（〇はいくつでも）

移動サービスへの協力可能性についてみると、「わからない」が50.4%と最も多く、次いで「報酬があれば、空き時間に運転手として活動する」が19.0%、「協力したいとは思わない」が15.9%となっています。

■ 移動サービスへの協力可能性（複数回答／全体）

n=856



2-8 公共交通施策などについて

(1) 重要であるとする公共交通施策（問26）

問26 あなたが重要であるとする公共交通施策は何ですか。

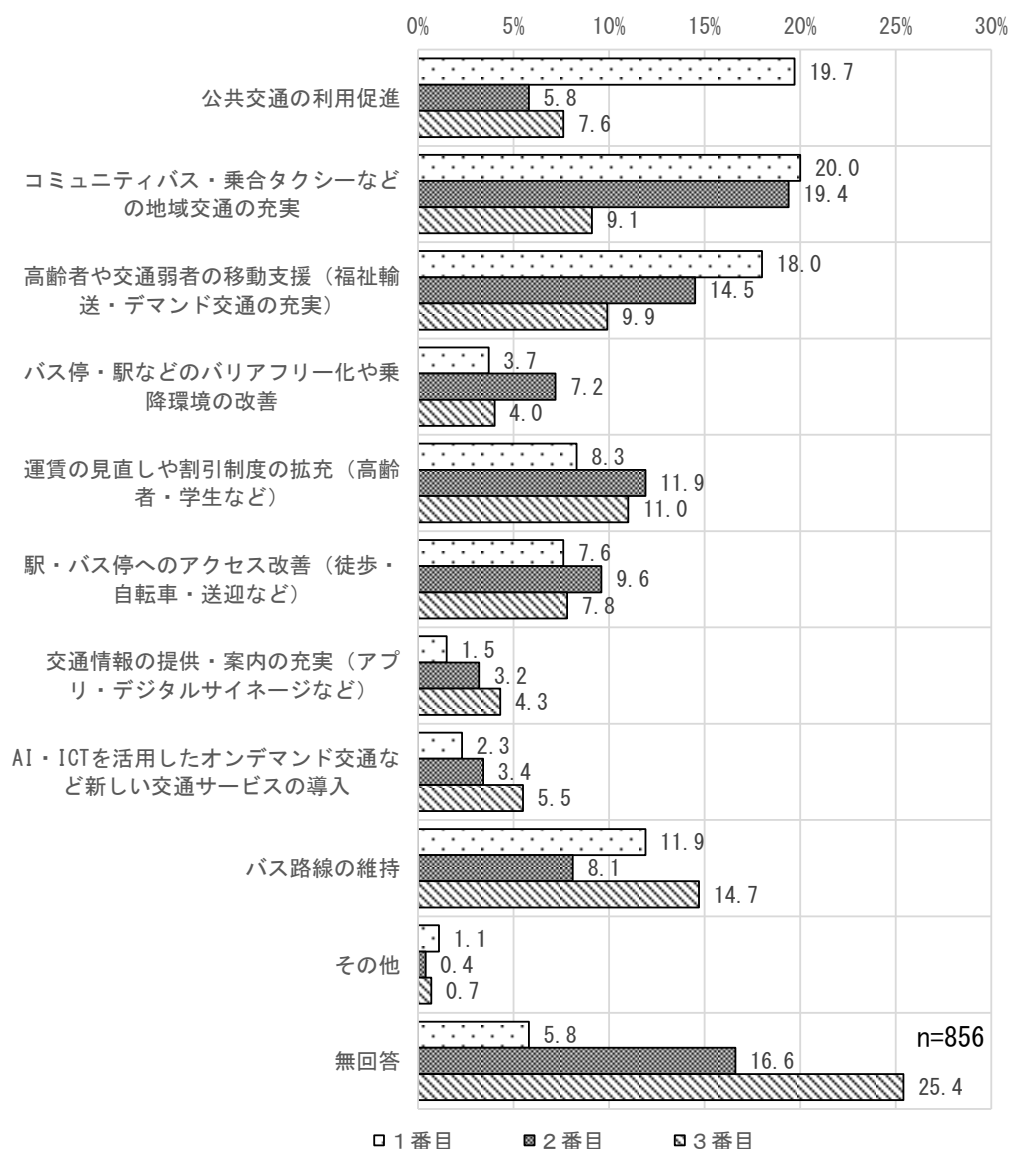
（重要であるとするものから順に下段の中から3つまで番号を選んで空欄に記入）

重要であるとする公共交通施策についてみると、1番目の施策として「コミュニティバス・乗合タクシーなどの地域交通の充実」が20.0%と最も多く、次いで「公共交通の利用促進」が19.7%、「高齢者や交通弱者の移動支援（福祉輸送・デマンド交通の充実）」が18.0%となっています。

2番目の施策としては「コミュニティバス・乗合タクシーなどの地域交通の充実」が19.4%と最も多く、次いで「高齢者や交通弱者の移動支援（福祉輸送・デマンド交通の充実）」が14.5%、「運賃の見直しや割引制度の拡充（高齢者・学生など）」が11.9%となっています。

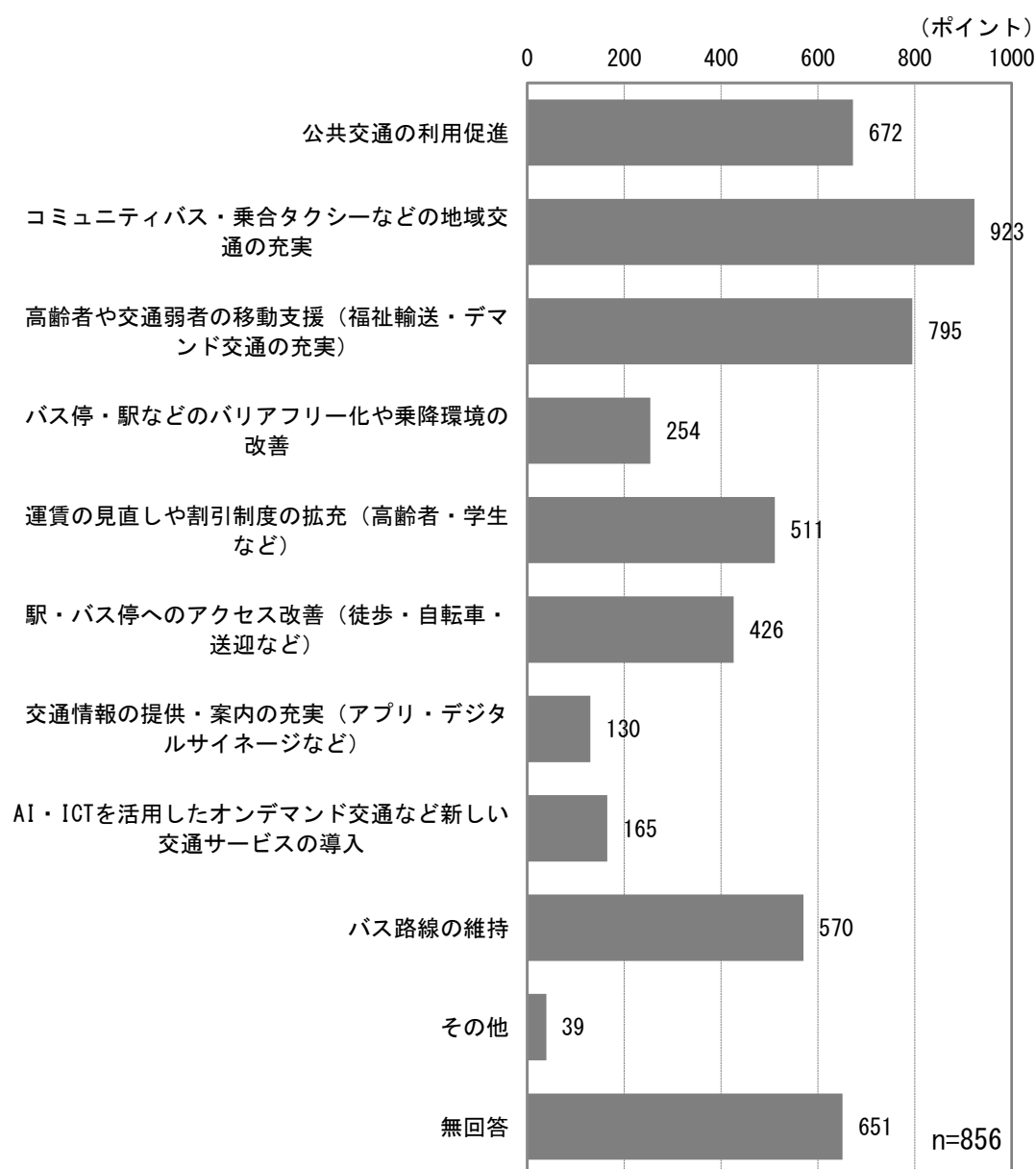
3番目の施策としては「バス路線の維持」が14.7%と最も多く、次いで「運賃の見直しや割引制度の拡充（高齢者・学生など）」が11.0%、「高齢者や交通弱者の移動支援（福祉輸送・デマンド交通の充実）」が9.9%となっています。地域に密着した交通手段の充実や、高齢者・交通弱者への支援、既存バス路線の維持が重視されています。

■ 重要であるとする公共交通施策（3番目まで選択／全体）



重要であるとする公共交通施策について、1 番目=3 点、2 番目=2 点、3 番目=1 点として点数化した結果、「コミュニティバス・乗合タクシーなどの地域交通の充実」が923ポイントと最も高く、次いで「高齢者や交通弱者の移動支援（福祉輸送・デマンド交通の充実）」が795ポイント、「公共交通の利用促進」が672ポイント、「バス路線の維持」が570ポイント、「運賃の見直しや割引制度の拡充（高齢者・学生など）」が511ポイントとなっています。地域に密着した交通手段の充実や、高齢者・交通弱者への支援が特に重視されており、既存バス路線の維持や運賃の見直しも重要な施策として認識されています。

■ 重要であるとする公共交通施策（1～3 番目までの総ポイント数）



2-9 スポーツに関するニーズについて

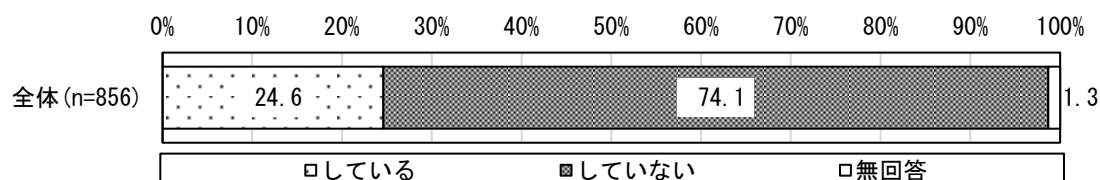
(1) スポーツ（運動）の実施状況（問27）

問27 あなたは現在、スポーツ（運動）をしていますか。（○は1つだけ）

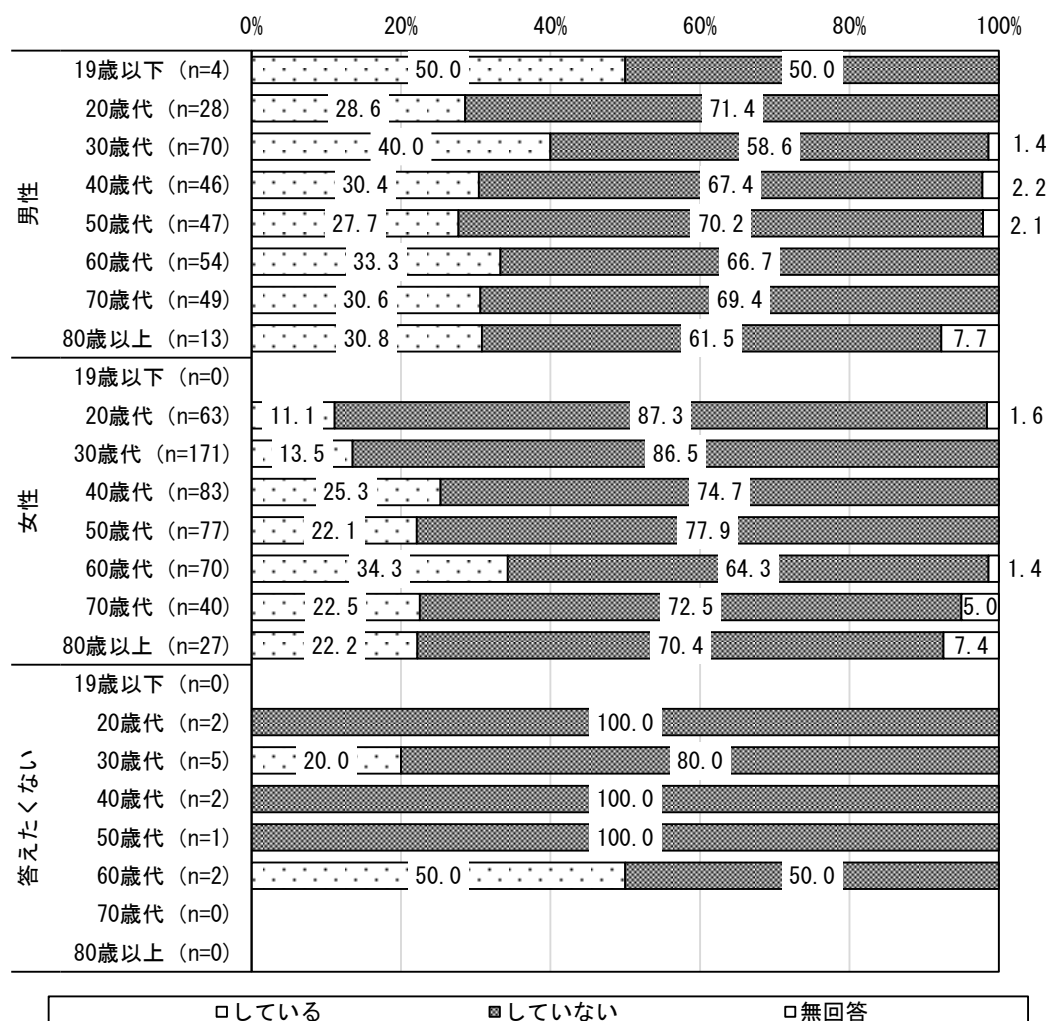
スポーツ（運動）の実施状況についてみると、「していない」が74.1%と約4分の3を占め、「している」が24.6%となっています。

性年代別では、男性30歳代が40.0%と最も高く、次いで女性60歳代が34.3%、男性60歳代が33.3%となっています。男性では20歳代以降、ほぼ全ての年代で3割前後の実施率を維持している一方、女性では年代による差が大きく、特に女性20歳代が11.1%、女性30歳代が13.5%と1割台と非常に低くなっています。

■ スポーツ（運動）の実施状況（単数回答／全体）



■ スポーツ（運動）の実施状況（単数回答／性年代別）



(2) この1年間に行ったスポーツ(運動)(問28)

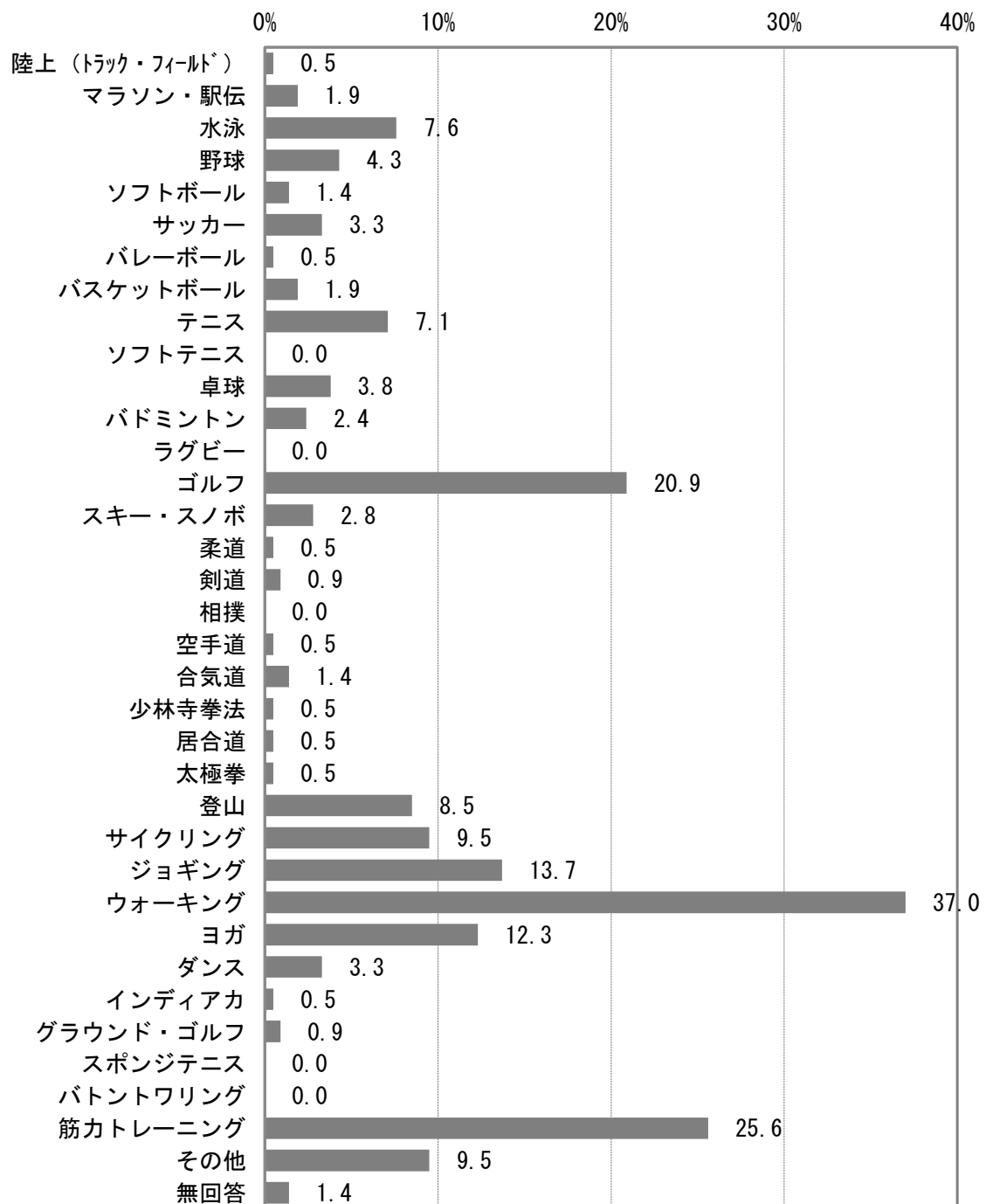
問27で「1. している」と答えられた方におたずねします。

問28 この1年間に行ったスポーツ(運動)に○をつけてください。(○はいくつでも)

この1年間に行ったスポーツ(運動)についてみると、「ウォーキング」が37.0%と最も多く、次いで「筋力トレーニング」が25.6%、「ゴルフ」が20.9%、「ジョギング」が13.7%、「ヨガ」が12.3%となっています。手軽に始められるウォーキングや筋力トレーニングが上位を占めています。

■ この1年間に行ったスポーツ(運動)(複数回答/全体)

n=211



(3) 誰とスポーツ（運動）をしているか（問29）

問29 あなたは、誰とスポーツ（運動）をしていますか。（〇はいくつでも）

誰とスポーツ（運動）をしているかについてみると、「自分一人で」が56.9%と最も多く、次いで「友人と」が27.0%、「家族と」が25.6%となっています。一人で行う層が半数以上を占めています。

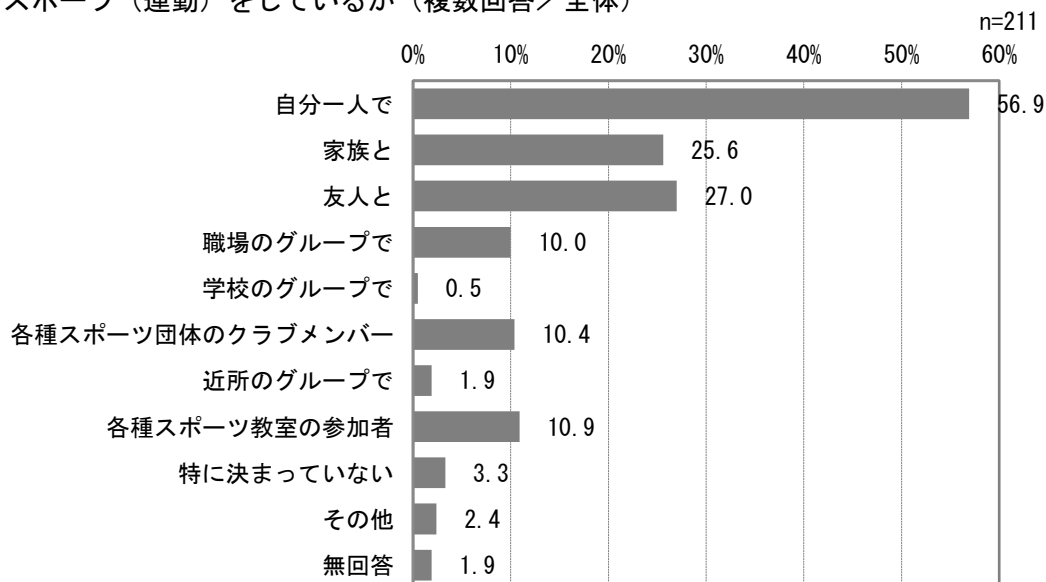
性年代別でn数10以上のもののデータについて主な項目をみたところ、「自分一人で」は男性40歳代が78.6%と最も高く、次いで女性40歳代が71.4%、女性30歳代が60.9%となっています。

「家族と」は女性30歳代が47.8%と最も高く、次いで女性60歳代が37.5%となっており、女性は男性と比較して家族と運動する割合が高い傾向にあります。

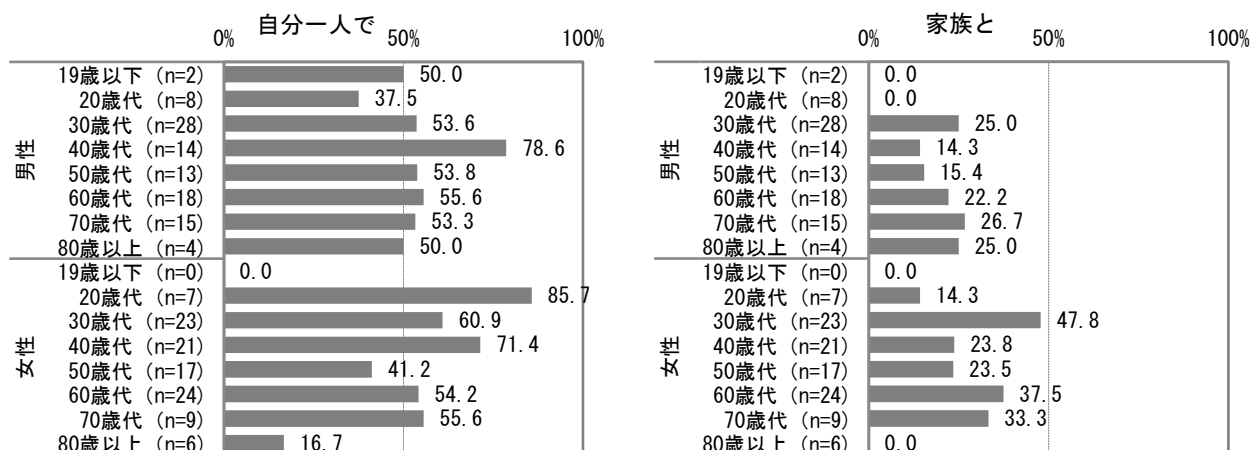
「友人と」は男性50歳代が53.8%、男性60歳代が44.4%、男性30歳代が42.9%と、男性の中高年層で高くなっています。一方、女性では全体的に低い傾向にあります。

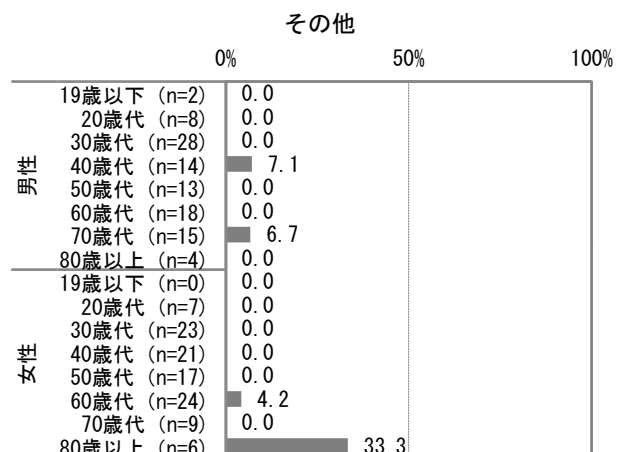
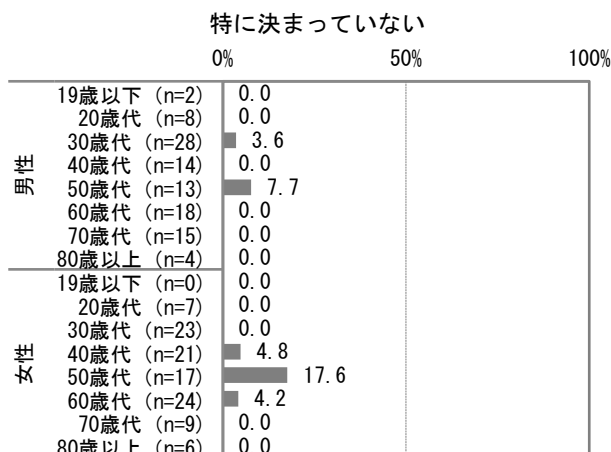
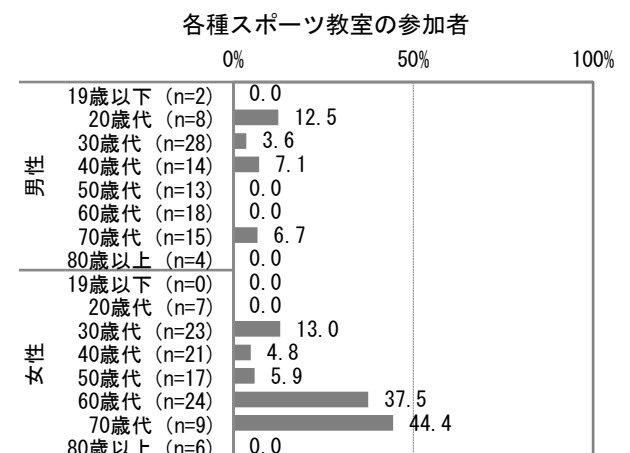
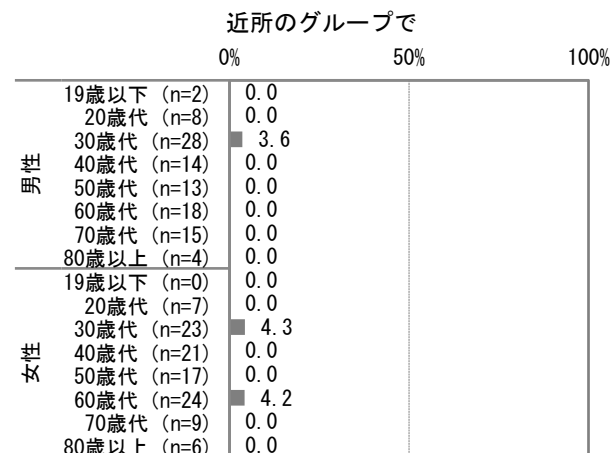
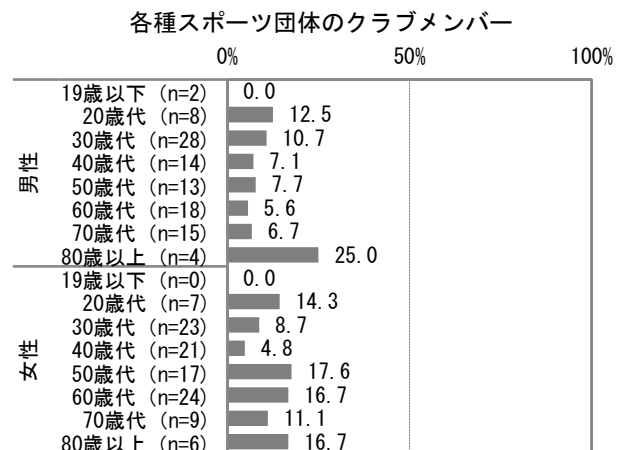
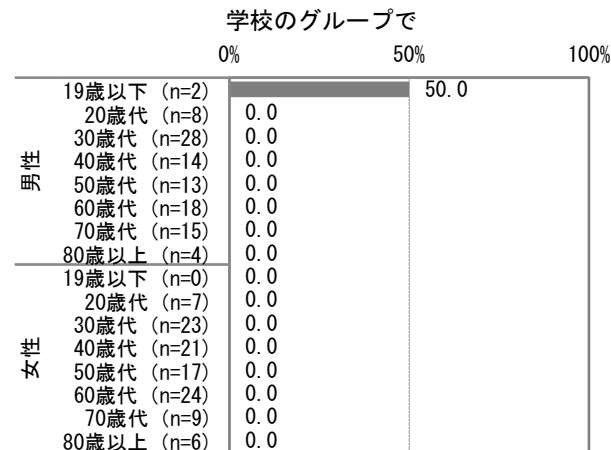
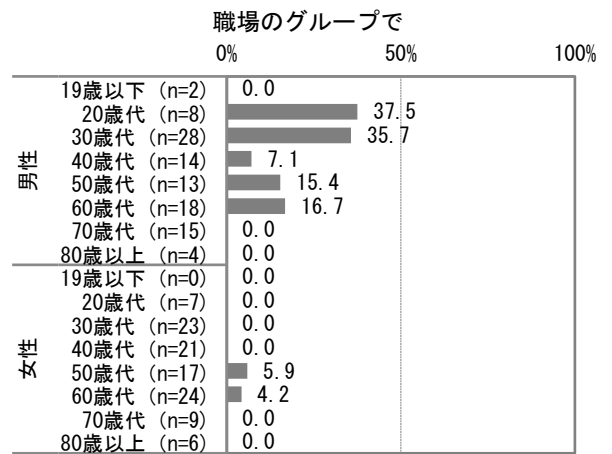
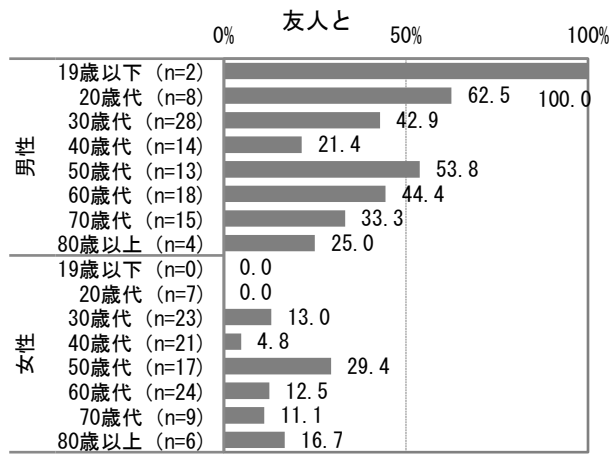
「各種スポーツ団体のクラブメンバー」は女性50歳代が17.6%、女性60歳代が16.7%と、女性の中高年層で高くなっています。

■ 誰とスポーツ（運動）をしているか（複数回答／全体）



■ 誰とスポーツ（運動）をしているか（複数回答／性年代別）



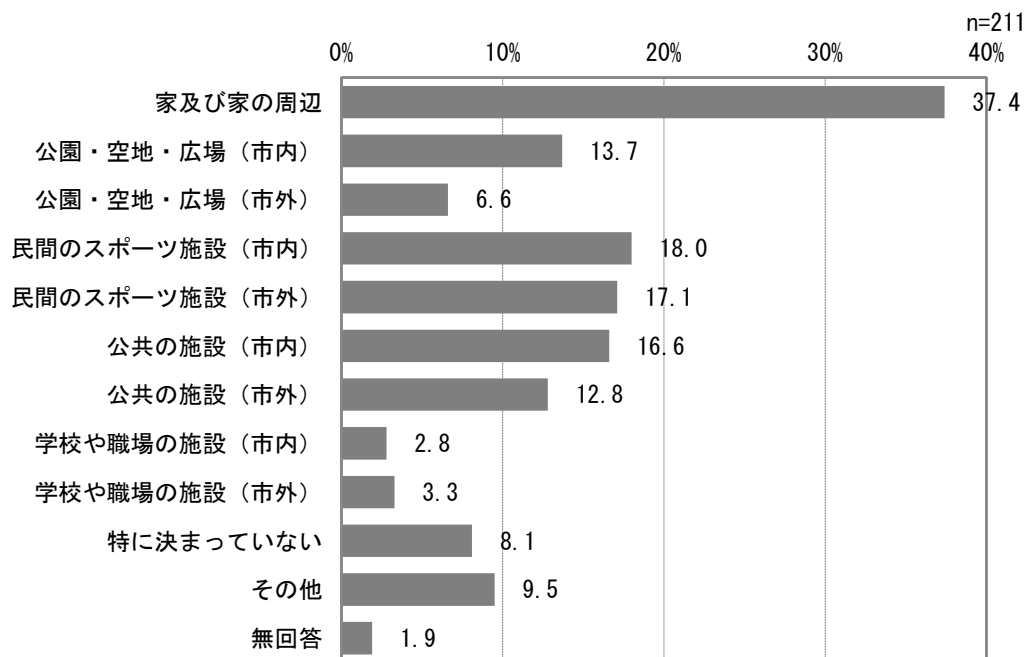


(4) どこでスポーツ(運動)をしているか(問30)

問30 あなたは、どこでスポーツ(運動)をしていますか。(〇はいくつでも)

どこでスポーツ(運動)をしているかについてみると、「家及び家の周辺」が37.4%と最も多く、次いで「民間のスポーツ施設(市内)」が18.0%、「民間のスポーツ施設(市外)」が17.1%、「公共の施設(市内)」が16.6%となっています。

■ どこでスポーツ(運動)をしているか(複数回答/全体)

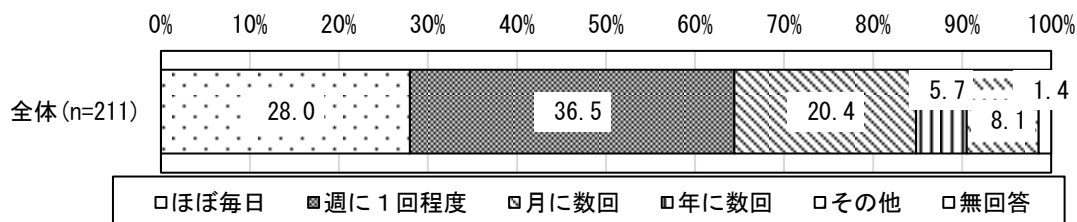


（５）スポーツ（運動）の頻度（問31）

問31 あなたは、どのくらいの頻度でスポーツ（運動）をしていますか。（○は１つだけ）

スポーツ（運動）の頻度についてみると、「週に１回程度」が36.5%と最も多く、次いで「ほぼ毎日」が28.0%、「月に数回」が20.4%となっています。週１回以上の層が６割以上を占めています。

■ スポーツ（運動）の頻度（単数回答／全体）

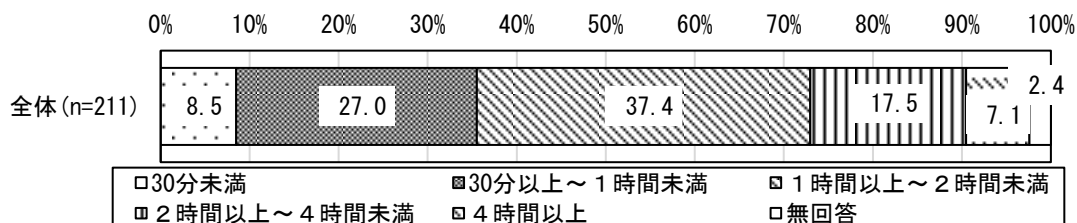


（６）スポーツ（運動）に費やす時間（問32）

問32 あなたが、スポーツ（運動）に費やす時間は１回あたりどのくらいですか。（○は１つだけ）

スポーツ（運動）に費やす時間についてみると、「１時間以上～２時間未満」が37.4%と最も多く、次いで「30分以上～１時間未満」が27.0%、「２時間以上～４時間未満」が17.5%となっています。

■ スポーツ（運動）に費やす時間（単数回答／全体）

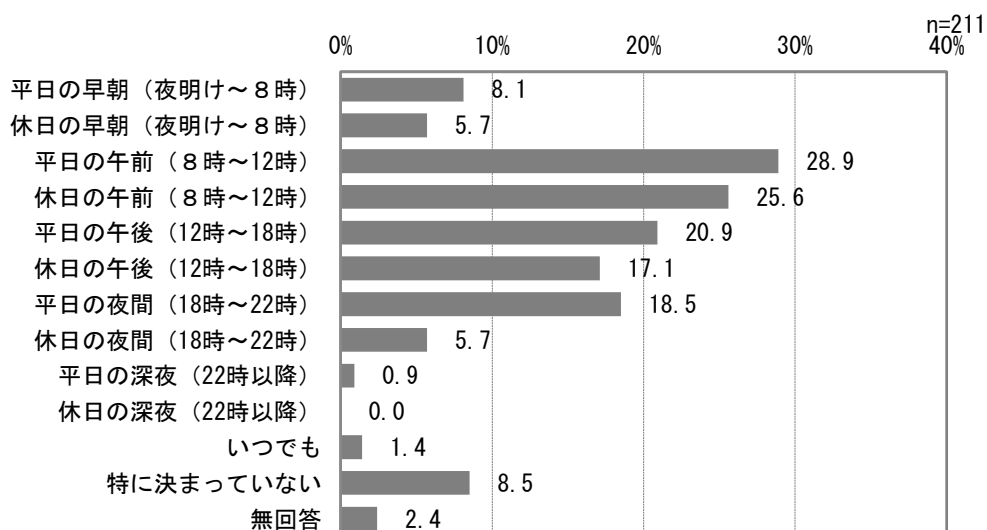


（７）スポーツ（運動）をしている時間帯（問33）

問33 あなたが、スポーツ（運動）をしている時間帯はどの時間帯ですか。（○は２つまで）

スポーツ（運動）をしている時間帯についてみると、「平日の午前（８時～１２時）」が28.9%と最も多く、次いで「休日の午前（８時～１２時）」が25.6%、「平日の午後（１２時～１８時）」が20.9%、「平日の夜間（１８時～２２時）」が18.5%となっています。

■ スポーツ（運動）をしている時間帯（複数回答／全体）

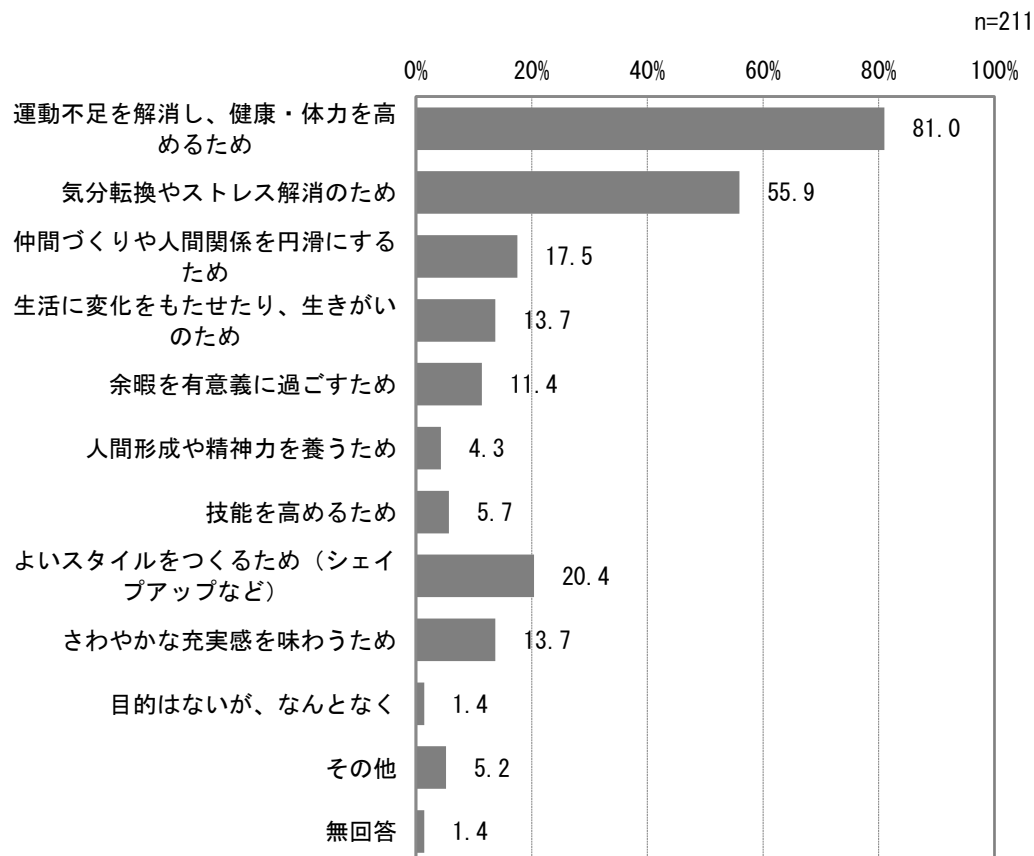


（８）スポーツ（運動）をする理由（問34）

問34 あなたが、スポーツ（運動）をする理由は何ですか。（○は3つまで）

スポーツ（運動）をする理由についてみると、「運動不足を解消し、健康・体力を高めるため」が81.0%と最も多く、次いで「気分転換やストレス解消のため」が55.9%、「よいスタイルをつくるため（シェイプアップなど）」が20.4%となっています。健康維持が主な理由となっています。

■ スポーツ（運動）をする理由（複数回答／全体）

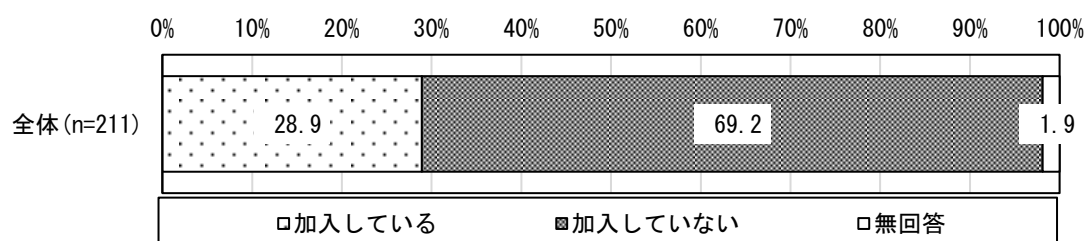


（９）スポーツ団体やクラブへの加入状況（問35）

問35 あなたは、自分の好きなスポーツ（運動）をするために、スポーツ団体やクラブなどに加入していますか。（○は1つだけ）

スポーツ団体やクラブへの加入状況についてみると、「加入していない」が69.2%と約7割を占め、「加入している」が28.9%となっています。

■ スポーツ団体やクラブへの加入状況（単数回答／全体）



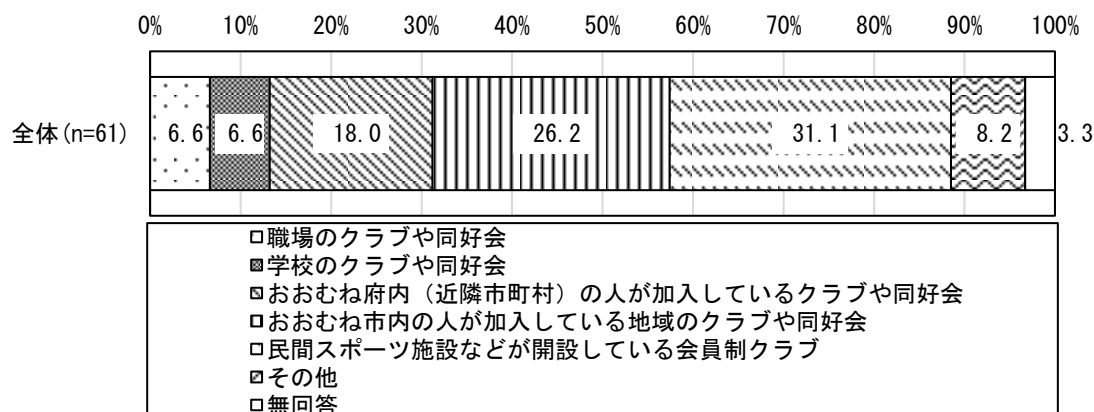
(10) 加入している団体やクラブ（問36）

問35で「1. 加入している」と答えられた方におたずねします。

問36 それは、主にどのような団体やクラブですか。（○は1つだけ）

加入している団体やクラブについてみると、「民間スポーツ施設などが開設している会員制クラブ」が31.1%と最も多く、次いで「おおむね市内の人が加入している地域のクラブや同好会」が26.2%、「おおむね府内（近隣市町村）の人が加入しているクラブや同好会」が18.0%となっています。

■ 加入している団体やクラブ（単数回答／全体）

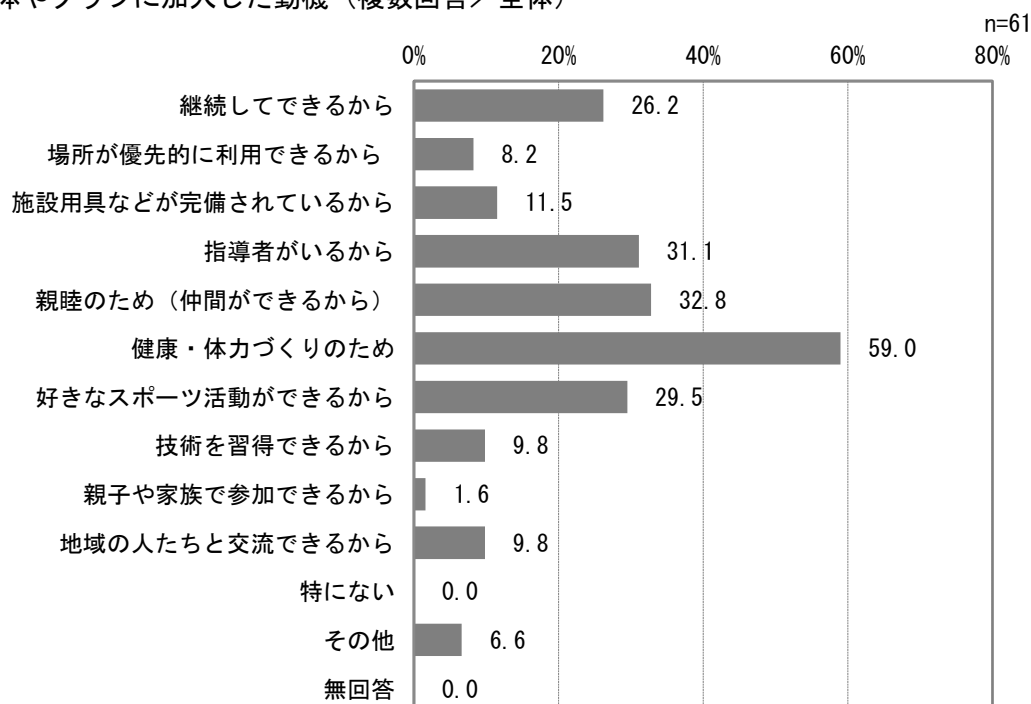


(11) 団体やクラブに加入した動機（問37）

問37 その団体やクラブに加入した動機は何ですか。（○は3つまで）

団体やクラブに加入した動機についてみると、「健康・体力づくりのため」が59.0%と最も多く、次いで「親睦のため（仲間ができるから）」が32.8%、「指導者がいるから」が31.1%となっています。

■ 団体やクラブに加入した動機（複数回答／全体）



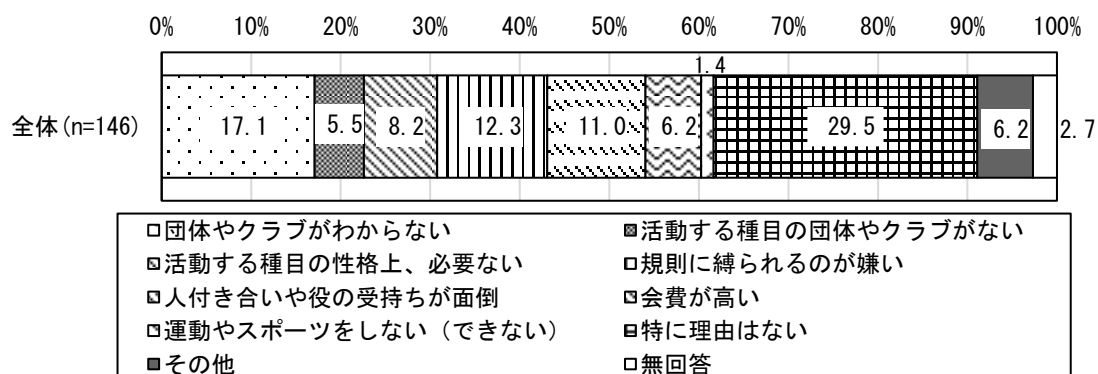
(12) 加入していない主な理由（問38）

問35で「2. 加入していない」と答えられた方におたずねします。

問38 加入していない主な理由は何ですか。（○は1つだけ）

加入していない主な理由についてみると、「特に理由はない」が29.5%と最も多く、次いで「団体やクラブがわからない」が17.1%、「規則に縛られるのが嫌い」が12.3%、「人付き合いや役の受持ちが面倒」が11.0%となっています。

■ 加入していない主な理由（単数回答／全体）



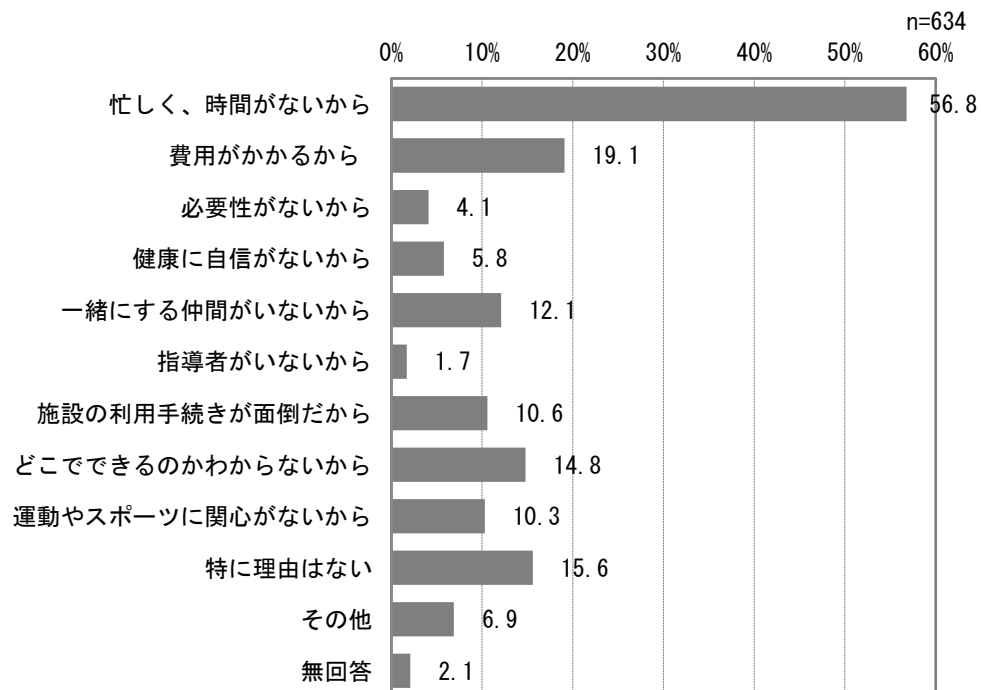
(13) スポーツ（運動）をしていない理由（問39）

問27で「2. していない」と答えられた方におたずねします。

問39 スポーツ（運動）をしていない理由は何ですか。（〇は3つまで）

スポーツ（運動）をしていない理由についてみると、「忙しく、時間がないから」が56.8%と最も多く、次いで「費用がかかるから」が19.1%となっています。時間の制約が最大の要因となっています。

■ スポーツ（運動）をしていない理由（複数回答／全体）

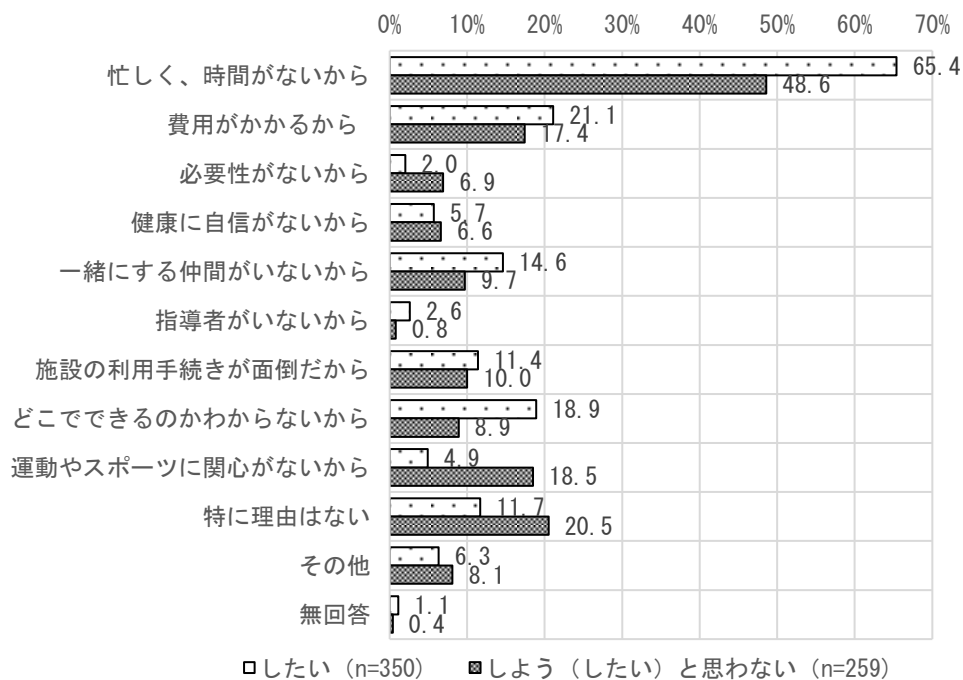


スポーツ（運動）をしていない理由について、今後スポーツ（運動）をしたいかどうか別にみると、「したい」と回答した層では「忙しく、時間がないから」が65.4%と最も多く、次いで「費用がかかるから」が21.1%、「どこでできるのかわからないから」が18.9%、「一緒にする仲間がいないから」が14.6%となっています。時間や場所、仲間といった環境面の課題が主な理由となっています。

一方、「しよう（したい）と思わない」と回答した層では、「忙しく、時間がないから」が48.6%と最も多いものの、「特に理由はない」が20.5%、「運動やスポーツに関心がないから」が18.5%と高く、関心の低さが主な理由となっています。

両者を比較すると、「したい」層は時間不足（65.4%）や場所がわからない（18.9%）といった環境面の課題を抱えている一方、「したいと思わない」層は関心がない（18.5%）や特に理由はない（20.5%）といった意欲面の違いが見られます。スポーツ振興には、意欲のある層に対する環境整備と、関心の低い層への啓発という異なるアプローチが必要であることがうかがえます。

■ スポーツ（運動）をしていない理由（複数回答／問40今後スポーツ（運動）をしたいか）

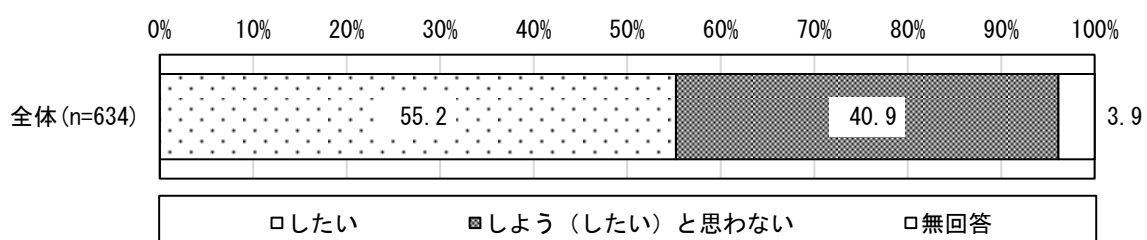


(14) 今後スポーツ（運動）をしたいか（問40）

問40 あなたは、今後、スポーツ（運動）をしたいと思いますか。（○は1つだけ）

今後スポーツ（運動）をしたいかについてみると、「したい」が55.2%と半数以上を占め、「しよう（したい）と思わない」が40.9%となっています。

■ 今後スポーツ（運動）をしたいか（単数回答／全体）



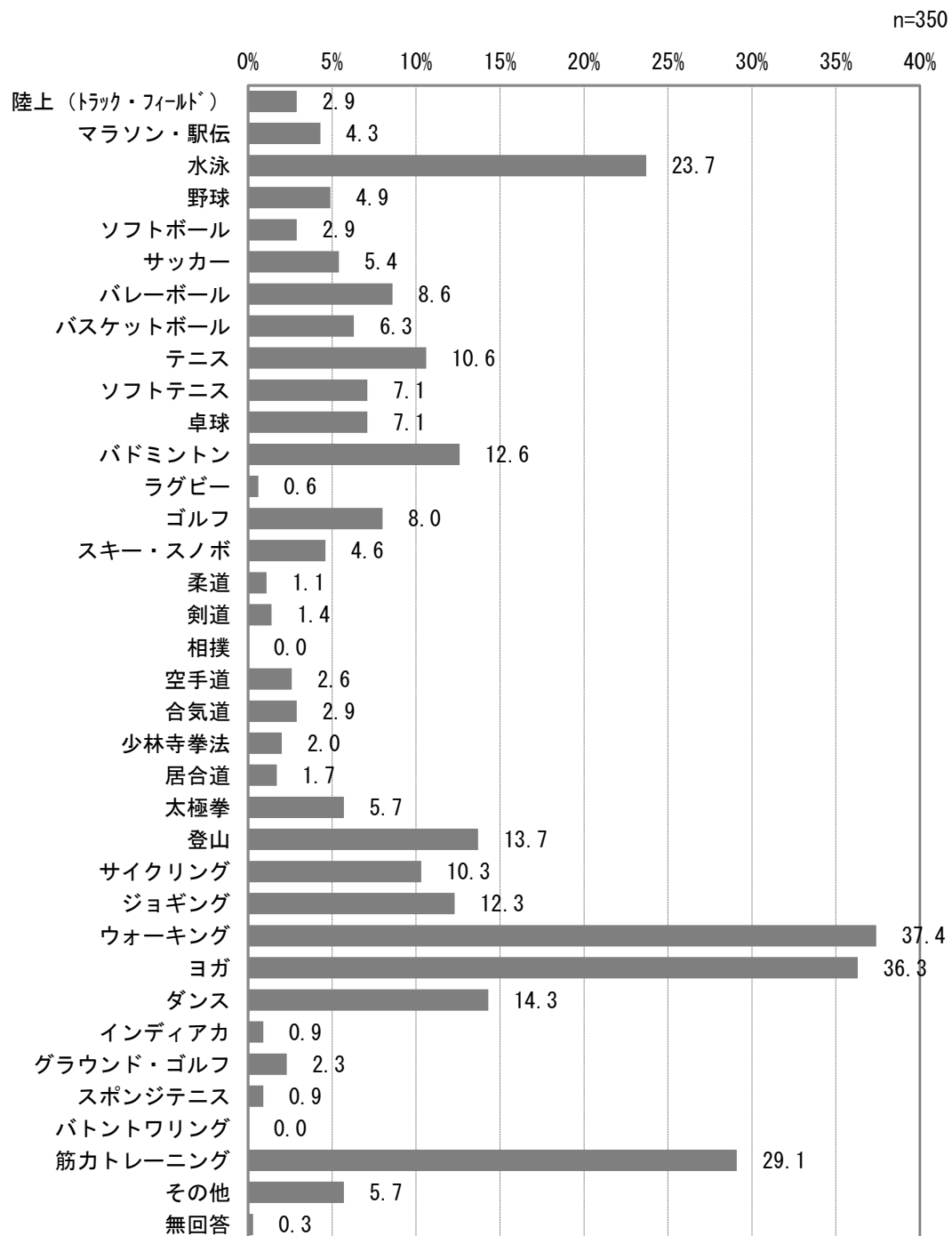
(15) やってみたいスポーツ（運動）（問41）

問40で「1. したい」と答えられた方におたずねします。

問41 どのようなスポーツ（運動）ならやってみたいですか。（○はいくつでも）

やってみたいスポーツ（運動）についてみると、「ウォーキング」が37.4%と最も多く、次いで「ヨガ」が36.3%、「筋力トレーニング」が29.1%、「水泳」が23.7%となっています。手軽に始められる種目が上位を占めています。

■ やってみたいスポーツ（運動）（複数回答／全体）



(16) 気軽にスポーツ（運動）を楽しむために必要なこと（問42）

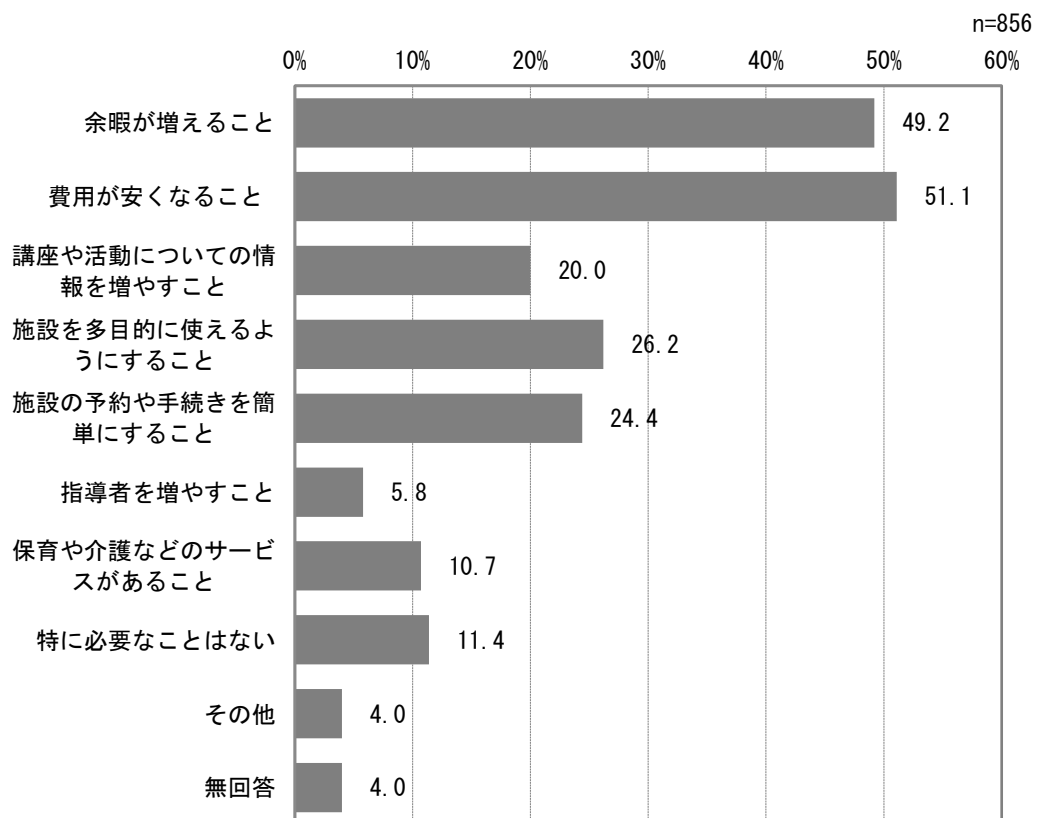
すべての方におたずねします。

問42 気軽にスポーツ（運動）を楽しむために必要なことは何だと思いますか。（〇は3つまで）

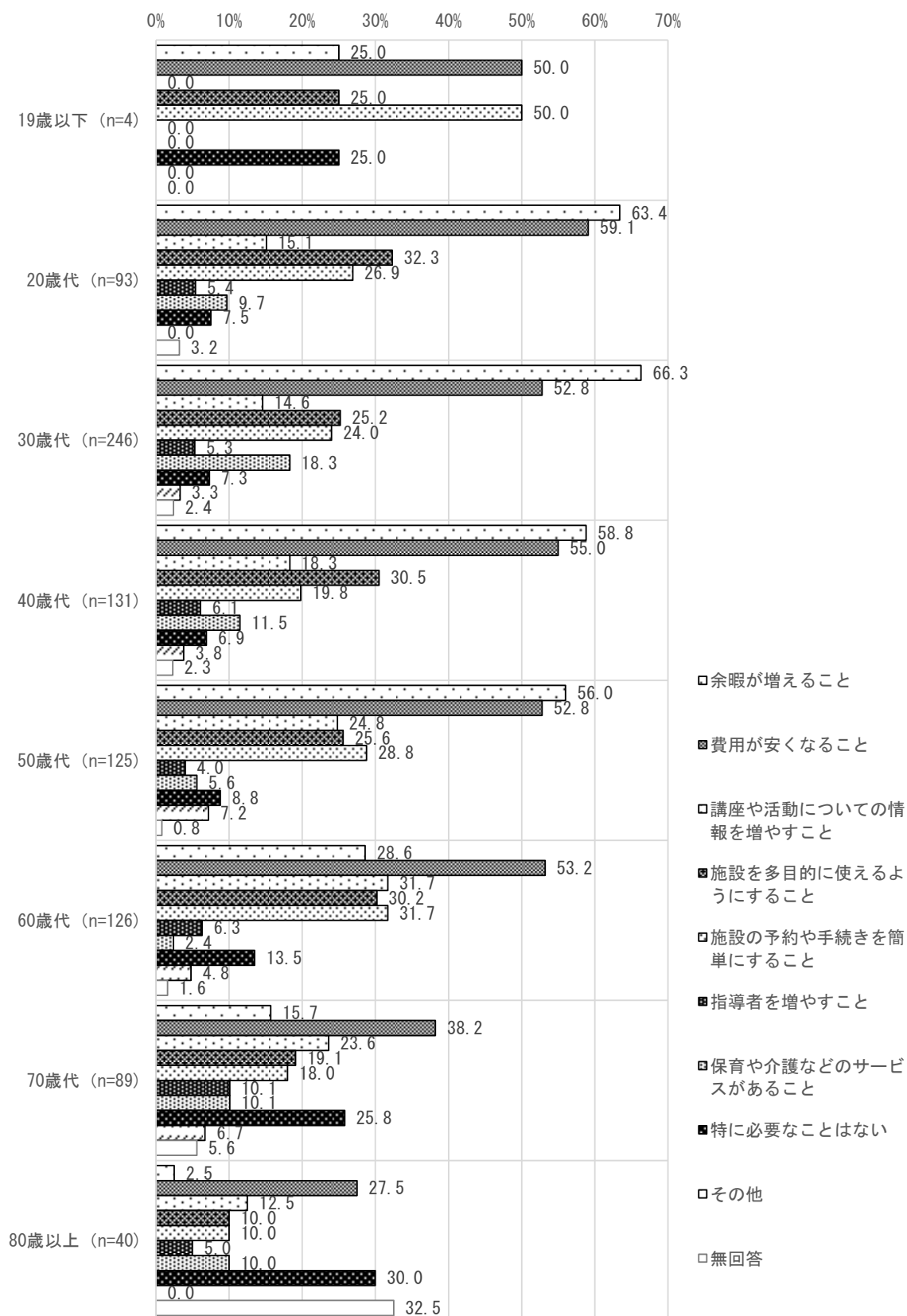
気軽にスポーツ（運動）を楽しむために必要なことについてみると、「費用が安くなること」が51.1%と最も多く、次いで「余暇が増えること」が49.2%、「施設を多目的に使えるようにすること」が26.2%、「施設の予約や手続きを簡単にすること」が24.4%となっています。費用と時間の確保が主な課題となっています。

年代別にみると、「余暇が増えること」と答えた人が最も多いのは、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代で、特に30歳代が66.3%と最も多くみられました。60歳代と70歳代は「費用が安くなること」の回答が最も多く、80歳以上では「特に必要なことはない」が最も多く回答しました。

■ 気軽にスポーツ（運動）を楽しむために必要なこと（複数回答／全体）



■ 気軽にスポーツ（運動）を楽しむために必要なこと（複数回答／年代別）



(17) 市内のスポーツ施設の利用（問43）

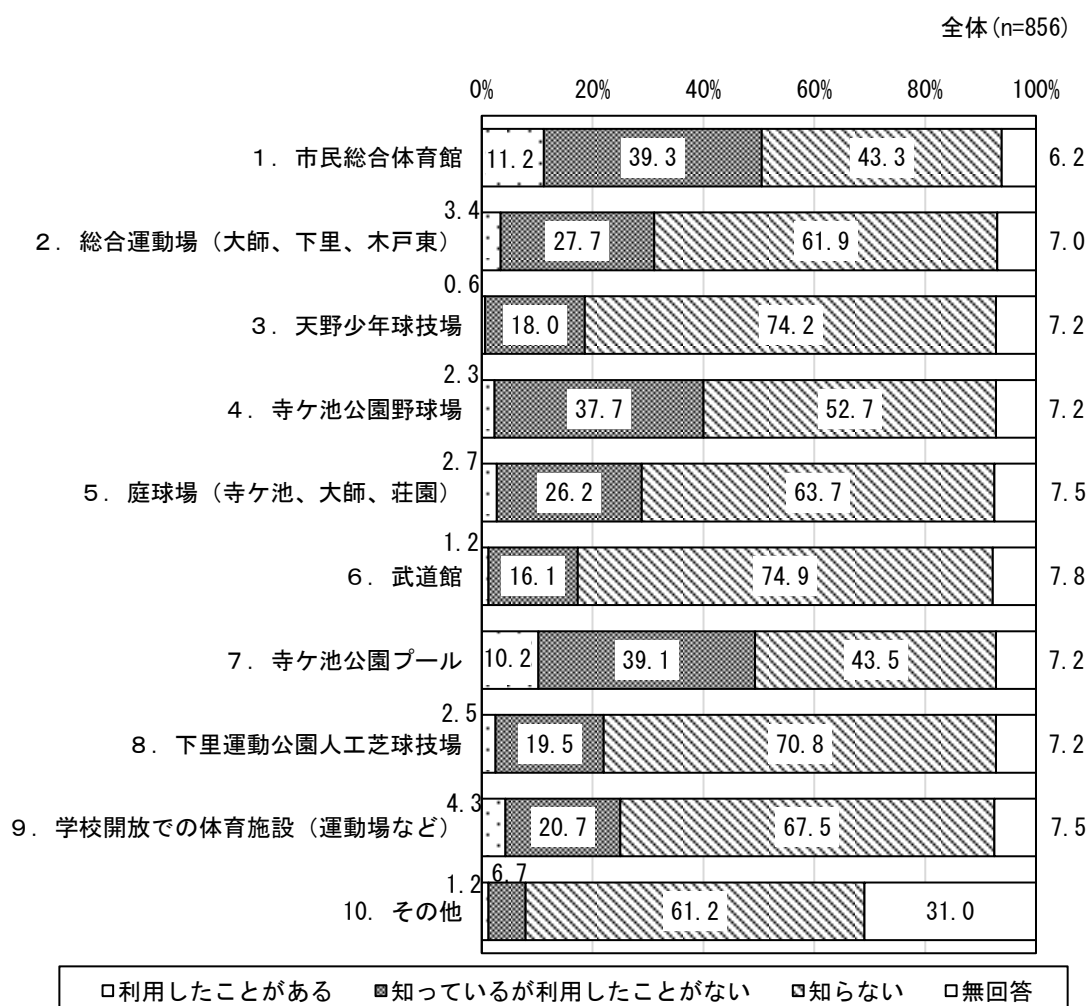
問43 あなたは、市内のスポーツ施設を利用したことがありますか。
また、今後利用したいと思いますか。それぞれの項目に○をつけてください。

①これまでの利用状況

市内のスポーツ施設の認知度と利用状況についてみると、「利用したことがある」は「市民総合体育館」が11.2%と最も高く、次いで「寺ヶ池公園プール」が10.2%となっています。「知っているが利用したことがない」についても「市民総合体育館」が39.3%と最も高く、次いで「寺ヶ池公園プール」39.1%となっています。「知らない」は「武道館」が74.9%と最も高く、次いで「天野少年球技場」が74.2%となっています。多くの施設で「知らない」が半数以上を占めており、施設の周知と利用促進が課題となっています。

■ 市内のスポーツ施設の利用（単数回答／全体）

①これまでの利用状況



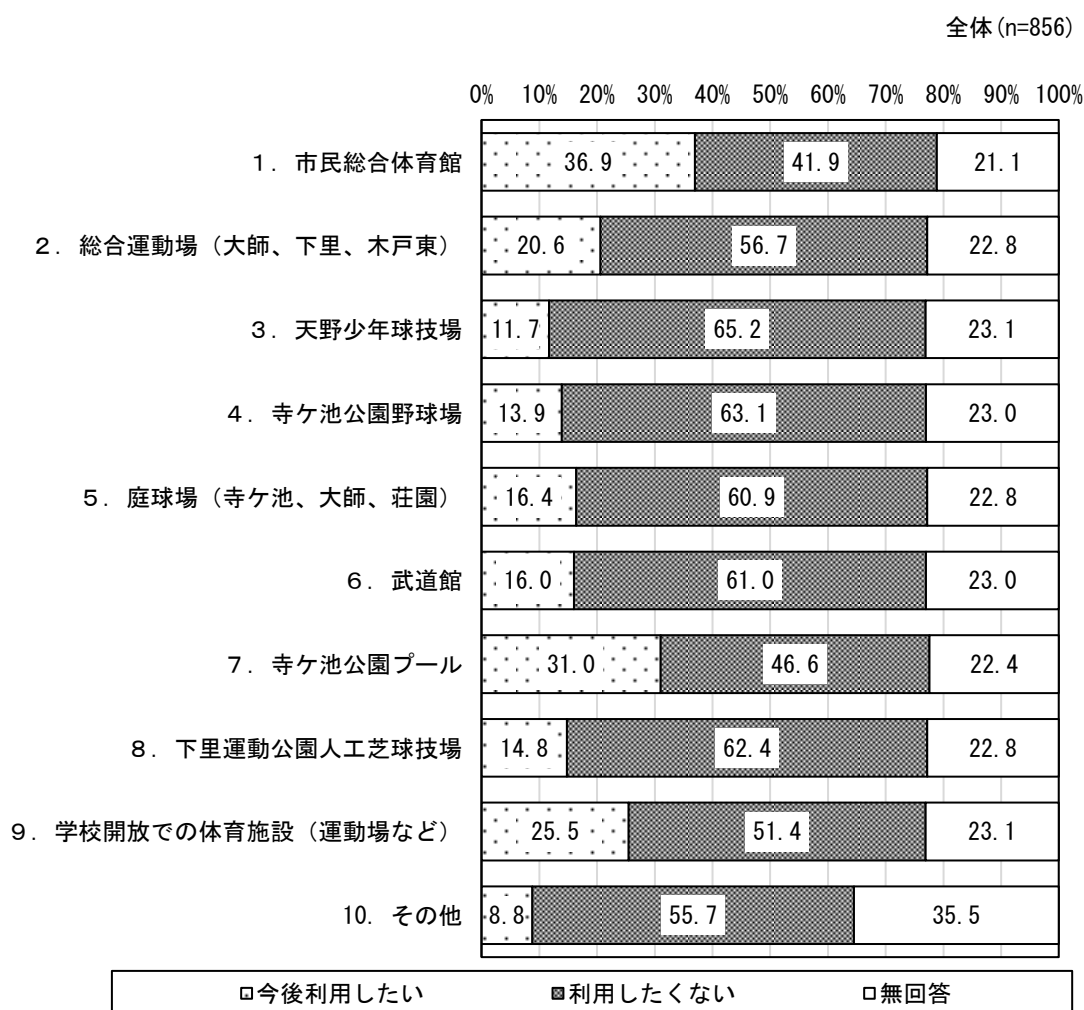
②今後の利用意向

市内のスポーツ施設の今後の利用意向について、「今後利用したい」と答えた割合は、「市民総合体育館」が36.9%と最も多く、次いで「寺ヶ池公園プール」が31.0%、「学校開放での体育施設（運動場など）」が25.5%となっています。

一方、「利用したくない」と答えた割合は、「天野少年球技場」が65.2%と最も高く、次いで「寺ヶ池公園野球場」が63.1%、「下里運動公園人工芝球技場」が62.4%となっています。

■市内のスポーツ施設の利用（単数回答／全体）

②今後の利用意向

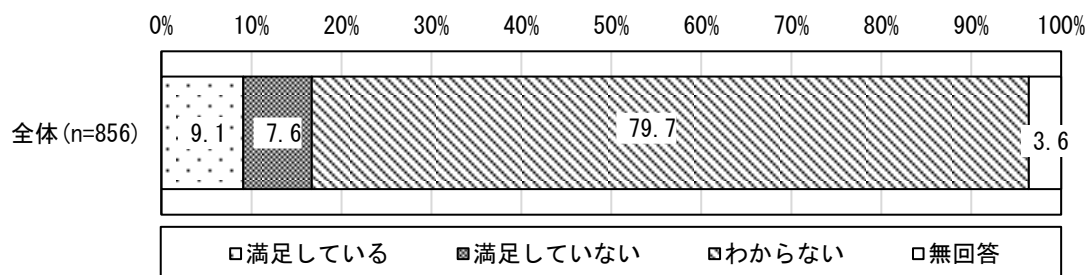


(18) 市内のスポーツ施設への満足度（問44）

問44 市内のスポーツ施設に満足していますか。

市内のスポーツ施設への満足度についてみると、「わからない」が79.7%と約8割を占め、「満足している」が9.1%、「満足していない」が7.6%となっています。施設の利用経験がない層が大半を占めています。

■ 市内のスポーツ施設への満足度（単数回答／全体）



■ 問44の主な回答理由

1. 満足している（78件）

主な理由
市民総合体育館のトレーニング室やジムが利用しやすく、指導も丁寧で満足している。器具も充実しておりトレーニングのバリエーションが増やせる。
下里人工芝球技場など子どものスポーツ活動で利用しており、近くて便利で助かっている。
夏休みにプールが安価で利用できるため非常に助かっている。今後も継続してほしい。

2. 満足していない（65件）

主な理由
どこにどのような施設があり、いつどのように利用できるのかわからない。情報が少なく、利用方法も不明。
温水プールや屋内プール、フィットネスクラブなど、特定の施設が不足している。既存のプールも人が多く利用しづらい。
バスケットゴールやゴルフ練習場、陸上トラックなど、特定のスポーツ施設が不足している。

3. わからない（682件）

主な理由
利用したことがない、行ったことがないためわからない。どこに何があるのかわからない。
引っ越してきたばかりで、まだ河内長野市のことをよく知らない。情報が入ってこない。
スポーツをしていない、興味がないため、施設について調べたことがない。

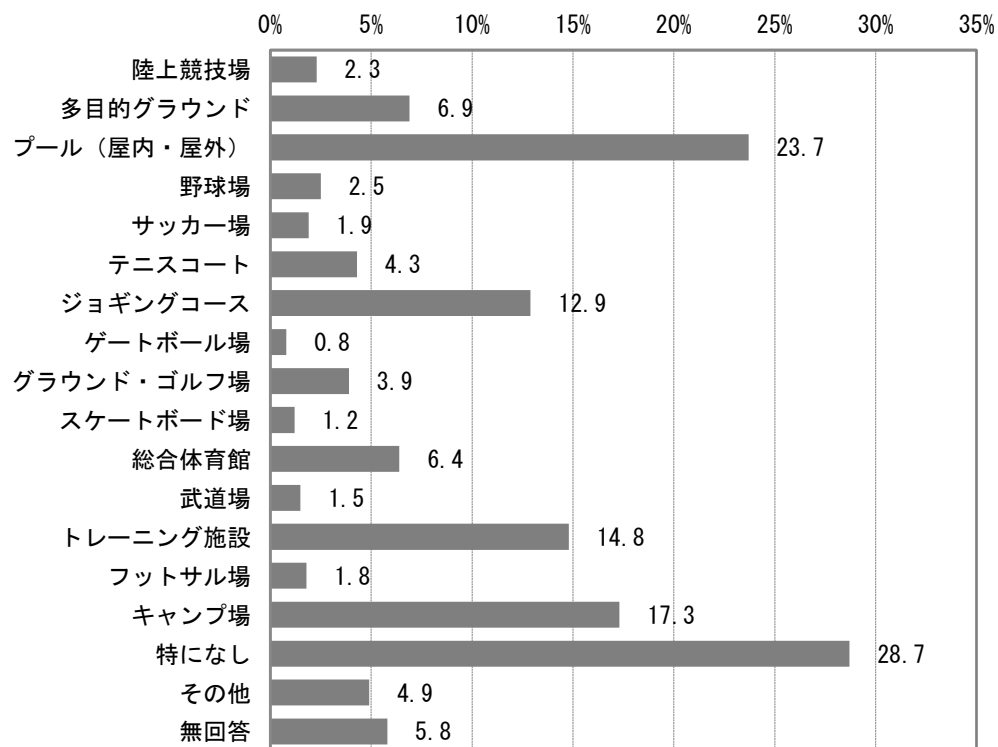
(19) 今後整備してほしいスポーツ施設（問45）

問45 今後、特に整備してほしいスポーツ施設を選んでください。（〇は2つまで）

今後整備してほしいスポーツ施設についてみると、「プール（屋内・屋外）」が23.7%、「キャンプ場」が17.3%、「トレーニング施設」が14.8%、「ジョギングコース」が12.9%となっています。

■ 今後整備してほしいスポーツ施設（単数回答／全体）

n=856

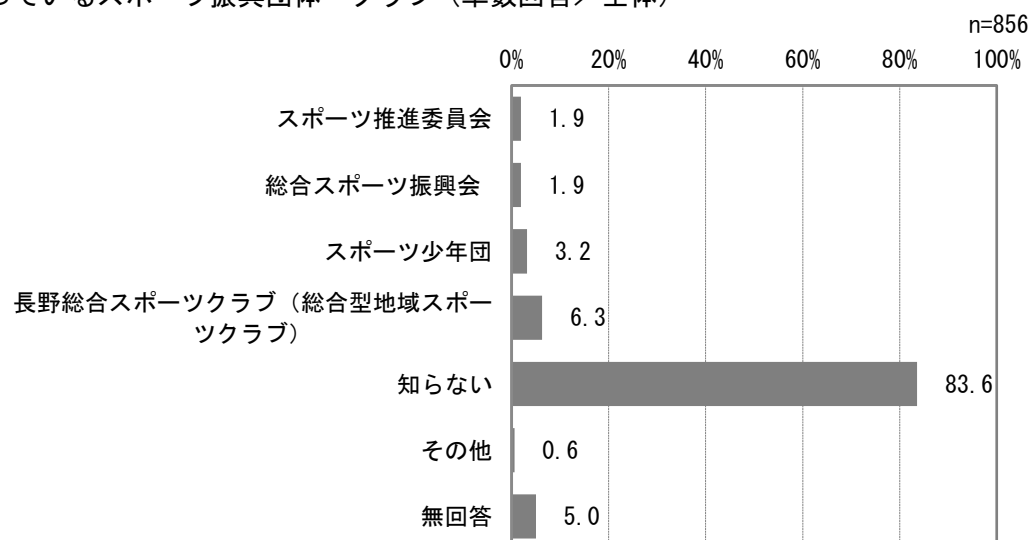


(20) 知っているスポーツ振興団体・クラブ（問46）

問46 あなたが知っているスポーツ振興団体・クラブを教えてください。（○はいくつでも）

知っているスポーツ振興団体・クラブについてみると、「長野総合スポーツクラブ（総合型地域スポーツクラブ）」が6.3%、次いで「スポーツ少年団」が3.2%となっています。

■ 知っているスポーツ振興団体・クラブ（単数回答／全体）

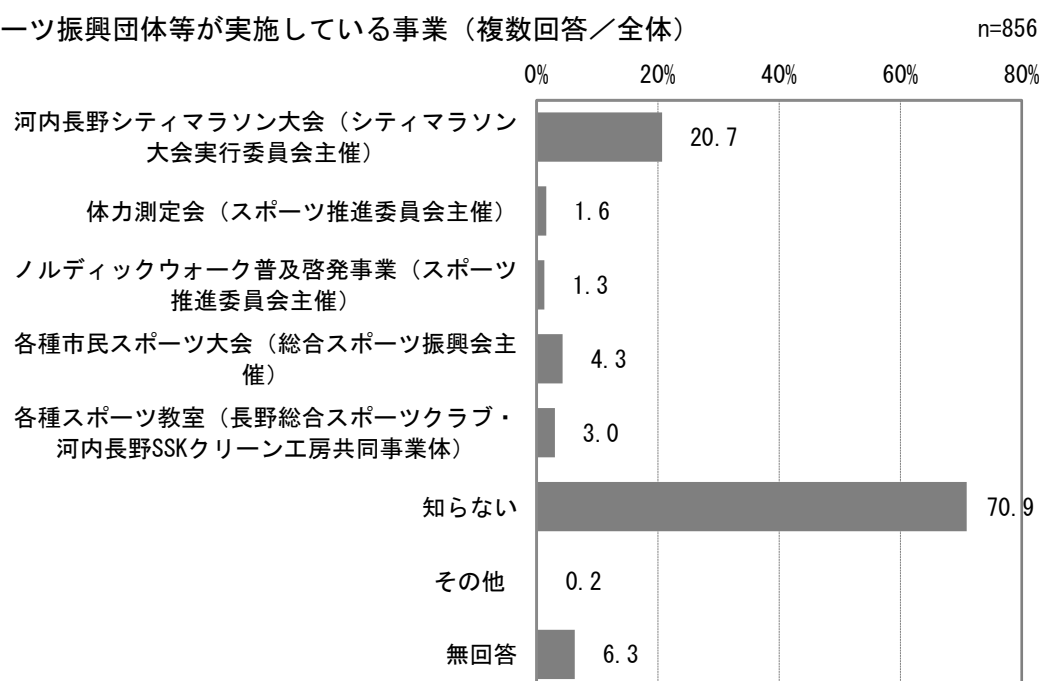


(21) スポーツ振興団体等が実施している事業（問47）

問47 あなたは、問46のスポーツ振興団体等が実施している事業を知っていますか。知っているものに○をつけてください。（○はいくつでも）

スポーツ振興団体等が実施している事業についてみると、「河内長野シティマラソン大会（シティマラソン大会実行委員会主催）」が20.7%、次いで「各種市民スポーツ大会（総合スポーツ振興会主催）」が4.3%となっています。

■ スポーツ振興団体等が実施している事業（複数回答／全体）

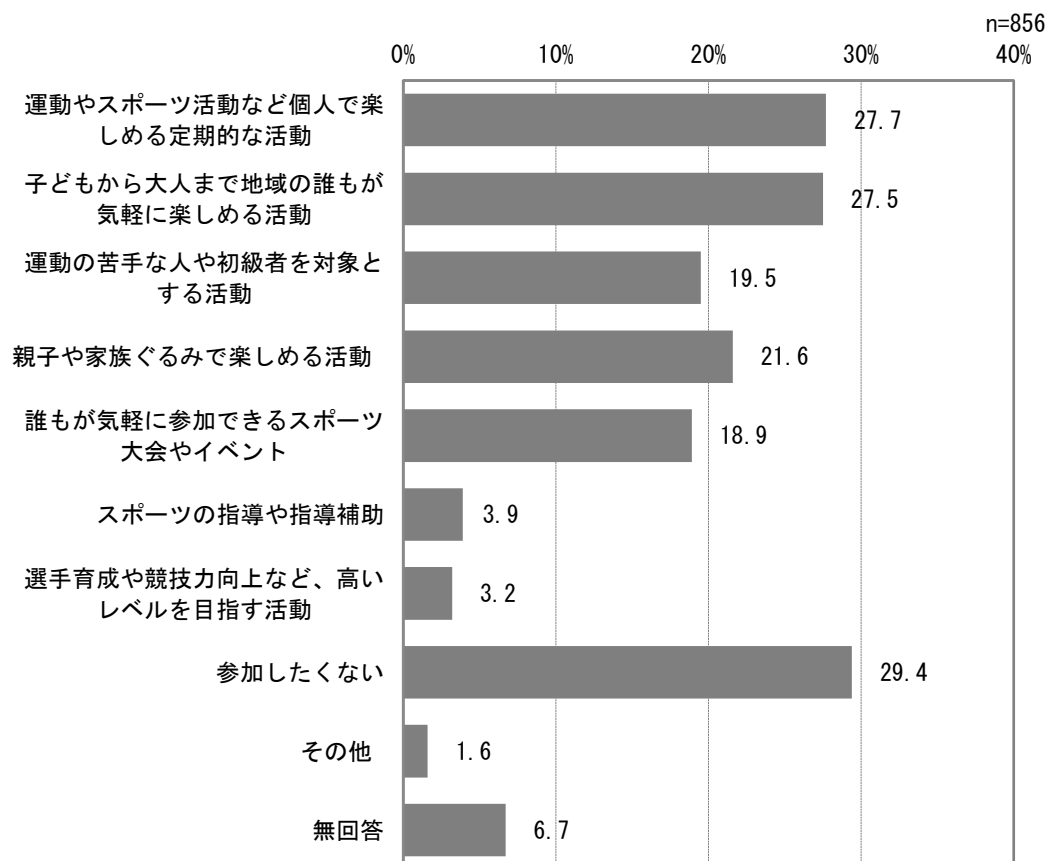


(22) 参加したいスポーツ振興団体やクラブの活動（問48）

問48 あなたは、問46のそれぞれのスポーツ振興団体やクラブが行っている活動に参加するとしたら、どのような活動に参加したいと思いますか。すでに、活動されている方は、その活動内容に○をつけてください。（○はいくつでも）

参加したいスポーツ振興団体やクラブの活動についてみると、「運動やスポーツ活動など個人で楽しめる定期的な活動」が27.7%、次いで「子どもから大人まで地域の誰もが気軽に楽しめる活動」が27.5%、「親子や家族ぐるみで楽しめる活動」が21.6%となっています。

■ 参加したいスポーツ振興団体やクラブの活動（複数回答／全体）

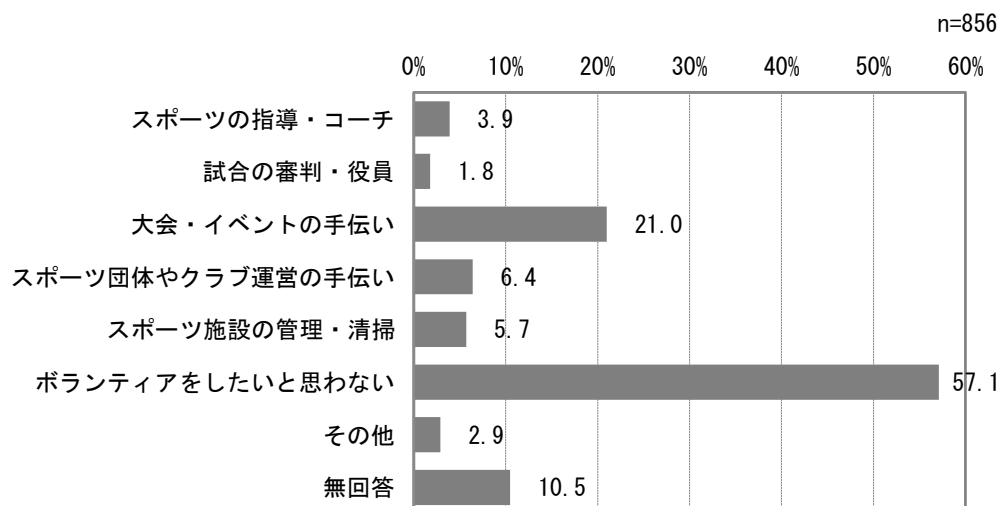


(23) してもよいと思うスポーツボランティア活動（問49）

問49 あなたは、どのようなスポーツボランティア活動ならしてもよいと思いますか。すでに、活動されている方は、その活動内容に○をつけてください。（○はいくつでも）

してもよいと思うスポーツボランティア活動についてみると、「大会・イベントの手伝い」が21.0%、「スポーツ団体やクラブ運営の手伝い」が6.4%、「スポーツ施設の管理・清掃」が5.7%となっています。

■ してもよいと思うスポーツボランティア活動（複数回答／全体）

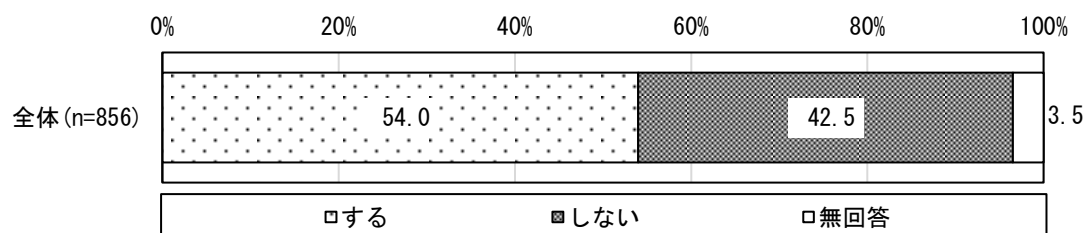


(24) スポーツ観戦の有無（問50）

問50 あなたは、テレビやラジオ又は実際に競技場などでスポーツ観戦をしますか。（○は1つだけ）

スポーツ観戦の有無についてみると、「する」が54.0%と半数以上を占め、「しない」が42.5%となっています。

■ スポーツ観戦の有無（単数回答／全体）



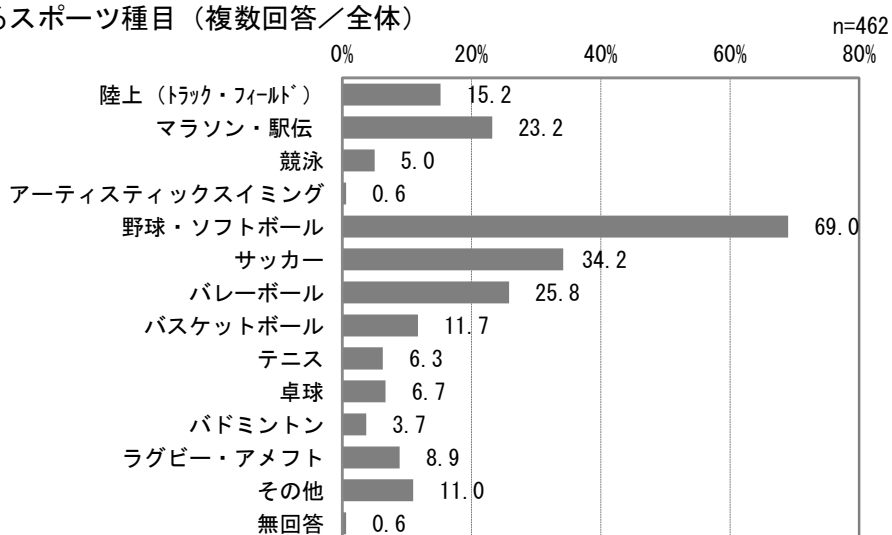
(25) 関心のあるスポーツ種目（問51）

問50で「1. する」と答えられた方におたずねします。

問51 観戦するスポーツの中で、関心のある種目を選んで下さい。（○は3つまで）

関心のあるスポーツ種目についてみると、「野球・ソフトボール」が69.0%と最も多く、次いで「サッカー」が34.2%、「バレーボール」が25.8%となっています。野球への関心が突出して高くなっています。

■ 関心のあるスポーツ種目（複数回答／全体）

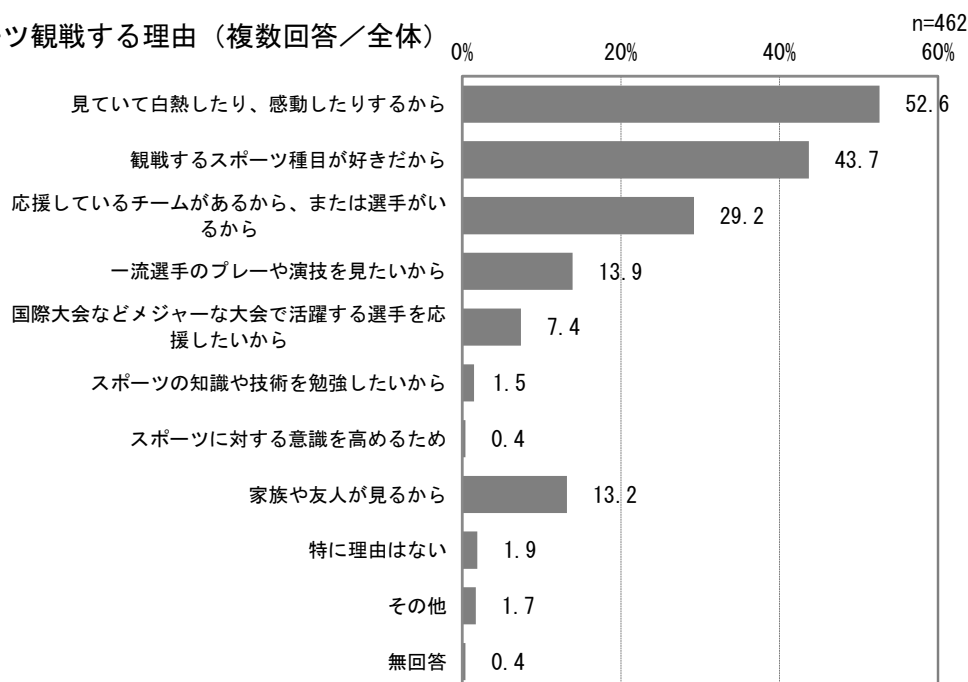


(26) スポーツ観戦する理由（問52）

問52 スポーツ観戦する理由又はきっかけは何ですか。（○は2つまで）

スポーツ観戦する理由についてみると、「見ていて白熱したり、感動したりするから」が52.6%と最も多く、次いで「観戦するスポーツ種目が好きだから」が43.7%、「応援しているチームがあるから、または選手がいるから」が29.2%となっています。

■ スポーツ観戦する理由（複数回答／全体）



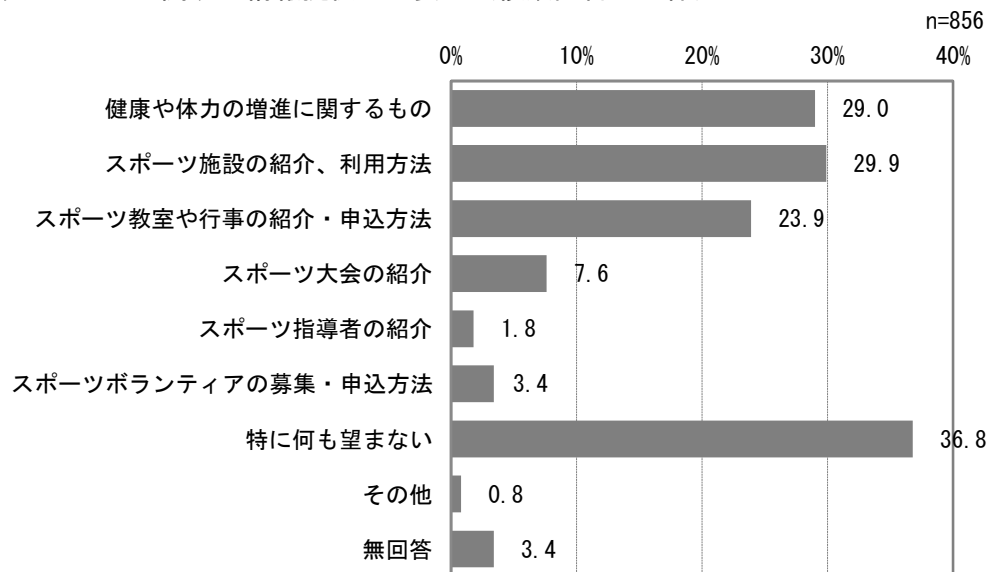
(27) 市が行うスポーツに関する情報提供への要望（問53）

すべての方におたずねします。

問53 市が行うスポーツに関する情報提供に何を望みますか。（○は2つまで）

市が行うスポーツに関する情報提供への要望についてみると、「スポーツ施設の紹介、利用方法」が29.9%、「健康や体力の増進に関するもの」が29.0%、「スポーツ教室や行事の紹介・申込方法」が23.9%となっています。

■ 市が行うスポーツに関する情報提供への要望（複数回答／全体）

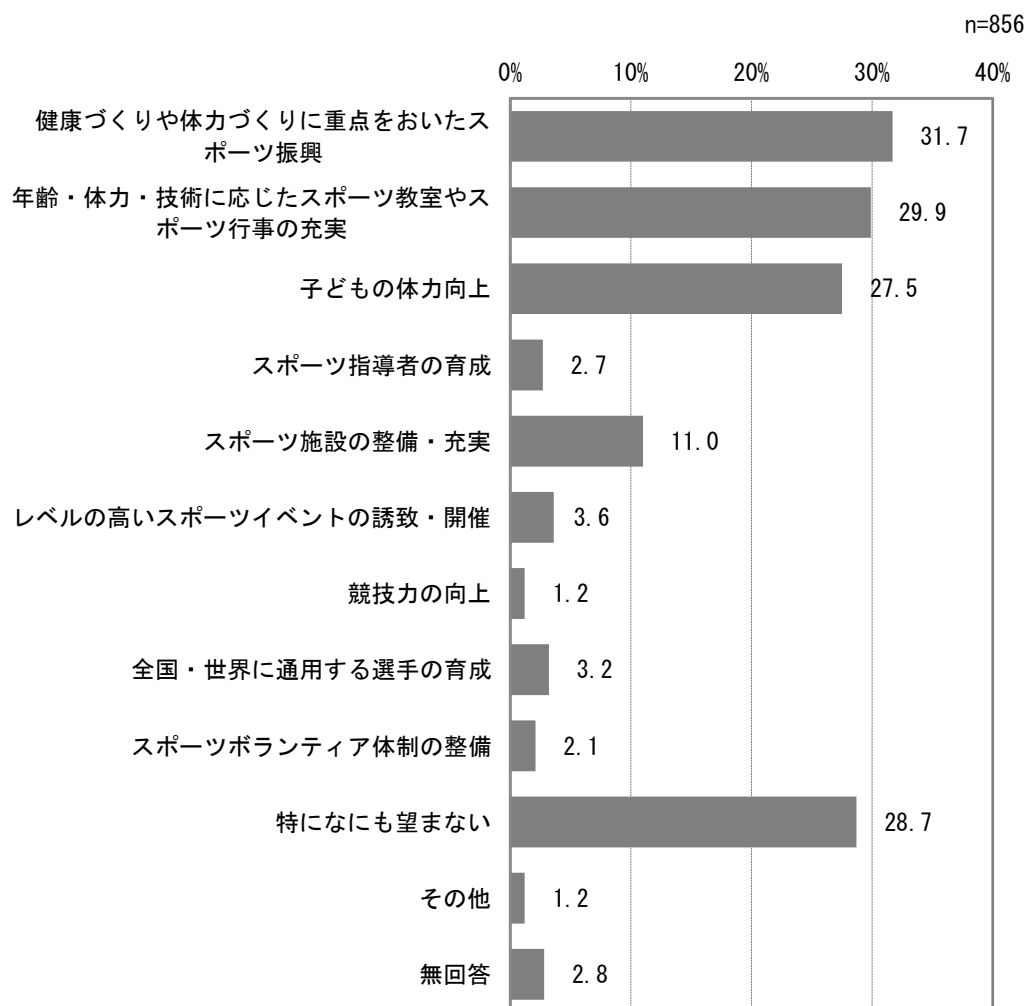


(28) 市のスポーツ振興に対する要望（問54）

問54 市のスポーツ振興に対して何を望みますか。（〇は2つまで）

市のスポーツ振興に対する要望についてみると、「健康づくりや体力づくりに重点をおいたスポーツ振興」が31.7%、「年齢・体力・技術に応じたスポーツ教室やスポーツ行事の充実」が29.9%、「子どもの体力向上」が27.5%となっています。

■ 市のスポーツ振興に対する要望（複数回答／全体）



(29) 市のスポーツ行政への意見・要望（問55）

問55 その他、市のスポーツ行政にご意見・ご要望がありましたらご記入ください。

市のスポーツ行政についての意見・要望について、69人の回答者から自由意見をいただき、意見の内容は106件となりました、意見内容を整理すると、以下のとおりとなります。

※「特になし」は除外。

■ 市のスポーツ行政への意見・要望（自由記述・複数回答／全体）

主な内容	件数
健康・スポーツ活動の推進	53
気軽にできる運動・健康づくり	17
高齢者向けスポーツ・介護予防	9
子ども・親子・子育て世代向け取組	11
スポーツイベント・競技振興・観戦	16
スポーツ・レクリエーション環境の整備	25
公園・運動施設の整備・安全性	19
自然・アウトドアを活かしたスポーツ	6
情報提供・参加しやすさ・地域のつながり	8
施策全体・生活環境に関する意見	16
交通・道路・生活インフラ	6
スポーツ施策への疑問・否定的意見	10
アンケート手法・調査への意見・その他	4

令和7年度 河内長野市市政アンケート調査協力をお願い

日頃は何かと市政運営にご協力いただきありがとうございます。

住みよい河内長野市の実現をめざして日々、市政を運営しているところですが、市民の皆様の率直なご意見をお聴きし、各種施策をすすめるうえでの参考とするため、市政アンケート調査を定期的に実施しています。

ご回答いただいたご意見は、計画策定や市民サービスの向上などの参考とさせていただきますので、ぜひ、あなたの河内長野市についての率直なお考えをお聞かせください。

お忙しいことは存じますが、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

令和7年10月

河内長野市長 西野 修平

回答は **11月14日(金)まで** ※郵送の場合必着

〈回答方法〉

インターネット回答をご希望の方

① スマートフォンの方

QRコードにアクセス



① パソコンの方

URLにアクセス

<https://forms.gle/YwnE21rVamzaNbFPA>

※Y・E・V・N・F・P・A は大文字です。

② IDを入力する

調査票の右上に記載されている番号を入力してください。

③ 回答する



スマホやパソコンで簡単!



紙の調査票で回答をご希望の方

① 調査票に回答を記入

鉛筆かボールペンで記入ください。



② 返信用封筒に入れる

封筒は同封しているものをお使いください。



③ 投函する(切手不要)

11月14日(金)必着となるようお送りください。



○このアンケートは、18歳以上の市民の中から無作為に2,000人を選び、送付しています。

○ご本人による記入が難しい場合を除き、封筒の宛名の方がご自身でご回答ください。

○回答内容は、統計的に処理し、調査の目的以外に利用することはありません。

〈お問い合わせ先〉

河内長野市役所 〒586-8501 大阪府河内長野市原町一丁目1番1号

○設問 5～ 8 : 総務課

○設問 9～26 : まちづくり推進課

○設問 27～55 : 文化・スポーツ活性課

○それ以外のこと : 秘書企画課

(TEL) 0721-53-1111 (メール) kikaku@city.kawachinagano.lg.jp

令和7年度 河内長野市市政アンケート調査票



アンケートは WEB フォームからでも回答できます。QR コードをスマートフォンかタブレットで読み込み、最初に右記の番号を入力してご回答ください。なお、この番号は統計処理のため、ランダムに付与しているもので、番号から個人を特定することはできません。

I D

まず、回答していただくあなたご自身についておうかがいします。

A 性別をおたずねします。(自認する性別の番号に○は1つだけ)

1. 男性 2. 女性 3. 答えたくない

B 年齢をおたずねします。() 内に数字を記載してください。

満() 歳

C あなたの家族構成はどれですか。(○は1つだけ)

1. 単身(一人暮らし)世帯 4. 親子孫3世代世帯
2. 夫婦のみ世帯 5. その他
3. 親子2世代世帯 (具体的に:)

D あなたは、どのくらいの期間、河内長野市にお住まいですか。(○は1つだけ)

1. 1年未満 5. 15年以上～20年未満
2. 1年以上～5年未満 6. 20年以上～30年未満
3. 5年以上～10年未満 7. 30年以上～
4. 10年以上～15年未満

E あなたは、現在どこ(小学校区)に住んでいますか。(○は1つだけ)

1. 長野小学校区 6. 天見小学校区 11. 石仏小学校区
2. 小山田小学校区 7. 川上小学校区 12. 美加の台小学校区
3. 天野小学校区 8. 千代田小学校区 13. 南花台小学校区
4. 高向小学校区 9. 楠小学校区 14. わからない
5. 三日月小学校区 10. 加賀田小学校区 (住所は:)

F あなたは、現在のお住まいに来る以前はどこに住んでいましたか。(○は1つだけ)

1. ずっと現在のところに住んでいる 6. その他大阪府
2. 現在地以外の河内長野市内 7. 和歌山県
3. 河内長野市以外の南河内地域*1 8. 奈良県
4. 堺市 9. その他の都道府県または外国
5. 大阪市 (具体的に:)

*1: 富田林市、松原市、羽曳野市、藤井寺市、大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤阪村

G お住まいの住宅について教えてください。(○は1つだけ)

1. 新築戸建 6. 中古分譲マンション
2. 新築分譲マンション (購入時にリフォーム実施)
3. 中古戸建(リフォームなし) 7. 賃貸戸建
4. 中古戸建(購入時にリフォーム実施) 8. 賃貸集合住宅
5. 中古分譲マンション(リフォームなし) 9. その他
(具体的に:)

H あなたの職業は何ですか。(○は1つだけ)

1. 会社員・公務員 7. 無職
2. 自営業 8. 派遣会社などに登録しているが、現在は働いていない
3. 自由業(医師、弁護士など専門的職業)
4. パート・アルバイト 9. その他 (具体的に:)
5. 家事専業
6. 学生

河内長野市の取り組みについておうかがいします。

問1 次の1から41の各項目について、①現在の生活の中でどの程度満足していますか。また、②今後に向けてどの程度重要だと思いますか。各項目の①および②のそれぞれについて、あなたのお考えに最も近い番号に○をつけてください。

(①、②それぞれについて○は1つだけ)

項 目		①現在の満足度					②今後の重要度				
		非常に満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない	非常に重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない
安全・安心	1. 防災	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	2. 消防・救急	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	3. 防犯	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	4. 交通安全	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	5. 消費者行政	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
福祉・健康	6. 地域の支え合い	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	7. 高齢者にとっての暮らしやすさ	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	8. 障がい者にとっての暮らしやすさ	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	9. 社会保障制度	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	10. 健康づくりを進める環境	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
子育て・教育・生涯学習	11. 児童に対する福祉	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	12. 子育てのしやすさ	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	13. 小中学校の教育環境	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	14. 青少年の健全な育成	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	15. 各種講座や施設など生涯学習の環境	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	16. 文化芸術活動などの環境	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	17. 歴史文化遺産の保存・活用	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	18. スポーツ施設や活動などの環境	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
人権	19. 人権の尊重と平和意識の高揚	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	20. 男女共同参画の推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	21. 国際交流や多文化共生社会の推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
環境	22. 自然環境への配慮	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	23. リサイクル施策など循環型社会への取り組み	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	24. 騒音・悪臭などの少なさ	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4
	25. まちなみ・自然・歴史など景観の美しさ	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4

項 目		①現在の満足度						②今後の重要度					
		非常に満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない	非常に重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	わからない	
都市・まち	26. 市街地の整備	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	
	27. 住環境	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	
	28. 公園や緑地などの環境	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	
	29. 道路や橋などの交通網	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	
	30. バスなどの公共交通サービス	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	
	31. 上下水道	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	
産業・雇用	32. 商業地などの賑わい	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	
	33. 農林業の振興	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	
	34. 観光事業	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	
	35. 身近な場での働きやすさ	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	
協働・行政・人事	36. 市民同士の連携や市民と行政の協働	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	
	37. 行政改革への取り組み	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	
	38. 適正で透明性の高い財政運営	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	
	39. 市職員の窓口や電話等での対応	1	2	3	4	5	6	－					
その他	40. 都市ブランドの創出・都市魅力の発信	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	
	41. 市全体について	1	2	3	4	5	6	－					

問1の①現在の満足度で「4. やや不満」「5. 不満」と答えられた方におたずねします。

問2 特に不満を感じられている項目の番号を2つまで選んで、それぞれについて不満を感じる理由を記入してください。

【項目の番号】	左の項目が「4. やや不満」「5. 不満」と感じる理由

すべての方におたずねします。

問3 あなたは、この1年で市内の「地域活動やまちづくり活動」*1にどの程度参加されましたか。(〇は1つだけ)

*1:「地域活動やまちづくりの活動」とは、自治会、町内会、PTA、教育、青少年育成、環境、美化、福祉など、有償・無償を問わず、幅広い活動のことを言います。

- | | |
|-------------|-----------|
| 1. 週に2～3回以上 | 4. 年に数回程度 |
| 2. 週に1回程度 | 5. 年に1回程度 |
| 3. 月に1回程度 | 6. ほとんどない |

問4 次の1から3の項目について、どのように感じていますか。各項目について、あなたの考えに最も近い番号に〇をつけてください。(〇は1つだけ)

項 目	非常に感じる	やや感じる	普通	あまり感じない	ほとんど感じない	わからない
1. 地域のまちづくり活動が充実している	1	2	3	4	5	6
2. 河内長野市に住みつづけたい	1	2	3	4	5	6
3. 河内長野市への愛着と誇り	1	2	3	4	5	6

行政サービスのデジタル化についておうかがいします。

問5 本市のオンライン申請・手続きの利便性をどう評価しますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 非常に便利になったと感じる | 4. あまり便利になっていないと感じる |
| 2. 便利になったと感じる | 5. その他 |
| 3. どちらともいえない | (具体的に:) |

問5の回答理由

問6 本市のデジタルサービスの操作性・使いやすさについて、どう感じますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|-------------|----------|
| 1. 非常に使いやすい | 4. 使いにくい |
| 2. 使いやすい | 5. その他 |
| 3. 普通 | (具体的に:) |

問6の回答理由

問7 アクセシビリティ(高齢者・障がい者等の利用しやすさ)についての課題を感じますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 十分に配慮されている | 4. まったく配慮されていない |
| 2. ある程度配慮されている | 5. その他 |
| 3. あまり配慮されていない | (具体的に:) |

問7の回答理由

問 8 今後の行政サービスのデジタル化に向けた改善点・要望をお聞かせください。
(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1. 手続きのオンライン化の拡充 | 4. データの透明性・プライバシー保護の更なる強化 |
| 2. 窓口対応の予約・待ち時間短縮 | 5. その他 |
| 3. 高齢者・障がい者対応の強化 | (具体的に:) |

問 8 の回答理由

あなたが利用する交通手段についておうかがいします。

問 9 あなたは、自動車運転免許を持っていますか。(○は1つだけ)

- | |
|----------------------|
| 1. 持っている |
| 2. 持っていない |
| 3. 持っているが、運転しない・できない |
| 4. 持っていたが返納した |

問 10 あなたは、自動車を持っていますか。(○は1つだけ)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 自分で自由に使える自動車を持っている |
| 2. 世帯所有の自動車を使っている |
| 3. 自分で運転できないが、世帯で自動車を持っており送迎可能である |
| 4. 持っていない |

問 11 あなたの最寄りの鉄道駅はどこですか。また、自宅から最寄りの鉄道駅までの主な交通手段と所要時間を教えてください。
(駅名と所要時間を記入し、主な交通手段は1つだけ選択)

最寄りの鉄道駅の名称	【 】駅			
駅までの主な交通手段 (○は1つだけ)	1. バス	2. 自動車	3. バイク	4. 自転車
駅までの所要時間	約【 】分			

問 12 あなたの最寄りのバス停留所はどこですか。また、その停留所からの自宅までの所要時間は何分ぐらいですか。
(○は1つだけ選択し、1を答えた方は停留所名と所要時間を記入)

- | |
|------------------------------|
| 1. 【 】停留所まで徒歩で約【 】分 |
| 2. 最寄りのバス停留所まで、徒歩では行けない距離にある |
| 3. わからない |

問 13 あなたはスマートフォンを持っていますか。また、スマートフォンを持っている場合、公共交通の経路検索、デジタルチケット購入などに利用しますか。(○は1つだけ)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. スマートフォンを持っており、公共交通の経路検索などに利用している |
| 2. スマートフォンを持っているが、公共交通の経路検索などには利用しない |
| 3. スマートフォンは持っていない |

あなたの普段の外出状況についておうかがいします。

問 14 通勤・通学、通院、日常の買い物など、外出の目的別に、「頻度」「主な行き先」「主な交通手段」についてお聞かせください。
また、「主な時間帯」については、外出する際の「行き」及び「帰り」の時間帯をご記入ください。
(例: 通勤のため、朝7時頃の電車に乗っている場合→行き(午前)・午後(7)時頃)

目的	1. 頻度 (○は1つだけ)	2. 主な行き先 (○は1つだけ)	3. 主な交通手段 (○はいくつでも)	4. 主な時間帯 (時間を記入)
A. 通勤・通学	1. 週に6日以上 2. 週に4~5日 3. 週に2~3日 4. 週に1日 5. 月に2~3日 6. 月に1日以下 7. 通勤・通学で外出しない ※7の場合、右の行き先等は回答不要です。	1. 千代田駅周辺 2. 河内長野駅周辺 3. 三田市駅周辺 4. 市役所・キックス周辺 5. 消防本部周辺・奥河内くろまろの郷周辺 6. 南花台地域周辺 7. 河内長野市内のその他の地域 8. 他市町村 (市町村名:)	1. 鉄道 2. バス 3. 自動車(運転) 4. 自動車(同乗) 5. バイク 6. 自転車 7. 徒歩 8. タクシー 9. その他 (具体的に:)	行き 午前・午後 ()時頃 帰り 午前・午後 ()時頃
B. 通院	1. 週に6日以上 2. 週に4~5日 3. 週に2~3日 4. 週に1日 5. 月に2~3日 6. 月に1日以下 7. 通院で外出しない ※7の場合、右の行き先等は回答不要です。	1. 千代田駅周辺 2. 河内長野駅周辺 3. 三田市駅周辺 4. 市役所・キックス周辺 5. 消防本部周辺・奥河内くろまろの郷周辺 6. 南花台地域周辺 7. 河内長野市内のその他の地域 8. 他市町村 (市町村名:)	1. 鉄道 2. バス 3. 自動車(運転) 4. 自動車(同乗) 5. バイク 6. 自転車 7. 徒歩 8. タクシー 9. その他 (具体的に:)	行き 午前・午後 ()時頃 帰り 午前・午後 ()時頃
C. 日常の買い物	1. 週に6日以上 2. 週に4~5日 3. 週に2~3日 4. 週に1日 5. 月に2~3日 6. 月に1日以下 7. 買い物で外出しない ※7の場合、右の行き先等は回答不要です。	1. 千代田駅周辺 2. 河内長野駅周辺 3. 三田市駅周辺 4. 市役所・キックス周辺 5. 消防本部周辺・奥河内くろまろの郷周辺 6. 南花台地域周辺 7. 河内長野市内のその他の地域 8. 他市町村 (市町村名:)	1. 鉄道 2. バス 3. 自動車(運転) 4. 自動車(同乗) 5. バイク 6. 自転車 7. 徒歩 8. タクシー 9. その他 (具体的に:)	行き 午前・午後 ()時頃 帰り 午前・午後 ()時頃
D. その他の外出	目的(具体的に:) ※記入例: (家族の送迎)			
	1. 週に6日以上 2. 週に4~5日 3. 週に2~3日 4. 週に1日 5. 月に2~3日 6. 月に1日以下	1. 千代田駅周辺 2. 河内長野駅周辺 3. 三田市駅周辺 4. 市役所・キックス周辺 5. 消防本部周辺・奥河内くろまろの郷周辺 6. 南花台地域周辺 7. 河内長野市内のその他の地域 8. 他市町村 (市町村名:)	1. 鉄道 2. バス 3. 自動車(運転) 4. 自動車(同乗) 5. バイク 6. 自転車 7. 徒歩 8. タクシー 9. その他 (具体的に:)	行き 午前・午後 ()時頃 帰り 午前・午後 ()時頃

市内でのバス・タクシーの利用についておうかがいします。

問 15 あなたは、ふだんバスを利用していますか。(○は1つだけ)

1. 利用している → 問16へ
2. 利用していない → 問17へ

問 15で「1. 利用している」と答えられた方におたずねします。

問 16 あなたがバスを利用している理由は何ですか。

(理由として大きいものから順に下段の中から3つまで番号を選んで空欄に記入)

1 番目		2 番目		3 番目	
------	--	------	--	------	--

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 行きたい場所までルートがある | 9. 家族に送迎してもらおう気兼ねがない |
| 2. 利用したい時間に運行している | 10. 車の運転に不安がある |
| 3. 最も早い交通手段である | 11. エコな交通手段である |
| 4. 運賃が安い | 12. 安全・安心である |
| 5. バス以外に交通手段がない | 13. 楽に移動できる |
| 6. 車又は免許を有していない | 14. 悪天候の時や飲酒した時に便利 |
| 7. バス利用を学校・会社が指定している | 15. その他 |
| 8. 自宅近くにバス停がある | (具体的に:) |

問 15で「2. 利用していない」と答えられた方におたずねします。

問 17 あなたがバスを利用していない理由は何ですか。

(理由として大きいものから順に下段の中から3つまで番号を選んで空欄に記入)

1 番目		2 番目		3 番目	
------	--	------	--	------	--

- | | |
|-----------------------------|--|
| 1. 歩いて目的地(駅など)へ行ける | 8. バス路線(どのバスに乗れば目的地へ行けるのか)や乗り場等がわかりにくい |
| 2. 車やバイク等の方が便利 | 9. 段差や車いすへの配慮が少ない |
| 3. 自宅からバス停までの距離が遠い | 10. 運転者のサービスが悪い |
| 4. 目的地の近くにバス停がない | 11. 乗り継ぎが不便 |
| 5. 便数が少なく利便性が悪い | 12. その他 |
| 6. 運賃が高い | (具体的に:) |
| 7. 令和7年10月のバス路線再編で利用できなくなった | |

すべての方におたずねします。

問 18 あなたは、ふだんタクシーを利用していますか。(○は1つだけ)

1. 利用している → 問19へ
2. 利用していない → 問20へ

問 18で「1. 利用している」と答えられた方におたずねします。

問 19 あなたがタクシーを利用している理由は何ですか。

(理由として大きいものから順に下段の中から3つまで番号を選んで空欄に記入)

1 番目		2 番目		3 番目	
------	--	------	--	------	--

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. バスのない時間帯に利用できる | 7. 家族に送迎してもらおう気兼ねがない |
| 2. 最も早い交通手段である | 8. 車の運転に不安がある |
| 3. 楽に移動できる | 9. 安全・安心である |
| 4. 複数人での移動に便利 | 10. 悪天候の時や飲酒した時に便利 |
| 5. タクシー以外に交通手段がない | 11. その他 |
| 6. 車又は免許を有していない | (具体的に:) |

問 18で「2. 利用していない」と答えられた方におたずねします。

問 20 あなたがタクシーを利用していない理由は何ですか。

(理由として大きいものから順に下段の中から3つまで番号を選んで空欄に記入)

1 番目		2 番目		3 番目	
------	--	------	--	------	--

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 歩いて目的地(駅など)へ行ける | 6. 安全性に不安がある |
| 2. 車やバイク等の方が便利 | 7. 段差や車いすへの配慮が少ない |
| 3. タクシーを呼ぶのが面倒 | 8. 運転者のサービスが悪い |
| 4. 経済的な負担が大きい | 9. その他 |
| 5. 利用の仕方がわかりにくい | (具体的に:) |

地域の移動支援に関する意向やあり方についておうかがいします。

ー地域の支え合いによる移動サービスについてー

高齢化が進む地域では従来よりもきめ細やかな移動サービスが求められており、近年、公共交通の維持が困難な地域や地域内の短距離の移動において、地域の住民や事業者が運転を担う、地域の支え合いによる移動サービスが注目されています。

問 21 河内長野市内には様々な移動支援がありますが、お住まいの地域に移動支援事業はありますか。(○は1つだけ)

1. ある → 問22へ
2. ない → 問25へ
3. わからない → 問25へ

問 21で「1. ある」と答えられた方におたずねします。

問 22 お住まいの地域の移動支援により、外出機会は増えましたか。(○は1つだけ)

1. 非常に増えた 3. 変わらない
2. 少し増えた 4. 利用していない → 問24へ

問 23 あなたは、このような移動サービスが必要だと思いますか。(○は1つだけ)

1. 必要だと思う 2. 必要だと思わない 3. わからない

問22で「4. 利用していない」と答えられた方におたずねします。

問24 あなたが、このような移動サービスを利用しようと思わない理由は何ですか。
(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. 気兼ねする | 3. 行き先を知られるのが嫌だ |
| 2. 安全面で不安がある | 4. その他(具体的に:) |

すべての方におたずねします。

問25 あなたは、このような移動サービスについて、どの程度協力することができますか。
(〇はいくつでも)

- | |
|---------------------------|
| 1. 地域などで、運行にかかる費用を負担する |
| 2. 無償で、空き時間に運転手として活動する |
| 3. 報酬があれば、空き時間に運転手として活動する |
| 4. 協力したいとは思わない |
| 5. わからない |
| 6. その他(具体的に:) |

公共交通施策などについておうかがいします。

問26 あなたが重要であると考ええる公共交通施策は何ですか。
(重要であると考ええるものから順に下段の中から3つまで番号を選んで空欄に記入)

1 番 目		2 番 目		3 番 目	
-------	--	-------	--	-------	--

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 公共交通の利用促進 |
| 2. コミュニティバス・乗合タクシーなどの地域交通の充実 |
| 3. 高齢者や交通弱者の移動支援(福祉輸送・デマンド交通の充実) |
| 4. バス停・駅などのバリアフリー化や乗降環境の改善 |
| 5. 運賃の見直しや割引制度の拡充(高齢者・学生など) |
| 6. 駅・バス停へのアクセス改善(徒歩・自転車・送迎など) |
| 7. 交通情報の提供・案内の充実(アプリ・デジタルサイネージなど) |
| 8. AI・ICTを活用したオンデマンド交通など新しい交通サービスの導入 |
| 9. バス路線の維持 |
| 10. その他(具体的に:) |

スポーツに関するニーズについておうかがいします。

問27 あなたは現在、スポーツ(運動)をしていますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|----------|--------|
| 1. している | → 問28へ |
| 2. していない | → 問39へ |

問27で「1. している」と答えられた方におたずねします。

問28 この1年間に行ったスポーツ(運動)に〇をつけてください。(〇はいくつでも)

- | | | |
|-------------------|-------------|---------------|
| 1. 陸上(トラック・フィールド) | 13. ラグビー | 25. サイクリング |
| 2. マラソン・駅伝 | 14. ゴルフ | 26. ジョギング |
| 3. 水泳 | 15. スキー・スノボ | 27. ウォーキング |
| 4. 野球 | 16. 柔道 | 28. ヨガ |
| 5. ソフトボール | 17. 剣道 | 29. ダンス |
| 6. サッカー | 18. 相撲 | 30. インディアカ |
| 7. バレーボール | 19. 空手道 | 31. グラウンド・ゴルフ |
| 8. バスケットボール | 20. 合気道 | 32. スポンジテニス |
| 9. テニス | 21. 少林寺拳法 | 33. バトントワリング |
| 10. ソフトテニス | 22. 居合道 | 34. 筋力トレーニング |
| 11. 卓球 | 23. 太極拳 | 35. その他 |
| 12. バドミントン | 24. 登山 | (具体的に:) |

問29 あなたは、誰とスポーツ(運動)をしていますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------|---------------------|
| 1. 自分一人で | 6. 各種スポーツ団体のクラブメンバー |
| 2. 家族と | 7. 近所のグループで |
| 3. 友人と | 8. 各種スポーツ教室の参加者 |
| 4. 職場のグループで | 9. 特に決まっていない |
| 5. 学校のグループで | 10. その他 |
| | (具体的に:) |

問30 あなたは、どこでスポーツ(運動)をしていますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 家及び家の周辺 | 7. 公共の施設(市外) |
| 2. 公園・空地・広場(市内) | 8. 学校や職場の施設(市内) |
| 3. 公園・空地・広場(市外) | 9. 学校や職場の施設(市外) |
| 4. 民間のスポーツ施設(市内) | 10. 特に決まっていない |
| 5. 民間のスポーツ施設(市外) | 11. その他 |
| 6. 公共の施設(市内) | (具体的に:) |

問31 あなたは、どのくらいの頻度でスポーツ(運動)をしていますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|-----------|----------|
| 1. ほぼ毎日 | 4. 年に数回 |
| 2. 週に1回程度 | 5. その他 |
| 3. 月に数回 | (具体的に:) |

問32 あなたが、スポーツ（運動）に費やす時間は1回あたりどのくらいですか。
（○は1つだけ）

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 30分未満 | 4. 2時間以上～4時間未満 |
| 2. 30分以上～1時間未満 | 5. 4時間以上 |
| 3. 1時間以上～2時間未満 | |

問33 あなたが、スポーツ（運動）をしている時間帯はどの時間帯ですか。（○は2つまで）

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 平日の早朝（夜明け～8時） | 7. 平日の夜間（18時～22時） |
| 2. 休日の早朝（夜明け～8時） | 8. 休日の夜間（18時～22時） |
| 3. 平日の午前（8時～12時） | 9. 平日の深夜（22時以降） |
| 4. 休日の午前（8時～12時） | 10. 休日の深夜（22時以降） |
| 5. 平日の午後（12時～18時） | 11. いつでも |
| 6. 休日の午後（12時～18時） | 12. 特に決まっていない |

問34 あなたが、スポーツ（運動）をする理由は何ですか。（○は3つまで）

- | |
|----------------------------|
| 1. 運動不足を解消し、健康・体力を高めるため |
| 2. 気分転換やストレス解消のため |
| 3. 仲間づくりや人間関係を円滑にするため |
| 4. 生活に変化をもたせたり、生きがいのため |
| 5. 余暇を有意義に過ごすため |
| 6. 人間形成や精神力を養うため |
| 7. 技能を高めるため |
| 8. よいスタイルをつくるため（シェイプアップなど） |
| 9. さわやかな充実感を味わうため |
| 10. 目的はないが、なんとなく |
| 11. その他（ ） |

問35 あなたは、自分の好きなスポーツ（運動）をするために、スポーツ団体やクラブなどに加入していますか。（○は1つだけ）

- | |
|-------------------|
| 1. 加入している → 問36へ |
| 2. 加入していない → 問38へ |

問35で「1. 加入している」と答えられた方におたずねします。

問36 それは、主にどのような団体やクラブですか。（○は1つだけ）

- | |
|----------------------------------|
| 1. 職場のクラブや同好会 |
| 2. 学校のクラブや同好会 |
| 3. おおむね府内（近隣市町村）の人が加入しているクラブや同好会 |
| 4. おおむね市内の人が加入している地域のクラブや同好会 |
| 5. 民間スポーツ施設などが開設している会員制クラブ |
| 6. その他（ ） |

問37 その団体やクラブに加入した動機は何ですか。（○は3つまで）

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 継続してできるから | 8. 技術を習得できるから |
| 2. 場所が優先的に利用できるから | 9. 親子や家族で参加できるから |
| 3. 施設用具などが完備されているから | 10. 地域の人たちと交流できるから |
| 4. 指導者がいるから | 11. 特にない |
| 5. 親睦のため（仲間ができるから） | 12. その他 |
| 6. 健康・体力づくりのため | （具体的に： ） |
| 7. 好きなスポーツ活動ができるから | |

問35で「2. 加入していない」と答えられた方におたずねします。

問38 加入していない主な理由は何ですか。（○は1つだけ）

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 団体やクラブがわからない | 6. 会費が高い |
| 2. 活動する種目の団体やクラブがない | 7. 運動やスポーツをしない（できない） |
| 3. 活動する種目の性格上、必要ない | 8. 特に理由はない |
| 4. 規則に縛られるのが嫌い | 9. その他 |
| 5. 人付き合いや役の受持ちが面倒 | （具体的に： ） |

問27で「2. していない」と答えられた方におたずねします。

問39 スポーツ（運動）をしていない理由は何ですか。（○は3つまで）

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 忙しく、時間がないから | 7. 施設の利用手続きが面倒だから |
| 2. 費用がかかるから | 8. どこでできるのかわからないから |
| 3. 必要性がないから | 9. 運動やスポーツに関心がないから |
| 4. 健康に自信がないから | 10. 特に理由はない |
| 5. 一緒にする仲間がいないから | 11. その他 |
| 6. 指導者がいないから | （具体的に： ） |

問40 あなたは、今後、スポーツ（運動）をしたいと思いますか。（○は1つだけ）

- | |
|-------------------------|
| 1. したい → 問41へ |
| 2. しよう（したい）と思わない → 問42へ |

問40で「1. したい」と答えられた方におたずねします。

問41 どのようなスポーツ（運動）ならやってみたいです。（○はいくつでも）

- | | | |
|-------------------|-------------|---------------|
| 1. 陸上（トラック・フィールド） | 13. ラグビー | 25. サイクリング |
| 2. マラソン・駅伝 | 14. ゴルフ | 26. ジョギング |
| 3. 水泳 | 15. スキー・スノボ | 27. ウォーキング |
| 4. 野球 | 16. 柔道 | 28. ヨガ |
| 5. ソフトボール | 17. 剣道 | 29. ダンス |
| 6. サッカー | 18. 相撲 | 30. インディアカ |
| 7. バレーボール | 19. 空手道 | 31. グラウンド・ゴルフ |
| 8. バスケットボール | 20. 合気道 | 32. スポングテニス |
| 9. テニス | 21. 少林寺拳法 | 33. バトントワリング |
| 10. ソフトテニス | 22. 居合道 | 34. 筋力トレーニング |
| 11. 卓球 | 23. 太極拳 | 35. その他 |
| 12. バドミントン | 24. 登山 | （具体的に： ） |

すべての方におたずねします。

問 4 2 気軽にスポーツ（運動）を楽しむために必要なことは何だと思われますか。
（○は3つまで）

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 余暇が増えること | 6. 指導者を増やすこと |
| 2. 費用が安くなること | 7. 保育や介護などのサービスがあること |
| 3. 講座や活動についての情報を増やすこと | 8. 特に必要なことはない |
| 4. 施設を多目的に使えるようにすること | 9. その他 |
| 5. 施設の予約や手続きを簡単にすること | （具体的に： ） |

問 4 3 あなたは、市内のスポーツ施設を利用したことがありますか。
また、今後利用したいと思いますか。それぞれの項目に○をつけてください。

項 目	①これまでの利用状況			②今後の利用意向	
	利用 した こと がある	利 用 し て い る こ と が な い	知 ら な い	今 後 利 用 し た い	利 用 し た く な い
1. 市民総合体育館	1	2	3	1	2
2. 総合運動場（大師、下里、木戸東）	1	2	3	1	2
3. 天野少年球技場	1	2	3	1	2
4. 寺ヶ池公園野球場	1	2	3	1	2
5. 庭球場（寺ヶ池、大師、荘園）	1	2	3	1	2
6. 武道館	1	2	3	1	2
7. 寺ヶ池公園プール	1	2	3	1	2
8. 下里運動公園人工芝球技場	1	2	3	1	2
9. 学校開放での体育施設（運動場など）	1	2	3	1	2
10. その他（ ）	1	2	3	1	2

問 4 4 市内のスポーツ施設に満足していますか。

1. 満足している 2. 満足していない 3. わからない

問 4 4 の回答理由

問 4 5 今後、特に整備してほしいスポーツ施設を選んでください。（○は2つまで）

- | | | |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. 陸上競技場 | 7. ジョギングコース | 13. トレーニング施設 |
| 2. 多目的グラウンド | 8. ゲートボール場 | 14. フットサル場 |
| 3. プール（屋内・屋外） | 9. グラウンド・ゴルフ場 | 15. キャンプ場 |
| 4. 野球場 | 10. スケートボード場 | 16. 特になし |
| 5. サッカー場 | 11. 総合体育館 | 17. その他 |
| 6. テニスコート | 12. 武道場 | （具体的に： ） |

問 4 6 あなたが知っているスポーツ振興団体・クラブを教えてください。（○はいくつでも）

- | | |
|--------------|------------------------------|
| 1. スポーツ推進委員会 | 4. 長野総合スポーツクラブ（総合型地域スポーツクラブ） |
| 2. 総合スポーツ振興会 | 5. 知らない |
| 3. スポーツ少年団 | 6. その他（具体的に： ） |

問 4 7 あなたは、問 4 6 のスポーツ振興団体等が実施している事業を知っていますか。
知っているものに○をつけてください。（○はいくつでも）

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 河内長野シティマラソン大会（シティマラソン大会実行委員会主催） |
| 2. 体力測定会（スポーツ推進委員会主催） |
| 3. ノルディックウォーク普及啓発事業（スポーツ推進委員会主催） |
| 4. 各種市民スポーツ大会（総合スポーツ振興会主催） |
| ※軟式野球大会、バドミントン大会、サッカー大会、グラウンドゴルフ大会など |
| 5. 各種スポーツ教室 |
| （長野総合スポーツクラブ・河内長野 SSK クリーン工房共同事業体） |
| 6. 知らない |
| 7. その他（具体的に： ） |

問 4 8 あなたは、問 4 6 のそれぞれのスポーツ振興団体やクラブが行っている活動に参加するとしたら、どのような活動に参加したいと思いますか。すでに、活動されている方は、その活動内容に○をつけてください。（○はいくつでも）

- | |
|-----------------------------|
| 1. 運動やスポーツ活動など個人で楽しめる定期的な活動 |
| 2. 子どもから大人まで地域の誰もが気軽に楽しめる活動 |
| 3. 運動の苦手な人や初級者を対象とする活動 |
| 4. 親子や家族ぐるみで楽しめる活動 |
| 5. 誰もが気軽に参加できるスポーツ大会やイベント |
| 6. スポーツの指導や指導補助 |
| 7. 選手育成や競技力向上など、高いレベルを目指す活動 |
| 8. 参加したくない |
| 9. その他（具体的に： ） |

問49 あなたは、どのようなスポーツボランティア活動ならしてもよいと思いますか。
すでに、活動されている方は、その活動内容に○をつけてください。
(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. スポーツの指導・コーチ | 5. スポーツ施設の管理・清掃 |
| 2. 試合の審判・役員 | 6. ボランティアをしたいと思わない |
| 3. 大会・イベントの手伝い | 7. その他 |
| 4. スポーツ団体やクラブ運営の手伝い | (具体的に：) |

問50 あなたは、テレビやラジオ又は実際に競技場などでスポーツ観戦をしますか。
(○は1つだけ)

- | |
|---------------|
| 1. する → 問51へ |
| 2. しない → 問53へ |

問50で「1. する」と答えられた方におたずねします。

問51 観戦するスポーツの中で、関心のある種目を選んで下さい。(○は3つまで)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. 陸上(トラック・フィールド) | 8. バスケットボール |
| 2. マラソン・駅伝 | 9. テニス |
| 3. 競泳 | 10. 卓球 |
| 4. アーティスティックスイミング | 11. バドミントン |
| 5. 野球・ソフトボール | 12. ラグビー・アメフト |
| 6. サッカー | 13. その他 |
| 7. バレーボール | (具体的に：) |

問52 スポーツ観戦する理由又はきっかけは何ですか。(○は2つまで)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 見ていて白熱したり、感動したりするから |
| 2. 観戦するスポーツ種目が好きだから |
| 3. 応援しているチームがあるから、または選手がいるから |
| 4. 一流選手のプレーや演技を見たいから |
| 5. 国際大会などメジャーな大会で活躍する選手を応援したいから |
| 6. スポーツの知識や技術を勉強したいから |
| 7. スポーツに対する意識を高めるため |
| 8. 家族や友人が見るから |
| 9. 特に理由はない |
| 10. その他 (具体的に：) |

すべての方におたずねします。

問53 市が行うスポーツに関する情報提供に何を望みますか。(○は2つまで)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 健康や体力の増進に関するもの | 6. スポーツボランティアの募集・申込方法 |
| 2. スポーツ施設の紹介、利用方法 | 7. 特に何も望まない |
| 3. スポーツ教室や行事の紹介・申込方法 | 8. その他 |
| 4. スポーツ大会の紹介 | (具体的に：) |
| 5. スポーツ指導者の紹介 | |

問54 市のスポーツ振興に対して何を望みますか。(○は2つまで)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 健康づくりや体力づくりに重点をおいたスポーツ振興 |
| 2. 年齢・体力・技術に応じたスポーツ教室やスポーツ行事の充実 |
| 3. 子どもの体力向上 |
| 4. スポーツ指導者の育成 |
| 5. スポーツ施設の整備・充実 |
| 6. レベルの高いスポーツイベントの誘致・開催 |
| 7. 競技力の向上 |
| 8. 全国・世界に通用する選手の育成 |
| 9. スポーツボランティア体制の整備 |
| 10. 特になにも望まない |
| 11. その他 (具体的に：) |

問55 その他、市のスポーツ行政にご意見・ご要望がありましたらご記入ください。

--

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。